

第4編 関係資料

I 学校教育関係

1 令和6年度学校教育目標、経営の重点及び具体的な取組

(1) 市立幼稚園・こども園（12園）

※教職員数、園児・児童・生徒数、学級数は令和6年5月1日現在の数字です。

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	1 1 月 1 日
秦野市立本町幼稚園	小宮 郁美	5	37	2	創立年月日	大正 4 年 1 1 月 1 日
<教育目標> 「健康で心豊かな幼児を育てる」 ○いきいきと活動する子ども ○よく考える子ども ○豊かに表現する子ども ○あたたかい心の子ども				<具体的な取組> ○豊かな感性を育む表現活動の推進 ・リズム遊びや楽器演奏、絵本等の活動の充実を図り、表現力や想像力を養う。 ・四季折々の変化や生活の中で季節に触れる活動の充実を図り、感性を養う。 ・運動的な遊びを積極的に取り入れ体力や運動能力の向上を図る。 ○地域の教育力を生かしたふれあい教育の推進と郷土愛の育成 ・地域の人、未就園児との交流を通して感謝や思いやりの気持ちを育てる。 ・地域の自然環境を生かした活動により、好奇心や探究心を育てる。 ○小中学校との一貫した教育の推進 ・職員研修や交流を通して相互理解を深める。 ・互恵性のある交流活動の実践を行う。		
<経営の重点> 1 豊かな体験と学びのある生活が展開できる教育課程の編成と実践に努める。 2 幼児が自ら考え行動する力を育むための環境構成の工夫と援助に努める。 3 人との様々ななかかわり方を工夫し、共に育ち合う実践に努める。 4 小中学校との連携に努め、園小中一貫教育の推進を図る。 5 家庭・地域との連携を深めながら教育活動の推進に努める。 6 研究・研修により教職員の指導力を高め、信頼される園づくりを目指す。						
令和6年度 園研究テーマ	幼児が自ら考え行動する力を育てるための援助や環境構成を考える ～人とのなかかわりを通して～			E-メール	hontyouyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4 月 2 4 日
秦野市立南幼稚園	加藤 美紀	4	26	2	創立年月日	昭和 2 9 年 4 月 1 日
<教育目標> 「心身ともにたくましく、心豊かな幼児を育てる」 ○健康で元気な子 ○よく考えやりぬく子 ○豊かに表現できる子 ○互いに認め仲良く遊ぶ子 ○思いやりのある優しい子				<具体的な取組> ○発達に即した指導計画の作成 ・発達の過程を理解するとともに、一人ひとりの発達の実情に沿った幼稚園生活を見通していく。 ○感性を育てる表現活動の実施 ・体力と運動機能の向上を図る。 ・音楽や造形活動を通して、豊かな感性や創造性を培う。 ○地域の教育力を生かした教育の推進 ・地域の自然を生かした体験活動を通して、好奇心や探求心を育む。 ・湧水を生かした活動や環境教育の見直しを図る。 ○ふれあい教育の推進 ・保護者や未就園児、地域の人とのふれあい活動を通して、思いやりや感謝の気持ちを育む。 ○園小中一貫教育の推進 ・こども園や小中学校との連携や交流を通して相互理解を図り、学びの連続性を探っていく。 ・互恵性のある交流活動を実施していく。		
<経営の重点> 1 幼児の発達や学びを促すための教育課程の編成と実践に努める。 2 家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした教育の推進をしていく。 3 施設設備の安全管理と安全教育の充実を図る。 4 園内研究の推進と教職員の資質向上を図る。 5 教育の質を高めるための学校評価の実施・改善に取り組む。 6 園小中一貫教育を推進し、発達や学びの連続性を考えた連携・接続を深める。						
令和6年度 園研究テーマ	身近な人と親しみ、主体的に遊びを進めていくための教師の援助や環境構成を深める。			E-メール	minamiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	5 月 1 日
秦野市立東幼稚園	三嶽 さち子	5	31	2	創立年月日	昭和 3 1 年 5 月 1 日
<教育目標> （東中学校区園小中共同目標） 「心身ともに健康で、たくましく生きる力をもった人間性豊かな子どもの育成」 <めざす子どもの姿> ○健康で意欲のある子ども ○あたたかい心の子ども ○よく考え、最後までやりぬこうとする子ども				<具体的な取組> ○地域の特色を生かした教育活動の推進 ・地域の四季折々の自然の中でおもいっきり遊び、感じる心を育てる。 ・飼育栽培活動を通して、生命の大切さや食べ物への興味・関心を育てる。 ・地域に親しみ、地域の人と触れ合い、コミュニケーション力や社会性を養う。 ○豊かな感性を育む表現活動や絵本に親しむ活動の推進 ・オルフ楽器演奏や、絵画制作等の活動を通して表現力を養う。 ・お話し会やよむよむDAY、なかよし図書の貸し出し等を通して絵本に親しむ機会を推進する。 ○生活習慣の確立と体力の向上 ・家庭と連携しながら生活リズムを整え、基本的生活習慣の定着を図る。 ・運動的な遊びを積極的に取り入れ、身のこなしをよくし体力向上を図る。 ○子育て支援体制の充実 ・在園児や未就園児の保護者が子育ての楽しさを実感できる機会の提供。 ・一人ひとりに応じたきめ細やかな支援と相談体制の充実。 ○園小中一貫教育の推進と教師の指導力向上。 ・園小の接続を意識した保育の実践と小学校教育との連携に努める。		
<経営の重点> 1 豊かな体験を通して学びの芽を育む教育課程の編成と実践に努める。 2 家庭や地域と連携し、信頼される園づくりに努める。 3 地域の特色を生かした教育活動の推進と様々な人とのコミュニケーション力を養う。 4 在園児・未就園児保護者への子育て支援と、一人ひとりに応じたきめ細やかな支援体制の充実に努める。 5 小学校以降の教育へのつながりを意識した園小中一貫教育の推進を図る。 6 教師間の学び合いを通して指導力向上と発信力向上をめざす。						
令和6年度 園研究テーマ	生き生きと遊び、ともに育ち合う幼児をめざして			E-メール	higasiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	2月 1日
秦野市立北幼稚園	北村 亜弥	5	44	2	創立年月日	昭和30年 4月 7日
【北地区 幼稚園・小学校・中学校 共通教育目標】 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた子どもの育成」 ＜めざす幼児像＞ 「心身ともに 健康でたくましく 心豊かな幼児の育成」 ○友達と仲良く、生き生きと活動する子ども ○よく考え、最後までやりぬこうとする子ども ○素直に表現する子ども ○きまりを守る子ども ＜経営の重点＞ 1 多様な体験を通して学びに向かう力を育む教育課程の編成と実践に努める。 2 基本的な生活習慣の確立と体力向上を推進する。 3 家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした幼稚園づくりに努める。 4 インクルーシブ教育を推進する。 5 小・中学校との相互理解、連携に努め、園小中一貫教育の推進を図る。 6 教職員の指導力向上と園内研修の充実に努める。				＜具体的な取組＞ ○地域の教育力を生かした教育活動の推進 ・自然体験活動を通して、考える力や豊かな心を育てる。 ・地域行事への参加、地域の人々と触れる活動を通して、郷土愛を育む。 ○生活リズムの確立と体力の向上 ・家庭と連携しながら、規則正しい生活リズム・基本的な生活習慣の定着を図る。 ・運動遊びを通し、自己有能感を育み、何事にも粘り強く取り組む幼児を育てる。 ○豊かな感性を育む表現活動や読書活動の推進 ・わらべうた・オルフ楽器を活用した音楽活動や、絵画活動を通して表現力を高める。 ・読書活動を推進し、様々な絵本やお話等に親しみ、想像力を育む。 ○ふれあい教育の推進 ・異世代の様々な人との関わりを通して、コミュニケーション力を高める。 （地域の高齢者施設との交流・小中学生や未就園児との交流） ・手話に親しみ、手話を使って生活している人への理解を育む。 ○一人ひとりの良さを集団の中で生かす指導の推進 ・家庭と連携し、個に応じたきめ細やかな支援に努める。 ○園小中一貫教育の推進 ・園小の円滑な接続を目指し、学びをつなぐ取り組みを実践・推進する。 ・小中学校との交流や職員研修を通して、各校種の教育の理解を深める。		
令和6年度 園研究テーマ	健康な心と体 ～自発的に体を動かし何事にも粘り強く取り組む幼児を育てる～			E-メール	kitayou@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 14日
秦野市立西幼稚園	大塚 政美	4	44	2	創立年月日	昭和42年 3月 30日
＜教育目標＞ 「心身ともにたくましく、生きる力を身につけた子どもの育成」 ＜めざす子どもの姿＞ ○いきいきと活動する子ども ○思いやりのあるあたたかい子ども ○健康で意欲のある子ども ＜経営の重点＞ 1 発達段階に応じた特性を踏まえ、幼児期にふさわしい資質・能力が育まれる教育課程の編成と実践に努める。 2 心と体を育むための保育の充実に努める。 3 様々な人や環境に関わるコミュニケーション力と道徳性の芽生えを培う。 4 インクルーシブ教育の充実に努める。 5 家庭や地域との連携を深め、信頼される幼稚園づくりに努める。 6 幼・小・中学校との連携に努め、園小中一貫教育の推進を図る。 7 教職員の指導力向上と園内研修の充実に努める。				＜具体的な取組＞ ○基本的な生活習慣と生活リズムの確立と体力推進 ・家庭と連携しながら基本的な生活習慣と「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを定着させる。 ・「目覚ましチャレンジタイム」や「体操教室」等を通して意欲的に体を動かす援助と環境を工夫する。 ・伝染病予防を通して「いのち」の大切さを理解する。 ○豊かな感性を育む表現活動や地域環境を活かした体験活動の推進 ・オルフ楽器演奏やわらべうた、お話や絵本の読み聞かせ等を通して、表現力や想像力を養う。 ・自然体験を通して、好奇心や探究心を育てる。 ○様々な人や環境に関わりコミュニケーション力の向上 ・地域行事への参加、外部講師招聘、友達と関わる環境の工夫をする。 ・あいさつの習慣を確立する。 ○インクルーシブ教育の充実 ・一人ひとりの特性やニーズに合わせ、きめ細やかな援助、支援に努める。 ・保護者や他機関等と連携を図り、計画的、組織的な支援体制を築く。 ○園小中一貫教育の推進と教職員の指導力向上 ・「架け橋プログラム」を理解し、小学校教育との円滑な連携・接続を図る。 ・小中学校との交流や職員研修を通して、各校種の教育の理解を深める。 ・園内研修（研究保育、ビデオ視聴等）を計画的に実施する。		
令和6年度 園研究テーマ	主体的に遊ぶ子を育むための環境づくりを探る。			E-メール	nisiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	6月 2日
秦野市立上幼稚園	井手 祥子	3	5	2	創立年月日	昭和33年 6月 2日
<教育目標> 「心身ともに健康でたくましく、心豊かな幼児を育てる」 ○友達と元気に遊ぶ子 ○最後までやりぬこうとする子 ○のびのびと表現する子 ○人や自然を愛する子				<具体的な取組> ○園小一貫教育の推進 ・小学校との交流や日頃の活動の積み重ねを通して、子どもの豊かな人間関係を育み、教職員同士が学び合い、相互理解を通じた学びの連続性を育む。 （合同運動会・収穫体験などの行事・保育と教科の連携接続のあり方・園小懇談会など） ○地域環境を取り入れた教育の推進 ・地域の自然や人々とのふれあいを通して、様々な体験をしながら豊かな心を育てる。 （栽培・収穫体験・地域散策・親子自然観察会・地域施設との交流・未就園児との交流など） ○表現意欲や感性を育む教育の推進 ・音楽指導・絵本・お話を通して感性を養い、表現する喜びを味わう。		
<経営の重点> ○園や地域の実態を把握し、教職員、園児、保護者相互の豊かな人間関係を樹立し、協力して教育目標が達成できるように努める。 1 一人ひとりが活きる教育課程の編成と実践に努める。 2 幼児の主体的な生活を促す環境構成の工夫や地域環境を取り入れた保育の実践に努める。 3 施設・設備の有効活用と安全教育の充実に努める。 4 幼稚園と小学校との相互理解に努め、園小一貫教育の推進を図る。 5 家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした教育の展開を図る。 6 地域の人とのふれあいや自然を取り入れた保育実践に努める。 7 教職員の資質向上と園内研修の充実に努める。						
令和6年度 園研究テーマ	主体的に活動する幼児を育むための援助や環境構成を探る。			E-メール	kamiyou@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 20日
秦野市立ほりかわ幼稚園	仲原 千鶴子	5	44	2	創立年月日	昭和57年 4月 1日
<教育目標> 「健康でたくましい心と体を育てる」 ○心身ともに健康な子 ○素直に表現し、自ら考え進んで行動できる子 ○思いやりの心をもち、心豊かな子				<具体的な取組> ○自ら環境にかかわり、じっくり遊びこむ子どもを育てるために 【質の高い幼児教育の推進】 ・幼児期に育てたい資質・能力をもとに、発達に即した指導計画の作成及び実施と評価 ・全職員で全園児を理解し、一人ひとりに応じたきめ細やかな支援に努める。 ・職員の指導力向上のための研修 【健康な心と体を育てる】 ・十分に体を動かす気持ち良さを体験し、自ら体を動かそうとする意欲を育てる。 ・身近な環境に自らかわっていきたくするような魅力ある環境を工夫する。 ・健康で安全な生活態度を身に付ける。 【ふれあい教育の推進】 ・様々な人々との交流を通してコミュニケーション力や社会性を育てる。 ・地域の園や学校との連携を図り、相互理解に努める。		
<経営の重点> 1 幼児の発達の見通しをもち、幼児の発達や学びを促すための教育課程・指導計画の編成と実践に努める。 2 一人ひとりの発達の特性に応じた指導及び評価（指導と評価の一体化） 3 直接的・具体的な体験を通して試行錯誤する姿を大事にした保育の展開 4 幼児が主体的にかかわり、いきいきと過ごせる環境構成の工夫（人的環境、物的環境、空間的環境） 5 家庭や地域との連携を深め、信頼される園づくりに努める。 6 教育環境と安全教育の充実に努め、安全安心な幼稚園を目指す。						
令和6年度 園研究テーマ	一人ひとりの特性に応じた指導の手立てを考える ～様々な活動に意欲的に粘り強く取り組む子を育てるために～			E-メール	horikawayou@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 1日
秦野市立ひろはたこども園	横山 幸枝	19	88	6	創立年月日	平成20年4月 1日
<教育目標> 「豊かな心と丈夫な体を持ち、自ら生きようとする意欲のある子どもの育成」 めざす子どもの姿 ○明るく丈夫な体の子ども ○安心して生活し遊べる子ども ○思ったことを伝え、人の話をよく聞く子ども ○友達と喜んで過ごせる子ども ○思いやりや感謝の気持ちのある子ども				<具体的な取組> ○学びの芽の育成 ・主体的・協同的な学びを促す環境の工夫や支援に努める。 ・人との関わりの中で子どもが、自分の思いを豊かに表現するために、環境や支援のあり方を考える ・リズムや絵画・英語指導を受けたり、お話を通して表現や創造する豊かな感性を育てる。 ○地域を生かした教育活動の推進 ・身近な四季折々の自然に触れる中で、好奇心をくすぐる体験活動を通して豊かな感性や思考力を育む。 ・地域の園・小学校との連携を図り、話し合いや交流から互いの教育を理解し育ちと学びを繋げる。 ○健康な生活と体力の向上 ・家庭と連携を取りながら、生活リズム・基本的生活習慣の確立を図る。 ・運動遊びの指導を受けたり、十分に体を動かして遊んだりする中で、多様な動きが経験できるようにしながら、体力の向上に努める。		
<経営の重点> 1 豊かな体験を通して主体的に学び、自己発揮できる教育課程の編成と実践に努める。 2 人と関わる中で、思いを豊かに表現する力を育む。 3 家庭と連携し、基本的生活習慣や規範意識、道徳性の育成に努める。 4 身近な自然や地域との関わりを通して多様な体験をし、豊かな感性を育てる。 5 保育教諭同士の連携を深め、教育、保育の推進や生活環境の充実を図る。						
令和6年度 園研究テーマ	「多様な動きを経験するための環境や援助について」 ～遊びや生活を通して～			E-メール	hirohatako@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 1日
秦野市立みどりこども園	荒井 淑栄	20	121	8	創立年月日	平成20年 4月 1日
<教育目標> 「豊かな心と丈夫な体を育てる」 ○友達と仲良く生き生きとあそぶ子 ○思いやりのあるやさしい子 ○いろいろなことにチャレンジし、最後までがんばる子				<具体的な取組> ○表現する楽しさや感性を豊かにする教育活動の推進 ・絵画指導や英語で遊ぼう、人形劇観賞等を通して表現する喜びや豊かな感性を養う。 ○地域環境を生かす教育の推進 ・地域の幼稚園・小学校・中学校との交流を通して経験を広げる。 ・飼育栽培活動や身近な自然を生かした体験活動の充実を図る。 ・園内外の自然を生かした教育・保育の充実を努める。 ○人と関わる力を育む教育・保育の推進 ・身近な人と親しみ、一緒に活動する楽しさを味わう教育・保育の充実に努める。 ○積極的に運動遊びに取り組み、体力向上を推進する。 ・チャレンジデーの継続を通して、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・様々な運動遊びを通して進んで体を動かそうとする意欲を育てる。		
<経営の重点> 1 家庭との連携を深め、情緒の安定と生活習慣の自立を図る。 2 園児一人ひとりを大切に、発達や学びを活かす教育課程の編成と実践に努める。 3 生活や遊びに必要な様々な体験活動を通して豊かな感性を育む。 4 特別支援教育の充実を努める。 5 家庭や地域との連携を図るとともに、子育て支援の充実を図る。 6 園内環境の整備と安全教育の推進を図る。 7 職員の資質向上と、園内研究の充実を図る。						
令和6年度 園研究テーマ	健康な心と体を育てるために ～一人ひとりの興味に沿った活動や環境の工夫～			E-メール	midoriko@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 1日
秦野市立すえひろこども園	古谷 ゆきの	25	166	8	創立年月日	平成20年 4月 1日
<教育目標> 「心身ともに健康で、心豊かな子どもの育成」 ○自分から(主体的に取り組む子) ○感じて(感じたことを素直に表現する子) ○考えて(自分なりの考えを深める子)				<具体的な取組> ○育みたい資質・能力を踏まえた指導計画の作成と実践の充実 ・発達や学びを促す指導計画の作成と評価、修正、改善を図り、実践する。 ・幼児が主体的に行動し、豊かな表現力や感性を育むよう保育環境の充実に努める。 ○感性を育てる表現活動の推進 ・音楽活動や英語活動を通して、豊かな感性を育み、表現する楽しさを味わう。 ・運動遊びを通して、豊かな心と体を育む。 ○家庭との連携、子育て支援の充実 ・ICTを活用し、保育ドキュメンテーションの配信等を通して、園の教育方針や子どもたちの成長を伝え、保護者との相互理解を図る。 ・身近な人と親しみ一緒に活動する楽しさを味わいながら、生活に必要なマナーやルール、コミュニケーション能力など人と関わる力を育む。 ○安全教育の充実に努める ・生活の中で、安全な生活に必要な習慣や態度を身につけることができるための指導の充実。 ・感染症対策に取り組みながら、行事や活動の充実を図る。 ○地域に根ざした教育の推進 ・地域の人々との交流を通して、経験を広げる。 ・身近な自然を利用し、体験活動を通して感性を育む。 ・幼稚園・小学校・中学校との交流の充実を図る。また、研修や園内研究を通して、学びの連続性を探っていく。		
<経営の重点> 1 幼児一人ひとりの発達や学びを促す教育課程及び指導計画の編成や実践に努める。 2 幼児が主体的に活動し学びを深めるための保育環境の充実に努める。 3 家庭との連携を深め、子育て支援の充実を図る。 4 施設設備の安全管理と安全教育の充実に努める。 5 園小中・地域との連携を密にし、地域に根ざした教育の推進を図る。 6 保育教諭の資質向上と園内研究の推進、充実に努める。						
令和6年度 園研究テーマ	資質・能力を踏まえた指導計画の見直しや指導実践について ～感じたことを素直に表現する幼児を育むために～			E-メール	suehiroko@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 1日
秦野市立しぶさわこども園	和田 千登勢	26	171	8	創立年月日	平成28年 4月 1日
<教育目標> 「心身ともに健康で、心豊かな子どもの育成」 ○健康で元気に遊ぶ子ども ○思いやりのあるやさしい子ども ○のびのびと表現できる子ども ○自分で考え、行動できる子ども ○身近な自然とふれあい、大切に子ども				<具体的な取組> ○地域の教育・保育力の活用 ・地域の方の協力のもと、様々な体験活動を行い、地域の良さを知り、ふるさとに愛着をもつ。 ・身近な自然を生かした体験活動を通して、豊かな感性を育てる。 ○幼児の体力向上の推進 ・積極的に運動遊びに取組み、体力の向上を図る。 ・家庭と連携しながら健康的な生活リズムづくりをする。 ○食育の推進 ・食に関する体験活動を充実させ、食物への関心を高める。 ○園小中一貫教育の推進 ・園小中の連携を図り、互いの教育を理解し、共に育ち合う環境を考える。 ○表現力、創造力を育てる教育の推進 ・歌や楽器遊び、造形活動などを通して、表現する力や創造性を高める。		
<経営の重点> 1 豊かな体験ができる教育課程の編成と実践に努める。 2 地域の特色や自然環境を生かした保育の実践に努める。 3 体力の向上や食育の推進を図る。 4 統合教育や子育て支援の充実を図る。 5 小学校との一貫性に立った発達や学びの連続を図る。 6 保育教諭の資質向上と園内研究の充実を図る。 7 乳幼児の生活に合わせた保育環境を工夫し、保育の充実を図る。						
令和6年度 園研究テーマ	活動の記録を基にした学びをつなぐカリキュラムの見直しと指導実践			E-メール	sibusawako@city.hadano.kanagawa.jp	

園 名	園長名	教職員数	園児数	学級数	開園記念日	4月 1日
秦野市立つるまきこども園	持田 由美	21	130	8	創立年月日	平成20年 4月 1日
<教育目標> 「豊かな心と丈夫な体を持ち生き生きと活動する子どもを育成する」 ○健康で意欲的に遊ぶ子 ○思いやりや感謝の気持ちを持てる優しい子 ○のびのびと表現できる子				<具体的な取組> ○育みたい資質・能力を踏まえた指導計画の作成と実践の充実 ・発達や学びに即した指導計画の作成と評価、修正、改善を図る。 ・多様な体験を通して、主体的・協同的な学びに向かう力を養うための環境構成や援助の工夫を考える。 ○健康な生活と体力向上の推進 ・家庭と連携をとりながら、健康的な生活リズムと基本的生活習慣の確立を図る。 ・運動遊びを通し、体力・運動機能の向上を図る。 ○情操を豊かにする教育活動の推進 ・音楽活動や造形活動を通し、表現力や豊かな感性を養う。 ・絵本やお話等の読み聞かせを通して、想像力を育む。 ○地域の教育力を生かした活動の推進 ・未就園児、地域の人とのふれあいや自然との関わりを深める。 ・地域の環境を生かした体験活動の充実を図る。 ○園小中一貫教育の推進 ・民間園や小学校との交流や研修を通して、相互理解を深め、学びの連続性を大切にしながら、円滑な接続に努める。 ・園小接続カリキュラムを意識した保育の実践と小学校教育との連携を図る。 ○インクルーシブ教育の充実 ・すべての園児が安心して自分らしく生活できる園運営。 ・一人ひとりの特性やニーズに合わせ、きめ細やかな援助・支援に努める。		
<経営の重点> 1 多様な体験を通して学びに向かう力を育む。 2 一人ひとりの発達や学びを促すための教育課程の編成と実践を図る。 3 家庭との連携を深め、一人ひとりの気持ちを受容し、情緒の安定を図る。 4 乳幼児の生活に即した保育環境を工夫し、保育の充実を図る。 5 地域の人や自然とふれあう中で、心豊かな乳幼児の育成に努める。 6 小・中学校との連携を密にし、地域に根ざした教育の推進を図る。 7 インクルーシブ教育を推進する。 8 施設設備の安全管理と安全教育の充実を図る。						
令和6年度 園研究テーマ	一人ひとりが自己発揮するための保育環境や援助を考える			E-メール	turumakiko@city.hadano.kanagawa.jp	

(2) 市立小学校（13校）

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	6月22日
秦野市立本町小学校	近藤 順子	46	678	29	創立年月日	明治6年 6月22日
<学校目標> 「みんなが幸せになる学校を みんなで創る」				<めざす学校像> (1) 「自ら学ぶ学校」 主体的に学ぶ児童が育つ学校づくり 自分事として取り組めるよう、授業やその他の活動において、子どもたちが自ら考え・決定する場を増やし、子どもが主体的に学ぼうとする学校をめざす。 日々の授業や特別活動を通して、子どもたちが自ら学ぼうとする力の伸長を図る。 (2) 「安全・安心な学校」 互いを認め合い、支え合える児童が育つ学校づくり 安心して挑戦できる環境を整えるために、いじめの積極的認知とチーム対応の充実を図るとともに、子どもたちによる活動を支援し、子どもたちが自ら人間関係づくりにおいてお互いを認め合い、支え合おうとする学校をめざす。 保護者・地域との連携を重視し、人権感覚の高いチームづくりに努める。 (3) 「社会につながる学校」 社会の一員としての意識を持った児童が育つ学校づくり 社会とのつながりを意識し、学ぶことの楽しさ、必要感を味わえるようにする。ふるさとを愛する心をはぐくむ取り組みの充実を図り、子どもたち自身が社会の一員であることを自覚し、行動しようとする学校をめざす。 保護者・地域との連携を図り、地域での学びを大切にする。		
<大切にしたい4つの力> (1) 人を大切にする力 (2) 自分の考えを持つ力 (3) 自分を表現する力 (4) 挑戦する力 【ベースにあるもの】 ・「地域とともにある学校」 ～学校、保護者、地域で子どもの成長を支える機運（雰囲気）を高める～ 【4つの重点項目】 ・新しい教育実践の推進 - 学習指導要領の趣旨を踏まえ「教わる」から「学ぶ」への転換を図る。 ・持続可能な学校教育への見直し ・生活・総合の研究を通じた取り組み - 子どもたちの主体的な学びを通して、日々の成長を促す。 ・読書活動の推進 - 読書の機会確保に努め、読書習慣の定着を図る。						
令和6年度 学校研究テーマ	共に学びを創り上げようとする児童の育成 ～生活・総合の取り組みを通して～			E-メール	hontyousyou@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月24日
秦野市立南小学校	横山 潔	59	1,082	42	創立年月日	明治25年 4月24日
<教育目標> 「自分らしさ、優しさ、たくましさを兼ね備えた児童の育成 ～ともに生きる ともに創る～」 ○ 自ら考え 判断し 行動できる子 ○ 友達を思いやる子 ○ 心身ともに元気な子				<具体的な取組> ○ 「子どもが主役の学校」 ・子どもたちが自ら考え判断し決定する場の設定 ・諸活動の場を通じた、子どもたちの主体性の伸長 ○ 「あいさつが響きあう温かい学校～いじめ0をめざして～」 ・教職員のチームによる対応の充実 ・挨拶を通じた子どもたちのより良い関係づくりの推進 ・保護者・地域・学校の連携の充実 ○ 「安全・安心をみんなで生み出す学校」 ・校舎内外や登下校での安全、近所で遊ぶ際の安全等、子どもたち自身が意識しての行動が高まる指導の充実 ・学校・保護者・地域で子どもたちの安全を守り、安心できる環境づくりの推進 ○ 「一人ひとりを認め合う学校」 ・日々の観察や教育相談を通しての児童理解の充実 ・一人ひとりの良さを集団の中で生かす指導の推進 ・個の特性に応じた支援のあり方の追究 ○ 「みんなで創る学校」 ・PTA、地域との連携強化「地域とともにある学校づくり」 ・交通安全・防犯・防災に向けたPTA・地域との協働 ・情報の積極的な発信と受信		
<経営の重点> 1 主体的に学ぶ場・環境を大切にしたい学校づくり 「子どもが主役の学校」 2 いつも子どもたちの元気なあいさつが聞こえる学校づくり 「あいさつが響きあう温かい学校～いじめ0をめざして～」 3 校内・校外において、安全に気をつけ安心して生活できる環境づくり 「安全・安心をみんなで生み出す学校」 4 児童理解を深め、一人ひとりの良さを認め合い集団の中で生かす学校づくり 「一人ひとりを認め合う学校」 5 学校、保護者、地域で子どもの成長を支える機運（雰囲気）を高める 「みんなで創る学校」						
令和6年度 学校研究テーマ	主体的に学び、自分の考えを表現することができる 子どもの育成をめざして			E-メール	minamisyou@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	1 2 月 2 0 日
秦野市立東小学校	武 政志	32	525	21	創立年月日	明治 6 年 1 2 月 2 0 日
<教育目標> 「心身ともに健康で、たくましく生きる力を持った人間性豊かな子どもの育成」 具体的目標 1 他者を尊重し、やさしく思いやりのある子の育成 2 安心安全の学校 3 自立学習 主体的に学びよく考える子の育成						
<経営の重点> 1 「わかる・できる・楽しい授業」の充実 ①「つながる授業」を通し、学力向上、主体的・対話的で深い学びの推進 ②教科担任制、交換授業、合同授業等の支援 ③「カウンセリングマインド」や「心理的安全」を深める ④GIGAスクールを推進し、主体的な学びの実践 2 園小中一貫教育の推進 ①園小中一貫教育を継続し連続性のある教育課程の実践 ②学習指導のあり方や子ども理解を深める ③地域人材の活用、園中との交流・連携 3 家庭、地域との連携強化 ①ボランティアの積極的活用、交通安全指導・防犯対策等の充実 ②「あずまの里稲作り体験教室」等地域人材・行事の活用 ③保護者や地域に積極的に学校の取り組みを公開 4 インクルーシブな学校作り ①全ての子どもが大切にされる学校 ②児童支援部会の充実 ③教育相談コーディネーターを中心とした連携の充実 5 教職員の資質向上を目指す。 ①一人ひとりの強みを生かし補い合う教職員集団の構築 ②信頼される教職員集団（不祥事防止、ハラスメント防止） ③校内研究や日々の授業の改善に努めて学び続ける教職員集団 ④家庭、地域、教職員間の良好な関係を育む				学校経営の重点 1 わかる・できる楽しい授業の充実 2 CS・園小中一貫教育の推進 3 家庭、地域との連携強化 4 インクルーシブな学校		
令和6年度 学校研究テーマ	だれ一人取り残さない教室をめざして ～新たな視点をもって～			E-メール	higasisyou@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	2 月 1 日
秦野市立北小学校	高橋 明久	44	642	30	創立年月日	明治 1 1 年 2 月 1 日
<教育目標> 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた子どもの育成」 <目指す児童像> ・あいさつをしっかりとる ・相手の気持ちを考える ・みんなと仲良くする ・バランスよく食べる ・早寝早起きをする ・時間や決まりを守る ・学習に一生懸命取り組む				<具体的な取組> ○自主的に学びたくなる授業づくり ・新たな学びの実現のために大学教授等を招聘した校内研究の充実を図り、授業改善に取り組むことを通して、児童の学力向上を目指す。 ・学習意欲等の非認知能力の育成に向けて行う学力調査をもとにし、子どもたちの学びのカルテの作成・活用を通して、授業力向上を図る。 ○健康で安全・安心な環境づくり ・子どもたちの健やかな成長に資する基本的な生活習慣づくりのあり方について、外部との連携により、食育・交通安全・防災教育の推進を進めていく。 ・地域の自然、新東名に伴う開発行為を前向きにとらえ、それらを地域の学習材として掘り起こし、子どもたちの学びにつなげていく。 ○自己肯定感を高める仲間づくり ・学校、家庭、地域が互いに連携し、異学齢交流や異世代間交流を引き続き、「北の子どもを育む懇談会」の枠組みを維持しながら推進しつつ、地域とともにある学校づくりを進めるため、北地区らしい学校運営協議会の運営を推進していく。 ・放課後の学習機会の保障や家庭学習の充実を図り、一人ひとりの学力や適性に応じた個別支援による基礎学力の向上を図るため、北公民館と連携した学習支援事業を継続して取り組み、学びのカルテの活用と連動させていく。		
<経営の重点> 「学びあい 高めあう 学校づくり」 ・自己肯定感を高める仲間づくり ・健康で安全・安心な環境づくり ・自主的に学びたくなる授業づくり （各指導事項の確実な定着） （聴く、考える、伝える時間の保障）						
令和6年度 学校研究テーマ	自分の考えをもち、表現する子の育成			E-メール	kitasyou@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	1 2 月 3 日
秦野市立大根小学校	小屋 智	30	425	18	創立年月日	明治 6 年 1 2 月 3 日
<教育目標> かしこく やさしく たくましく生きる大根っ子の育成 【具体的目標】 ア 生命や人権を尊重し平和を愛するやさしい子どもたちを育てる。 イ 明るく元気で、心身ともに健康で夢の実現に向けてたくましく生きる子どもを育てる。 ウ 自律性と自主性に富み、進んで友達と協力できる社会性を持った子どもを育てる。 エ 勤労と責任を重んじ、奉仕の精神と実践力のある道徳性を備えた子どもを育てる。 オ 創造的な知性と基礎的な能力を身につけ、自ら学び、考え、かしこく行動する子どもを育てる。				<具体的な取組> ○確かな学び・・・かしこさを育てる教育 1 基礎的・基本的な知識・技能の定着 ・話し方・聞き方などの学習規律の習得 ・少人数指導、合同授業、交換授業など多様な指導体制の工夫 ・家庭学習の工夫と自主的学習習慣の確立（家庭との連携） ・板書、ノート指導の共通理解を図っていく。 ・読書活動を推進し、語彙力、感性、表現力、創造力の素地を養う。 2 授業改善研修の充実 ・児童の興味関心を高め、児童自らが学習を振り返り、見通しを持つことができる学習活動の確立 ・主体的に学習に取り組む態度の育成に努め、非認知能力を養う。 ・「学ぶ力」を育てる実践的な研修 ・言語活動の充実と思考力、判断力、表現力の重視 3 校内研究の推進 児童・・・資質・能力の育成 教師・・・授業力改善 ・「主体的対話的な深い学び」の実現に向け、教員の資質向上を目指すとともに外部講師や教育委員会との連携を図る。 ・「おおねっ子の花」（目指すおおねっ子の発達段階）を共通理解し、考える学習における基本的な授業展開（一人時間・友達時間・全体時間）に取り組む。 ・「まちがよい」や「わからない」を大切に、児童の言葉をつなげる授業づくりを構築する。 ・児童の実態を踏まえ、各ブロックで組織し授業公開を行う。 ・指導と評価の一体化に取り組む。 ○豊かな心の育成・・・やさしさとたくましさ育てる教育 1 深い児童理解 ・児童指導委員会・いじめ対策委員会等を充実させ、児童の実態把握と共通理解に努める。 ・いじめ防止基本方針に則り、いじめ・不登校への未然防止の強化 ・「報告・連絡・相談」を基本とした児童理解を行い、複数人のチームで対応する。（担任の孤立化を防ぐ。） ・インクルーシブ教育の考えに基づいた支援の継続・推進 2 社会的な育成 ・善悪の判断、人権尊重など道徳授業と学級経営の充実 ・「優しさと厳しさ」を学び、お互いを認めあう異学年交流 ・あいさつ、「さん」づけ、身辺整理など生活習慣の確立と強化 3 配慮を要する児童への支援活動の充実 ・教育的ニーズのある児童への支援体制の充実 ・教育相談コーディネーターを中心とした教育相談機能の充実 ・外部専門関係機関、SC、SSW等との連携 ・個に応じた学びの場の活用（まなびの教室、チャレンジルーム・国際教室）と家庭への理解 ○信頼される学校・・・人とのかわわりを大切にする教育 1 安心で安全な心の居場所となる管理・運営 ・特色ある教育課程の編成と授業の充実 ・グループリーダーの総括教諭を中心とした組織的・効率的な運営 ・確実な情報管理と健全な財務管理 2 地域教育力の活用 ・学校運営協議会を中心としたコミュニティ・スクールの取り組み ・園小中一貫教育の推進 地域の高校・大学との連携交流 ・学生、地域等の教育支援ボランティアの協力 ・地域や各関係団体との連携・開発（人・物・こと）と研修の充実 ・民生委員との懇談会（年2回【6月・2月】） 3 積極的な情報発信・学校公開 ・授業参観、懇談会、家庭訪問・教育相談等による信頼関係の構築 ・ホームページ、メール配信、定期的な各種たより等による情報提供 ・学校評価、自己評価等の内容の充実		
<経営の重点> 1 児童の生きる力を育むため、創意工夫を生かした特色ある教育活動を通して、学習指導要領が示す資質・能力の育成に努める。 2 児童理解と人権尊重の精神を基盤にして、すべての子どもが共に学び、共に育つことを目指すインクルーシブ教育の具現化を図る。 3 体力向上と学校保健安全指導の充実に努める。 4 教育環境の整備と充実、環境教育の充実・発展に努める。 5 開かれた学校をめざし地域との連携を深め、地域に根ざした教育の充実に努める。 6 教職員の特性と創意を生かした学校経営の協働化の実現に努める。 7 教職員の人格的資質・情熱・指導力の向上をめざした研究・研修に努める。						
令和6年度 学校研究テーマ	思いや考えを伝え合い、学びをつなげるおおねっ子の育成 ～子どものことばでつながる授業を目指して～			E-メール	oonesyou@g.hadano.ed.jp	
校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	3 月 1 0 日
秦野市立西小学校	小嶋 恵	39	605	23	創立年月日	大正 1 0 年 3 月 3 1 日
<教育目標> 基本目標 「未来に夢をもち 心豊かでたくましく生きる力を身につけた 子どもの育成」 具体目標 ア 楽しんで学ぶ子の育成 イ 自他を大切にする子の育成 ウ たくましい子の育成				<具体的な取組> ○確かな学力の定着、学習指導の充実 ・「わかる・できる・楽しい」授業づくりに努め、各教科の基礎的、基本的な内容の習得、活用、探究をはかる。 ・地域の人材や自然環境を積極的に学習に取り入れ、体験活動を充実させる。 ・読書が培う力を育み、豊かな感性、情操、思いやりの心を育てよう読書活動の推進、環境づくりに努める。 ○児童指導・支援の充実 ・「いじめのない」明るい学校をめざす。 ・あらゆる教育活動を通していのちを大切にすることを育む。 ・課題等の情報共有、未然防止・早期発見・早期解決に努める。 ○特別支援教育の充実 ・共に学び共に育つインクルーシブ教育の視点に立った交流学習を実践する。 ・個に応じたきめ細かな指導を行い、個性の伸長に努める。 ○防災教育の充実 ・児童の安全確保を最優先にした「学校防災計画」を策定する。 ・日ごろから児童が「自分の命を自分の力で守る」よう防災意識を持つことができるようにする。 ○園児・生徒と児童の交流の推進 ・園小接続カリキュラムや中学校とのピアサポート活動を通して園小中の連携を図る。 ・学校行事・生活科・総合的な学習の時間などの交流を通して、思いやりの気持などを育むよう努める。 ○コミュニティスクールの推進 ・コミュニティスクール指定校として「地域とともにある学校」づくりを推進する。 ・子どもたちの健やかな成長を地域全体で支える体制づくりに取り組む。		
<経営の重点> 1 和と信頼を基調とした学校経営の推進（組織的な協働） 2 学年・学級経営の充実（心が通い合う学年・学級経営） 3 確かな学力の定着、学習指導の充実（ICTの活用と体験活動） 4 児童指導・支援の充実（丁寧な児童理解と連携・協力） 5 特別支援教育の充実（多様性の理解） 6 人権教育・福祉教育・国際理解教育の推進（自他を大切に思う心の育成） 7 保健・安全管理と指導の充実（予防と安全な環境づくり） 8 防災教育の充実（危機管理能力の育成） 9 園児・生徒と児童の交流の推進（接続カリキュラムの共有） 10 コミュニティ・スクールの推進（地域とともにある学校）						
令和6年度 学校研究テーマ	「自分の考えを、伝え合える子どもの育成」 ～話す・聞く授業づくりを通して～			E-メール	nisisyou@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	5月31日
秦野市立上小学校	井手 祥子	18	85	8	創立年月日	明治6年 5月31日
<教育目標> 「豊かな心と自ら学ぶ力を身につけ、たくましく生きる児童の育成」 ～生涯にわたって幸福な人生を歩むための基盤をつくる～ <具体目標> (1) 健康で安全な生活を送ることや、人生の豊かさにつながることの知識・技能を身につける子を育む。 (2) 情報を適切に活用しながら論理的に考え、相手や目的を明確にした表現や発言ができる子を育む。 (3) ICTの活用や友だちとの対話等を通して、最後まで粘り強く学びを深める子を育む。 (4) 地域の人々との交流を通して、地域の伝統や文化を理解し、上地区を愛し、進んで社会のために貢献しようとする子どもを育む。				<具体的な取組> ・教職員としての使命感と誇りと、子どもへの惜しみない愛情を持ち、全児童を全教職員で温かく見守る体制を構築していく。 ・日々の授業実践を通して、教師自らが学ぶ姿勢で教材研究や児童理解をより深め、指導力の向上に努める。 ・ICTを活用した校内研究を推進し、児童の情報活用能力の育成を目指すとともに、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の両立を図り、児童の見通しをもった学習活動を推進する。 ＜研究テーマ＞ 情報活用能力を育成する授業をめざして ～各教科等の指導におけるICTの効果的な活用を通して～ ・施設一体型を生かした幼小8年間の学びの連続性を推進するために、年長児の「アブローチカリキュラム」と1年生の「スタートカリキュラム」〔架け橋プログラム〕を構築し、園小の様々な交流を実施する中で園小の滑らかな接続を図る。 ・相撲大会や遠泳（6年）など、上小学校の特色ある行事を通して、心身の健全な発達や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成を図る。 ・学級経営の重要性を認識するとともに、その重点を明確にし、子ども一人ひとりを多様な視点から正しく理解し、心のふれあいを通してきめ細やかな学級づくりができるようにする。 ・いじめ不登校の未然防止のためにも、感謝と称賛と激励の言葉があふれる学級づくりに努める。 ・生活科におけるお茶摘み・さといも掘り・ぶどう狩りなどの農業体験活動や「かわじ荘」「菖蒲荘」での福祉交流活動、総合的な学習における「生き物の里」での環境教育（3年）・「かわじ荘」での福祉交流活動（4年）・稲作体験（5年）・地域の伝統文化（6年）などの地域人材と地域素材を活用した学習を実施し、上地区を愛し、進んで地域のために貢献しようとする態度の育成を目指す。 ・「学校運営協議会設置校（コミュニティスクール）」として、地域と共に特色ある学校づくりを推進する。 ・小規模特設校制度により、学区外から通学する家庭とも連携を深め、その教育力等を積極的に活用するとともに、明るく爽やかな「開かれた学校」づくりに努める。		
<経営の重点> ○主体的・対話的な授業をコーディネートするとともに地域を活用して特色ある教育活動を実施する中で、児童が生涯にわたって幸福な人生を歩むための基盤（生きる力）をつくることを目指し、一人ひとりの児童を大事にした個を生かす教育の充実に努める。 1 教職員としての人格的資質向上 2 教員としての授業力向上 3 たくましく生きる力を身につける特別活動等 4 一人ひとりの児童にとって居心地のよい学級経営 5 いじめ不登校対策及び児童指導 6 地域・家庭の教育力の活用 7 健康増進と安全の確保を図るための施策の推進 8 教育環境の整備充実と有効活用						
令和6年度 学校研究テーマ	情報活用能力を育成する授業を目指して ～各教科等の指導におけるICTの効果的な活用を通して～			E-メール	kamisyou@g.hadano.ne.jp	

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月10日
秦野市立広畑小学校	柏木 敦子	22	110	9	創立年月日	昭和50年 4月10日
<スローガン> 「一人ひとりが輝く学校、笑顔いっぱい学校に」 <教育目標> 「健康で、心豊かな児童の育成」 1 主体的に学び、高まろうとする児童の育成 2 自ら進んで働き、他のために行動する児童の育成 3 生命や人権を尊重し、共に生きる児童の育成 4 心と体をたくましくきたえる児童の育成 <児童の目標> ・よく考えともに学ぶ子になろう ・思いやりのあるやさしい子になろう ・進んではたらく子になろう ・たくましく元気な子になろう				<具体的な取組> ○子どもの確かな学びを図る授業の実践 ・基礎基本の確実な定着を図り、教育水準の向上を目指すために学び合いの場面を工夫した授業を多分に取り入れ、わかる授業、楽しい授業を実践する。 また、ICTの積極的な活用方法を工夫し、自ら学ぶ態度を育成する。 ○学級経営の充実 ・安心と信頼で結ばれ、互いを認め合い、尊重し合う穏やかで温かみのある学級づくりに努め、豊かな学びの基盤づくりを確立する。 ・異年齢集団の場づくりを工夫し、進んでコミュニケーションできる児童を育成する。 ○心の豊かさを培う教育活動の実施 ・司書との連携を密にとり、読書環境の充実を図り、発達段階に応じた良い本との出会いを大切に、子どもの心の育ちにつなげていく。（令和6年読書活動重点推進校） ・いのちを大切に心をはぐくむ教育の推進を図る。 ・大根広畑コミュニティ・スクールを軌道に乗せ、園小中一貫教育を推進し、各園校との連携を深め、子どもの心の育ちに応じた活動を計画し、実践する。 ・低・中・高学年ブロックや職員の得意とする教科を意識した教科交換の推進 ○支援教育の充実 ・一人ひとりに寄り添い、「共に学び、共に育つ教育」を推進する。 ・児童理解を深め、教職員・SC・SSWが「共通認識」のもと「チーム広畑」として支え合い、きめ細かで温かい児童指導の実践に努める。（報告、連絡、相談の徹底） ○教職員の資質能力の向上 ・悩みを出し合い、互いに支え合い、互いに学び合うチーム性豊かな教師集団を目指す。 ・教職員としての資質向上を目指し、校内外の研究・研修の充実を図る。		
<経営の重点> 1 学習指導要領の目的達成のために教育課程を適切に編成し、児童が主体的に学ぶ授業づくりを進め学習内容の定着を図る。また、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善、指導改善に努める。 2 豊かな人間性を育み、人権教育の充実を図る。また、学年・学級経営の充実も図るなかで、信頼関係や望ましい人間関係を育む。 3 学校防災、防犯について児童の生命の安全を第一に考え、適切な運用を図る。安全指導を計画的に行い、防犯・防災・安全に対する意識を高める。また、安全・安心な給食を提供するために給食室との連携をとっていく。食物アレルギー対応に関しては保護者と学校が連絡を密に取り合い、事故の無いように努める 4 児童理解を深め、児童一人ひとりの良さや可能性の伸長を図る。 SC・SSW・関係機関との連携を大切にし、児童指導・いじめ対策委員会の役割・機能を充実させ、いじめ・不登校のない学校環境を実現する。 また、児童個々の特性、発達段階に即したきめ細かな児童指導の実践に努め、一人ひとりに寄り添い、温かい雰囲気満ち溢れる学校を目指す。 5 教職員の資質向上を目指し、校内研究や研修を充実させ、チーム力・協働力を高め、こどもたちの豊かな人格形成の基礎を育む。 6 PTA、保護者、地域の教育力を積極的に取り入れるとともに、 7 学校規模の縮小化に対応する職員の業務の効率化及びPTA活動の望ましいあり方について工夫していく。ICTの積極的な活用方法について共通理解を図り、子どもたちが授業で実践できるように教員のスキルアップを図っていく。						
令和6年度 学校研究テーマ	ともに学び・考えることを楽しむ算数学習			E-メール	hirohatasyou@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4 月 9 日
秦野市立渋沢小学校	平井 健一	48	696	32	創立案月日	昭和50年 4月 1日
<教育目標> 「地域との協働を通し、心身ともに調和がとれ、たくましく生きる子どもの育成」 <めざす子ども像> 「人・自然・文化とのふれあいを通じて、社会に向き合おうとする感性豊かな子ども」				<具体的な取組> ○ねばり強く学びに向かう力の育成 ・自ら学ぶ態度の育成 ・学び合いの場づくり ・学びの自己調勢力（自己決定）の育成 ・家庭学習の習慣化 ・読書活動の活性化 ○ゆたかな心の育成 ・自己肯定感を高める特別活動の推進 【横（学級、学年）縦（異学年）のつながり】 ・集団の中で多様な個を認め、一人ひとりがいきる学級、学年、学校の創造 ・積極的児童指導 ○健やかな体の育成 ・いじめ、不登校、不適応への迅速、丁寧な対応 ・みんなの命を大切にする安全・防災教育 ・体を動かすことを楽しいと思える取り組み、習慣化 ・保健指導、食教育を中心に据えた、基本的生活習慣の定着 ○チームとして学校運営に携わる教職員の力 ・教職員の和と信頼をもとに、総意と創意に基づく組織 ・断続的な業務改善への取り組み ・教育活動の質、授業の質を向上させる研究・研修の充実、継続的な取り組み ・教科横断的カリキュラムマネジメントの実践 ○家庭・地域との連携 ・開かれた学校（学習参観、行事、学校だより等の情報発信） ・地域とともにある学校 ・保護者とともに子どもを育てているという教職員の意識 ・学校運営協議会を中心とした地域との連携		
令和6年度 学校研究テーマ		“粘り強い渋沢っ子”を育む授業づくり ～学びあう活動の工夫を通して～			E-メール	sibusawasyou@g.hadano.ed.jp

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	5 月 1 7 日
秦野市立末広小学校	吉田 正也	38	481	21	創立案月日	昭和52年 4月 1日
<教育目標> 「地域を笑顔にする学校を目指して～Suehiro Syougakko Smile Project～」 子どもたちが笑顔なら、その保護者も笑顔に、関わる地域の人々も笑顔に、教師も笑顔になる。 〈目指す学校像〉すべての子供たちが笑顔で過ごすことができる学校づくり 創意工夫をし特色ある開かれた学校づくり 学ぶ喜びを実感する授業づくり 一人ひとりが安心して過ごせる居場所づくり 〈めざす子ども像〉みんなが“笑顔”になるために・・・ 自ら考え、進んで探求する子 命を大切に、思いやりのある子 体も心も健康な子 〈目指す教師像〉全ての子どもたちを笑顔に導く教師集団を目指して人間として尊敬される教師 公平に子どもを導く教師 責任を持ち、協調する教師 工夫を凝らし、実践する教師				S S G s 末広小学校 持続可能な笑顔のための15の行動目標と55の具体的な行動 <具体的な取組> 子どもたちの笑顔のために 1. 心身ともに健康で元気な学校生活 2. わかり、面白く、自ら学ぶ授業 3. 地域を知る学習、地域とともにある学習 4. 自分を、友達を尊重する学校生活 保護者の笑顔のために 5. 児童情報の積極的共有 6. 学校情報発信の充実 7. 関係機関との連携 8. 学校評価の充実 地域の笑顔のために 9. 情報発信の活性化 10. 地域との連携強化 11. 学校評価の充実 12. 学校運営協議会の設置と充実 教師自身の笑顔のために 13. 教師力の向上 14. 職場環境の整備充実 15. 不祥事防止の徹底 ○具体的な行動には、数値目標を設定し、その達成を目指す。 ○数値目標の指標 ・学校評価アンケート肯定的回答 ・全国学力学習状況調査結果 ・関連行事の実施回数等実績		
<経営の重点> 全ての子どもたちが笑顔で過ごすことができれば、その保護者や子どもたちに関わる地域の方々、また教職員も笑顔で過ごすことができると考え、全ての子どもたちが笑顔で過ごすことができる学校づくりを目指す。 (1) 健やかで元気あふれる子の育成 (2) 自ら学び考える子の育成 (3) 命とお互いの人格を尊重する子の育成 ※地域ボランティアの積極的活用を図るとともに、評価者としても関わっていただく。その評価を学校教育活動の向上に生かす。						
令和6年度 学校研究テーマ		分かった・できたを目指した主体的・対話的な授業づくり			E-メール	suehirosyou@g.hadano.ed.jp

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立南が丘小学校	大森 智	43	515	22	4月15日 創立年月日 昭和57年 4月15日
<教育目標> 「自他の生命と人権を尊重し、ねばり強くたくましい、心豊かな児童を育成する」 <めざす児童の姿> みー自ら学ぶ子 なー仲よくする子 みー認め合い支え合う子がーがんばる子 おー思いやりのある子 かー心と体をきたえる子				< 具体的な取組 > 我々のミッション「 幸せな学校 」心と身体、学びの幹を育む テーマ『 自分を他者を愛する心を育む学校 ～THIS IS ME～ ⇒生きる力・学力の向上	
<経営の重点> ○自ら学ぶ意欲を持ち、ねばり強く追究できる子の育成 ○自己の健康に関心を持ち、すすんで体力づくりに取り組む子の育成 ○自他の人権を尊重し、正しく生きる子の育成 ○郷土を愛する心と、国際社会に生きる自覚を持つ子の育成				(1) 安全・安心 に満たされた学校づくり（精神的安定、居場所、信頼、不登校対応、防犯防災） ・みんなが担任（朝学年の教室へあいさつ、他教室で授業等支援） ・リスペクトアザース ・個別面談の実施（学期に1回は全員、適宜） ・教科担任制、TTの活用（情報の共有） (2) 学ぶ喜び を感じられる学校づくり<学びの充実> ・児童の課題意識を大切に授業（全体・個別） ・学び合いの充実（異学年との学び） ・ふるさと科等地域から学ぶ（地域・社会とのつながり＝各学年で実施内容を年間計画に） ・校内研充実と各種調査を校内研で検証 ・ICT等の効果的活用と読書活動の充実 (3) チャレンジ する勇気を育む学校づくり <挑戦する勇気> ・総合的な学習充実（育みたい力明確化）<授業名称＝丘チャレンジタイム（丘チャレンジ）> 課題設定→探求的学習（夏季休暇含む）→まとめ→発表（表現）→改善探求（スパイラル） ・児童提案の実施（ノーチャイムデーを毎月実施、学習・クラブ・自由表現の場、掲示活動） 「 幸せな学校 5つのチャレンジ～THIS IS ME～ 」 1 「おはよう」「ありがとう」と言える人になろう 2 自分や周りの人のステキなところをたくさんみつけよう 3 ねばりつよく学習に取り組もう（係・委員会もがんばろう） 4 家での学習やお手伝いをがんばろう 5 マイ・チャレンジ（これが私だ～THIS IS ME～）	
令和6年度 学校研究テーマ		「自分の考えや思いを表現しよう！」 ～声に乗せて、思い届け編～		E-メール	minamigaokasyou@g.hadano.ed.jp

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日
秦野市立堀川小学校	山田 美穂	31	465	22	4月20日 創立年月日 昭和57年 4月20日
<教育目標> 「心豊かでたくましく生きる力を育む」 <めざす子ども像> 『元気にあいさつ、ともに学び・仲よく遊び・助け合う堀っ子』 ○自分も友だちも同じように大切に考える子 ○自ら考え判断し、学習に取り組む子 ○健康で活力のある子				<具体的な取組> ○豊かな心の育ち ①心を育てる児童指導 ・あいさつや言葉遣い、校内の過ごし方など、基本的な生活習慣の育成 ・子どもがお互いのよさを認め合うことができるような集団活動の工夫と、子どもに寄り添った児童理解 ・自己有用感、他者肯定感の育成、規範意識の醸成。異学年交流や児童会活動の充実 ・いじめ等児童指導上の諸課題の防止、早期発見・解決、望ましい児童集団の形成 ②支援教育の充実 ・校内支援体制の確立による児童の困り感への適切な対応 ・校内ケース会議、支援会議等、教育相談の機能を生かした個別支援の充実と保護者との協働 ・発達障害の理解と指導の充実と、関係諸機関との連携 ・担任を中心とする全職員での協力した支援を要する児童の育成 ○確かな学びの育ち ①学習指導の充実 ・基礎基本の定着と確かな学力の向上、意欲的に学ぶ子どもを育てる授業づくり ・ICT活用など、学習意欲を高める教材教具の開発や指導法の工夫 ・体験的な学習、問題解決的な学習の重視と言語活動の充実による、思考力・判断力・表現力の育成 ・発達段階に応じた家庭学習習慣等の確立 ・読書環境を整え、家庭・地域と連携した読書活動を推進した、読書習慣の育成 ②学校研究の充実 ・学校研究の活性化と主体的、計画的な研修・研究の推進 ・「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した、授業実践力の向上 ・研究・研修の成果の共有化と日常的にともに指導力を高め合う体制づくり ○健康やかな心身の育ち ①安全安心な学校体制 ・学校防災安全計画の点検・充実、教職員による登校指導の充実 ・交通安全教室、防犯防災訓練、薬物乱用防止教育等を充実による子どもの意識の向上と危険危機回避能力の育成 ・家庭、地域の「見守りボランティア」との連携 ②健康やかな体の育成 ・家庭と連携した保健指導の推進した、基本的な生活習慣の定着 ・健康・体力づくりのための活動の工夫・実践 ・健康や安全に対する知識や態度の習得による、自分で自分を守る意識の向上 ・ふれあい活動やピアサポート授業など、幼小中の連携と、問題点の共有 ・食育の推進による、望ましい食習慣の習得 ・校内美化の推進による、児童の情操面の発達の促進	
令和6年度 学校研究テーマ		意欲的に学ぶ子を育てる授業づくり ～学びを深めるICTの活用～		E-メール	horikawasyou@g.hadano.ed.jp

校 名	校長名	教職員数	児童数	学級数	開校記念日	4月27日
秦野市立鶴巻小学校	府川 伸	41	712	27	創立年月日	昭和58年 4月 1日
＜教育目標＞ 豊かな心と自ら学ぶ力を身につけ、たくましく生きる児童の育成 ～生涯にわたって幸福な人生を歩むための基盤をつくる～ ＜具体目標＞ (1) 健康で安全な生活を送ることや、人生の豊かさにつながるものの知識・技能を身につける子を育む。 (2) 情報を適切に活用しながら論理的に考え、相手や目的を明確にした表現や発信ができる子を育む。 (3) ICTの活用や友だちとの対話等を通して、最後まで粘り強く学びを深める子を育む。 (4) 地域の人々との交流を通して、地域の伝統や文化を理解し、地域を愛し、進んで社会のために貢献しようとする子どもを育む。 ＜めざす児童像＞ ○自ら学び、考えを表現できる子 ○心身ともにたくましく、最後までやりぬく子 ○礼儀正しく、思いやりのある子				＜具体的な取り組み＞ ○朝の読書タイムの推進 ・週2回、朝の10分間を読書タイムと位置付け、全校で取り組む。 ○園小中一貫教育の充実 ・つるまきこども園と鶴巻中学校と共に、接続期の学びについて研究を深める。 ○あいさつの習慣づくり ・あいさつ運動などや普段の声かけ等により、あいさつの習慣化に取り組む。大きな声を出すことによって積極性を導き出し、自分から人にかかわることや礼儀正しく人と接することの大切さに気づかせる。 ○わかる・楽しい授業の創造 ・教師は、日々の授業の質を高め、「授業が面白い」「次の授業が楽しみ」という状況を作り、児童の学校生活への前向きな姿勢を作り出す。 ・「頑張った」「できた」「ほめられた」という体験をつませ、子どもたちの学習意欲を向上させることにより、学力の向上につなげる。 ○道徳教育・人権教育の充実（いじめのない明るい学校づくり） ・教育活動全体を通して「命の大切さ」「思いやりの心」「礼儀」など、人間としてよりよく生きていくための必要な価値観を育成する。		
令和6年度 学校研究テーマ	自分の考えをもち、表現していく子どもを目指して			E-メール	turumakisyou@g.hadano.ed.jp	

(3) 市立中学校（9校）

校 名		校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立本町中学校		山田 浩之	52	640	24	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<教育目標> 一人ひとりが豊かな人生を送るために 自らの希望を持ち、仲間と関わる中で心身を高めあう学校 自ら学ぶ心 思いやる心 やり抜く心 ～たくましくしなやかな人に～ 目指す生徒像 1 目標を持ち、自ら学ぶとする生徒 2 思いやりの心を持ち、互いに認め合う生徒 3 責任感と強い意志を持ち、行動できる生徒					<具体的な取組> ○基礎・基本の定着 ・教科指導法の工夫改善に向けて授業研究を実施する。 ・見通しと振り返りを取り入れた授業を実践する。 ・ICT等を活用し、よりよい学び・学力向上につなげていく取組を実践する。 ・個に応じた指導とフォローアップ学習の充実を図る。 ○望ましい人間関係の構築 ・学校いじめ防止基本方針に基づいた取組を実践する。 ・いじめ・不登校についての校内研修の充実を図る。 ・教育相談の充実を図る。 ・園小中の連携を通して、思いやる心を育成する。 ○生命尊重教育の充実 ・道徳教育の工夫と充実を図る。 ・人権教育の充実を図り、人権感覚を磨くことに努める。 ○生徒会・学年・学級活動の充実・活性化 ・リーダー研修会やピアサポート等を通して自治活動の活性化を図る。 ・自己肯定感を高める活動の推進を図る。 ○安心して学べる環境づくり ・校舎内外の環境整備に努める。 ・ボランティア活動を通した環境教育の充実を図る。 ・安全教育の充実を図る。 ○体験活動の充実 ・キャリア教育の推進に努める。 ・福祉教育の充実と工夫を図る。 ・ボランティア活動への積極的な参加とボランティア精神の育成に努める。		
<経営の重点> 1 生徒・保護者・地域の教育ニーズや学習指導要領に基づくカリキュラムマネジメントを推進する。 2 生徒が主体的に活動し、協力し合い、自立するための支援体制を確立する。 3 地域と連携した体験活動やボランティア活動を推進し、開かれた学校づくりに努める。 4 生命を尊重し、思いやりの心など豊かな人間性を育み、健康・体力の保持増進と生活習慣の改善に努める。 5 ICTを活用した情報教育の充実を図るとともに、人権教育や情報モラル教育の推進に努める。また、震災や自然災害等への防災教育や危機管理体制の確立を図る。 6 文書・会計処理の適正な管理に向けた事務改善に努める。							
令和6年度 学校研究テーマ		指導と評価の一体化			E-メール	hontyoutyuu@g.hadano.ed.jp	

校 名		校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立南中学校		古木 学	38	551	18	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<教育目標> 「自他を大切にし、自ら前向きに挑戦する生徒の育成」 ◎ 自ら学ぶ意欲を持ち、自ら深く考え判断し、自ら行動する生徒を育てる。 ○ 生徒一人ひとりの可能性や良さを伸ばし育てる。 ◎ 心身ともに健康で、しっかりあいさつする生徒を育てる。 ○ 家庭・地域・学校の『協働』を推進し、社会的に自立する生徒を育てる。					<具体的な取組> 1 生徒像「自他を大切にし、自ら前向きに挑戦する生徒」を育成します。 2 「聴く態度」を大切にします。 3 「あいさつ」運動をします。 4 ボランティア活動を積極的にします。 5 いじめ・暴力を許さない学校づくりをします。 6 文武両道を目指した学校づくりをします。 7 園小中一貫教育をめざします。 8 授業改善をめざします。 9 支援教育を積極的にします。 10 地域・家庭と協働して、子どもたちの体験活動をおこないます。		
<経営の重点> 1 学習における指導法の工夫・改善 2 生徒指導の推進 3 支援教育の推進 4 健康教育の推進 5 ボランティア活動への積極的な取り組み 6 P T A 活動の充実 7 外国籍生徒における日本語指導の充実 8 業務改善の検討							
令和6年度 学校研究テーマ		個別最適な学び、協働的な学びのためのICT活用			E-メール	minamityuu@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立東中学校	小澤 直彦	24	282	11	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<教育目標(東中学校区一貫教育目標)> 「心身ともに健康で、たくましく生きる力を持った人間性豊かな生徒の育成」 具体的目標 (めざす学校像) 1 さわやかに挨拶し、心も体も健康で生命を尊重する学校 《たくましさ》 2 思いやりを大切にし、共に生きようとする社会性を育む学校 《あたたかさ》 3 自ら学び、知性と感性を豊かにし、高まろうとする学校 《しなやかさ》				<具体的な取組> 1 一人ひとりの生徒に目を向けた、健やかな成長への指導と支援を推進 ・健康管理と基本的な生活習慣(「かがやく東の子」の啓発、実践等)の確立 ・部活動の充実と持続可能な運営方法・体制の推進 ・学校給食を通じた食育指導の充実 ・教科、行事を通じた幼稚園・小学校・中学校の接続と情報の共有化 2 他人を思いやる心や感動する心を育む ・道徳教育及び人権・福祉教育の充実 ・「いじめ防止対策基本方針」に基づく、いじめの未然防止、早期発見、早期対応 ・わくわく読書プランの推進 3 園小中一貫教育を意識した学習活動に取り組む中で、確かな学力を高める ・学びあい伝えあう学習、言語活動を重視した指導の実践 ・ICTを活用した授業の推進と学力向上 ・家庭学習の習慣化による理解と学習意欲の深化 4 教職員の指導力向上と意識の改革を推進 ・園小中一貫教育を基盤とした授業・研究・研修の推進 ・教育活動に反映させるため、研修や研究会への意欲的な参加 ・ICTを活用した業務の軽減と効率化 5 秦野の恵まれた自然環境を生かし環境教育や地域教育の実践を推進 ・はだのっ子アワード事業への積極的な生徒参加 ・学校からの積極的な情報の発信 ・コミュニティスクール活動の推進 6 支援教育の充実を図る ・教育相談、カウンセリング等を通じたきめ細かな生徒指導の充実 ・支援シートを生かした計画的な指導及び交流教育の促進 ・支援教育における体験的な活動及び施設・設備・教具の充実 7 キャリア教育、進路指導の充実を図る ・望ましい勤労観、職業観に基づいた進路指導の充実 ・情報の収集及び体験的な活動の充実 ・主体的に進路選択できる相談体制の充実 8 安全・安心で清潔な教育環境づくりを確立 ・学校事故防止 ・学校環境・学習環境の整備と充実		
令和6年度 学校研究テーマ	主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善 ～さまざまなアプローチから学びを深める～			E-メール	higacityuu@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立北中学校	田中 理絵子	35	373	19	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<教育目標【北中学校区一貫教育目標】> 「心豊かに たくましく 確かな学力を身につけた子どもの育成」 ○めざす子ども像 ～11年間の育ちの姿～ ・目標を立て、自ら進んで学習に取り組む子ども ・相手を理解し、コミュニケーション力を身につけた子ども ・感謝の気持ちをもち、地域と共に育つ子ども ◎安全安心：誰もが安全に安心して過ごせるインクルーシブな学校(学年、学級)に ◎尊重：違いを受け止めながら他者を理解し信頼関係を築けるように ◎自立：自ら学び、自分の力で判断し行動できるように 《スローガン》夢の実現にむけて行動しよう！				<具体的な取組> (1) 学力の向上をめざし、自立型学習者を育てる「授業づくり」 ①授業を学びの核とし目標・指導・評価の一体化をめざした授業力の向上 ②効果的な言語活動による課題解決への思考力・判断力・表現力の育成 ③ICT、学びあい等をはじめとする様々な学習方法を取り入れた授業による基礎基本の定着および、主体的に学習に取り組む態度の育成 ④家庭学習の習慣化を図るとともに主体的に学ぶ意欲の醸成 (2) 基本的な生活習慣の態度と行動力の育成をめざした「学級づくり」 ①北中学校3つの柱「時間・環境・礼儀」を大切にされた指導や支援 ②生徒一人ひとりの実態に応じた、多様な形態による指導や支援 ③規範意識を高め自分たちで学校生活をよりよくしようとする態度の育成 ④自己肯定感や他者尊重の意識を育む言葉かけを継続し、人を大切にする集団の育成 (3) 安全・安心な「環境づくり」 ①生命と健康の大切さを自覚し、いじめやいやがらせのない学校づくり ②互いに認め合える共生社会の実現に向けたインクルーシブな学校づくり ③きれいで明るい教室および校舎内外の環境づくり ④安全安心な学校給食の実施 (4) 地域とともにある「学校づくり」 ①学校行事や授業参観等学校公開日の適切な設定による積極的な情報発信 ②地域や関係機関との連携を深め、より良い指導や支援の実現 ③地域の行事等に積極的に参加するなど地域とともにある学校づくり ④地域の教育力(環境も含める)を生かした教育活動の展開 (5) 自己実現をめざした人間を育てる「人づくり」 ①自己肯定感・有用感を育て、将来の夢に向かって努力する人間の育成 ②様々な体験活動を通じ将来の進路や職業に対する学びの充実 ③家庭への積極的な情報提供による進路指導の充実		
令和6年度 学校研究テーマ	「非認知能力を高める学級経営について」～生涯にわたる、生徒が能動的に学び続ける力の育成を目指して～			E-メール	kitatyyuu@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立大根中学校	山口 昌男	32	325	15	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<教育目標> 「自立と共生」 				<具体的な取組> 「1」について ・「主体的・対話的で深い学び」の実現をめざした指導法の工夫と改善 ・授業UDの推進、日常生活の中での支援 ・指導と評価の一体化に基づいた学習評価の充実と説明責任の遂行 ・「いのち」を大切にする心を育むための教育の推進 ・いじめ・暴力を許さない秩序ある学校生活の構築 ・道徳教育の充実、健康の保持・増進 ・環境美化・整備と保全を通して安心安全な学習の場づくり ・防災、減災教育を含めた、校内外の安全教育の推進 「2」について ・生徒一人ひとりの所属感・存在感・自己肯定感を育む特別活動の充実 ・あいさつの励行、感謝と思いやりの心の育成、ピアサポートの推進 ・活動への計画的で丁寧な指導と支援の推進、PDCAサイクルでの深化 ・自治能力を高め、自己実現を目指す自立した生徒の育成 ・非認知能力の向上を図る ・対話の重視、一人ひとりの実情に応じた寄り添い型支援の推進 ・積極的・組織的な未然防止、早期発見、早期対応、情報の伝達と共有、適切な対応 「3」について ・SC、SSW、外部機関等を含めた支援体制の更なる構築と充実 「4」について ・園小中一貫教育の推進 ・コミュニティ・スクールを活用した地域との協働による学校づくり ・保護者との連携の強化、PTA活動の見直し ・地域の人材・学生ボランティアの活用、上級学校・社会教育施設等との連携 ・福祉・ボランティア活動の推進 ・民生委員、保護司、青少年相談員、自治連合会等との連携 ・教育委員会・こども若者相談担当・秦野警察署・児童相談所等との連携 「5」について ・丁寧で誠意ある対応と、相互理解を基盤に据えた教育環境の整備と充実 ・チームとしての支援と対応 ・コンプライアンスの遵守・不祥事防止の徹底 ・資質、情熱、指導力を高め合い、ともに学び続ける姿勢 ・次世代を担う人材育成への組織的な取り組み ・大規模災害を想定した防災教育、防災訓練の定期的・継続的な実施 ・地域との連携、行政からの情報の提供		
<経営の重点> 1 確かな学力の育成・豊かな心と健やかな体の育成・安全安心な学校づくり ◎確かな学力の育成（「わかる授業」をつくる） ◎豊かな心と健やかな体の育成 ◎安心安全な学校づくり 2 生徒一人ひとりを支える体制の充実 ◎生徒会活動と学級活動の充実と、心と考え方の育成 ◎共通理解と連携の強化・深化 3 組織的・系統的に行う進路指導の充実 ◎進路選択のための支援の充実 4 地域等との協働の推進 ◎地域の教育力の活用 ◎地域との連携 5 信頼と期待に応える学校づくりの推進・安心で快適な教育環境の整備の充実 ◎教師と生徒・保護者との信頼関係の構築と深化 ◎教員の相互啓発、高い同僚性の構築 ◎防災・減災への取組み						
令和6年度 学校研究テーマ	ICTの授業活用について ～学習者の意欲向上と職員の業務改善を目指して～			E-メール	oonetyuu@g.hadano.ed.jp	
校 名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	5月 5日
秦野市立西中学校	丸野 研二	44	616	22	創立年月日	昭和22年 5月 5日
<教育目標> ・自ら考え、すすんで学ぼうとする生徒・・・（自主） ・感謝と思いやりの心を大切に、仲間と共に高まろうとする生徒・・・（自立・自律） ・何事にもくじけない強い心と体をつくり、明るく生活しようとする生徒・・・（自信） ～西中3つの誇り 礼儀 時間 環境～				<具体的な取組> 生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認識し、生徒理解に努め、きめ細かく対応することが必要であり、併せて保護者・地域との良好な関係づくりを行う。 （1）教科における基礎基本の定着と分かる授業の展開 ・指導方法の工夫・改善 ・互いに教え合い、学び合う活動（教師の脱一方的な授業） ・学習指導要領に基づく正しい評価のあり方の理解・評価活動の充実 ・個に応じた指導 （2）生徒活動の企画・運営への積極的な支援 ・リーダーの育成と集団の資質向上（達成感と充実感を味わえる活動） ・教職員の連携と協働 （3）人間関係を育てる取組み ・ピア・サポート活動の推進 ・人間関係育成の体験的な学習の推進（ソーシャル・スキル・トレーニング、グループ・エンカウンターなど） ・いじめ、からかいのない学校づくり （4）信頼される学校づくり（社会に開かれた教育課程）の推進 ・「コミュニティ・スクール」活動の推進 ・学校、家庭、地域との連携（学校への協力、学校からの協力） ・西中3つの誇り「礼儀・時間・環境」の推進（規律ある学校生活） ・園小中一貫教育の推進 ・幼稚園、小学校との交流 ・授業参観 ・出前授業 ・小学生へのピア・サポート活動		
<経営の重点> ○ピア・サポートの考えを理解し、仲間と協力し合い、助け合う生徒、自分の将来に夢と希望を持ち、その実現に向けて努力する生徒の育成 ○「知識・技能の習得」「思考・判断力・表現力等の育成」「学びに向かう力、人間性等の涵養」の実現と「主体的・対話的で深い学び」の実践 ○コミュニティ・スクールを核とした、地域と共にある学校づくりの推進（社会に開かれた教育課程） ○教育活動に情熱を持ち、子どもへの教育に喜びと責任を感じる意欲溢れる職員集団						
令和6年度 学校研究テーマ	「主体的・対話的で深い学びの実践」 ～協働的な学びの実践を通して～			E-メール	nisityuu@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	4月15日
秦野市立南が丘中学校	加藤 淳也	24	312	11	創立年月日	昭和57年 4月 1日
<教育目標> 「自他の生命と人権を尊重し、ねばり強くたくましい、心豊かな生徒の育成」 みら自ら学ぶ生徒 なみ仲間と学びあう生徒 みみ認め合い、支え合う生徒 がみががんばり努力する生徒 おみ己を大切にできる生徒 かみ体と心を鍛える生徒				<具体的な取組> ○確かな学力の向上のために ・「学び合い、高め合う」授業の実践 ・わかる授業の実践 ・学ぶ楽しさを味わう授業 ・ICTの効果的な活用 ○豊かな心を育むために ・ありがとうがあふれる、感謝の気持ちの育成 ・共感的な人間関係の育成 ・規範意識と素直な心の育成 ・生徒会活動の活性化 ○健康やかな心身を培うために ・自己指導能力の育成 ・健康管理と基本的生活習慣の確立 ・明るい環境づくり ・学校部活動の充実 ○安全・安心な学校であるために ・危機回避能力の育成 ・正しい判断力の育成 ・防災教育の充実 ・非行防止、携帯電話安全教育の実施		
令和6年度 学校研究テーマ	「学び合い、高め合う授業づくり」 ～「学び合い」を通して人間関係を育む～			E-メール	minamigaokatyu@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	4月18日
秦野市立渋沢中学校	安藤 美千代	30	359	14	創立年月日	昭和59年 4月 1日
<教育目標> (園・小・中共通) 「地域との協働を通し、心身ともに調和のとれ、たくましく生きる子どもの育成」 <学校経営方針> 1 地域とともにある学校づくりの推進と特色ある学校文化の創造 (1) 安全・安心な学校づくり (2) 地域交流の活性化 (3) 「確かな学力」・「健康やかな体」・「豊かな心」の構造化 2 いじめのない、人間尊重の基盤に立ち、生徒一人ひとりのニーズに適切に対応する教育の推進 3 FootWork TeamWork NetWork 4 凡事徹底「5つ星中学校」の実現				<具体的な取組> 1 ホームページや学校・学年・学級だより等を通じた積極的な情報発信 2 個に応じた学習指導・支援、少数指導・支援の充実 ICT機器の効果的な利活用 進路指導の充実 3 生涯にわたり、運動に取り組もうとする態度の育成 給食を通じた食育の充実 4 道徳教育及び人権教育の充実 良好な人間関係を育む学級経営の充実 【修学旅行】歴史学習を通じた、自主性と協力性の育成 地域との交流・ボランティア活動の充実 5 個別支援計画の作成 交流活動の充実 6 コンプライアンス会議や研修会の充実 7 一貫教育研究（特に道徳教育・英語教育）の充実 学校運営協議会を軸とした活動の実践		
<経営の重点> 1 地域との情報共有 2 基礎・基本の確実な定着および資質と能力の育成 3 健康やかな体の育成 4 豊かな心の育成 5 様々な課題を抱えた生徒の効果的な支援 6 学校の事故防止 7 学びと育ちの連続を大切にした教育の推進 持続可能な社会を創り出す力を育む						
令和6年度 学校研究テーマ	『中でつながり、外につなぐ』 ～関係性を考えた心理的教育援助サービス～			E-メール	sibusawatyu@g.hadano.ed.jp	

校 名	校長名	教職員数	生徒数	学級数	開校記念日	4月17日
秦野市立鶴巻中学校	林 健治郎	31	367	14	創立年月日	昭和61年 4月 1日
≪教育目標≫ 「自主、自律の精神に満ち、いかなる社会でも健全に生き抜く人間の育成」 ①豊かな心の育成 ②健康の増進 ③学力の充実 ≪目指す生徒像・目指す鶴巻中の姿≫ 1 進んで学び、考える生徒 1 生徒や保護者、地域と共に歩む学校 2 感謝し進んで奉仕する生徒 2 認め、支える雰囲気包まれた学校 3 正しく判断できる生徒 3 積極的に授業改善が推進される学校 4 責任を持ってやり遂げる生徒 4 美しく整った学校				≪具体的な取組≫ (1)学習意欲、学習に取り組む力を向上させ、確かな学力を定着させる。 ①計画的な授業計画・評価計画 ・教材配列を工夫し、計画的に積み重ねる授業実践を行うとともに、指導と評価の一体化を常に検証する。 ・評価の規準・観点をしっかり定め評価方法を工夫し、指導記録等の整理に努め、明確な評価をする。 ②授業の改善工夫 ・毎時間の授業のねらいを明確に伝えることと、生徒の活動場面や言語活動を授業内に取り入れる。 ・毎時、授業を見通し生徒自らが学習状態を確認できる工夫をするともに、教師の授業評価に生かす。 ・教材、資料、ICT機器等の活用を工夫し、生徒の理解の促進・深長を図る。 ・授業研究を進めるとともに互見授業を推進する。 ③学び（学習の仕方）の指導 ・授業への姿勢や態度、家庭学習の必要性、課題解決学習の方法等についてどう取り組みばよいかを考えさせる。 ④評価についての理解 ・評価方法について生徒にしっかり理解させ、学習意欲（自己課題に意欲的に取り組む）に結びつくよう工夫する。評価の客観性・透明性を高める。 ⑤指導方法の工夫改善・活用 ・T Tや少人数等による指導により、効果的な学習体制・指導方法を実践し、個別指導の充実を図る。 ⑥総合的な学習の時間の工夫・活用 ・体験学習や表現学習に取り組ませる。		
≪経営の重点≫ 1 人間的な温かさと真の厳しさをもち、生徒・職員共に活気や楽しさ、やり甲斐の感じられる学校づくりに努める。 2 学習指導を充実し、自ら学習に取り組む力の育成と、確かな学力の定着に努める。 3 社会体験・奉仕活動体験など、様々な体験活動の充実・発展に努める。 4 地域に信頼され、地域と共にある学校づくりに努める。 5 不安を抱える生徒の理解と援助に全力をあげて取り組むとともに、生徒の発する信号を的確につかみ、それらに寄り添い、応える指導に努める。 6 「環境が人をつくり人が環境をつくる」の考えのもと学校づくりに努める。				(2)「こころの教育」としての道徳教育・人権尊重の教育を計画的に実践し、自他ともに大切にできる心を育てる。 ①常に「育てる力」を意識して、すべての教育活動を展開する。 ②「こころの教育」の充実 ・本校生徒に必要な指導項目を絞り、考えさせ、発言できる道徳授業を実践する。 ・年間を見通して人権・平和教育・福祉教育等を効果的に設定する。 (3)学校生活や集団活動での生徒相互の関わりを重視し、集団の中での望ましいあり方を身につけ、意欲的・自主的に表現、行動できる力を伸ばす。 (4)健康安全教育の計画的な実践を通して、いのちを自ら守る姿勢を育て、たくましい体と心づくりを推進する。		
令和6年度 学校研究テーマ	考え議論する道徳			E-メール	turumakityuu@g.hadano.ed.jp	

2 市立幼稚園・学校関係統計一覧

(1) 幼稚園年度別園児数一覧

単位：人 (各年5月1日現在)

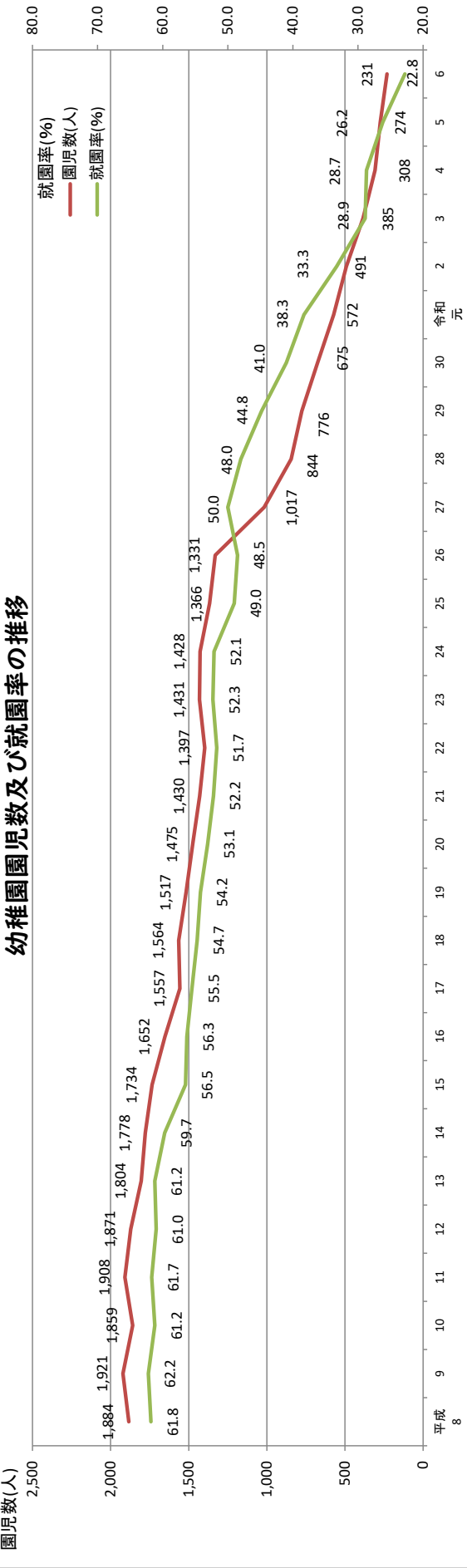
※平成27年度からこども園は市長部局へ移管、31年度からみなみがおか幼稚園は公私連携幼保連携型認定こども園化へ移行

※令和4年度から大根幼稚園はひろはたこども園と一体化

	平成 8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5	6
本町	200	194	155	165	146	121	120	119	123	114	122	141	141	141	122	127	129	142	139	139	135	133	114	114	95	65	49	40	37
南	110	121	118	135	159	168	154	137	108	99	115	121	119	136	137	134	142	135	131	132	118	92	79	77	70	50	39	36	26
東	144	156	158	164	148	142	153	132	118	121	122	120	120	96	107	110	103	91	95	103	98	87	79	85	66	49	48	42	31
北	187	180	176	209	185	174	188	177	188	172	173	178	161	163	150	146	150	147	141	129	139	132	113	101	88	84	73	53	44
大根	122	125	121	112	120	126	108	111	106	86	88	83	97	94	85	94	89	91	84	83	72	57	61	50	33	15	—	—	—
西	173	178	170	196	197	187	194	221	210	192	179	158	132	110	114	124	117	106	104	94	77	91	87	71	69	57	47	48	44
上	26	35	38	27	37	38	33	34	27	27	28	22	17	25	23	18	24	24	20	12	9	11	9	8	9	9	8	7	5
ひろはた	77	89	89	88	82	83	73	67	65	57	64	55	60	53	45	44	38	36	31	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
みどり	74	77	87	84	77	87	88	76	74	70	58	69	72	59	60	70	66	60	65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
すえひろ	149	154	150	151	167	182	169	162	153	152	141	141	120	112	121	124	126	112	103	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
しづさわ	198	199	203	214	224	188	182	189	181	175	196	171	141	150	142	147	132	147	144	127	—	—	—	—	—	—	—	—	—
みなみがおか	197	183	160	139	108	86	94	86	93	108	86	83	126	147	129	140	144	122	105	96	91	79	59	—	—	—	—	—	—
ほりかわ	107	124	131	121	101	108	113	108	110	113	115	108	103	97	85	79	83	85	97	106	105	94	74	66	61	56	44	48	44
つるまきだいこ	120	106	103	103	120	114	109	115	96	71	77	67	66	66	72	72	72	71	72	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,884	1,921	1,859	1,908	1,871	1,804	1,778	1,734	1,652	1,557	1,564	1,517	1,475	1,430	1,397	1,431	1,428	1,366	1,331	1,017	844	776	675	572	491	385	308	274	231
就園率	61.8	62.2	61.2	61.7	61.0	61.2	59.7	56.5	56.3	55.5	54.7	54.2	53.1	52.2	51.7	52.3	52.1	49.0	48.5	50.0	48.0	44.8	41.0	38.3	33.3	28.9	28.7	26.2	22.8

※令和元年度より、外国籍を含んだ就園率に変更

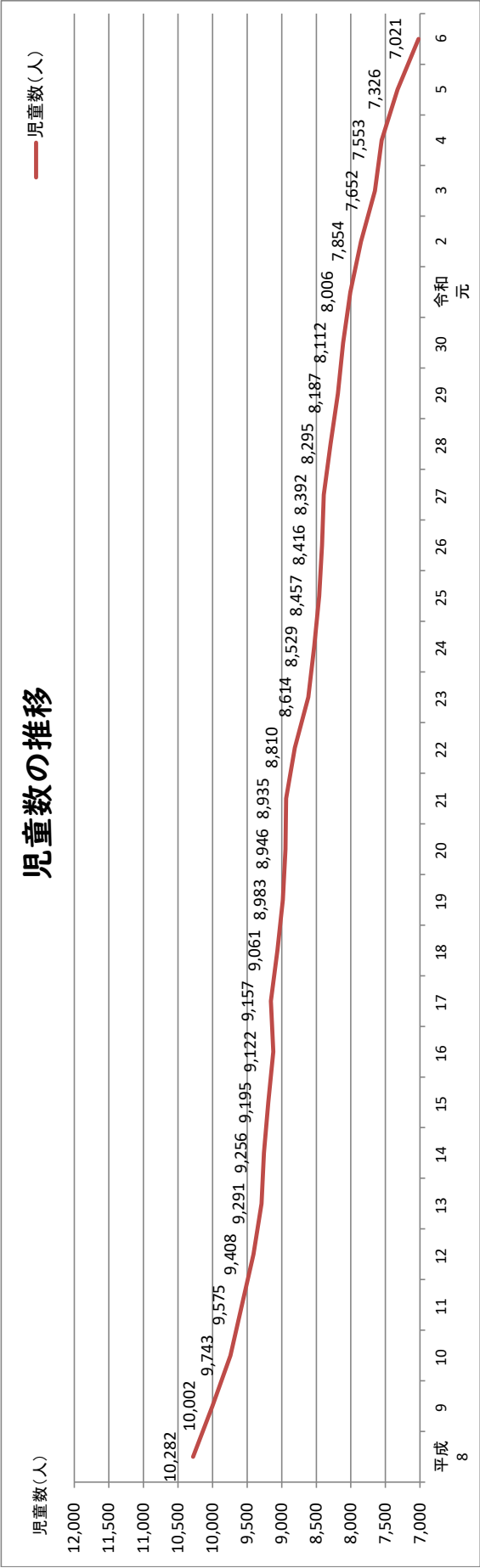
幼稚園園児数及び就園率の推移



(2) 小学校年度別児童数一覧

単位：人 （各年５月１日現在）

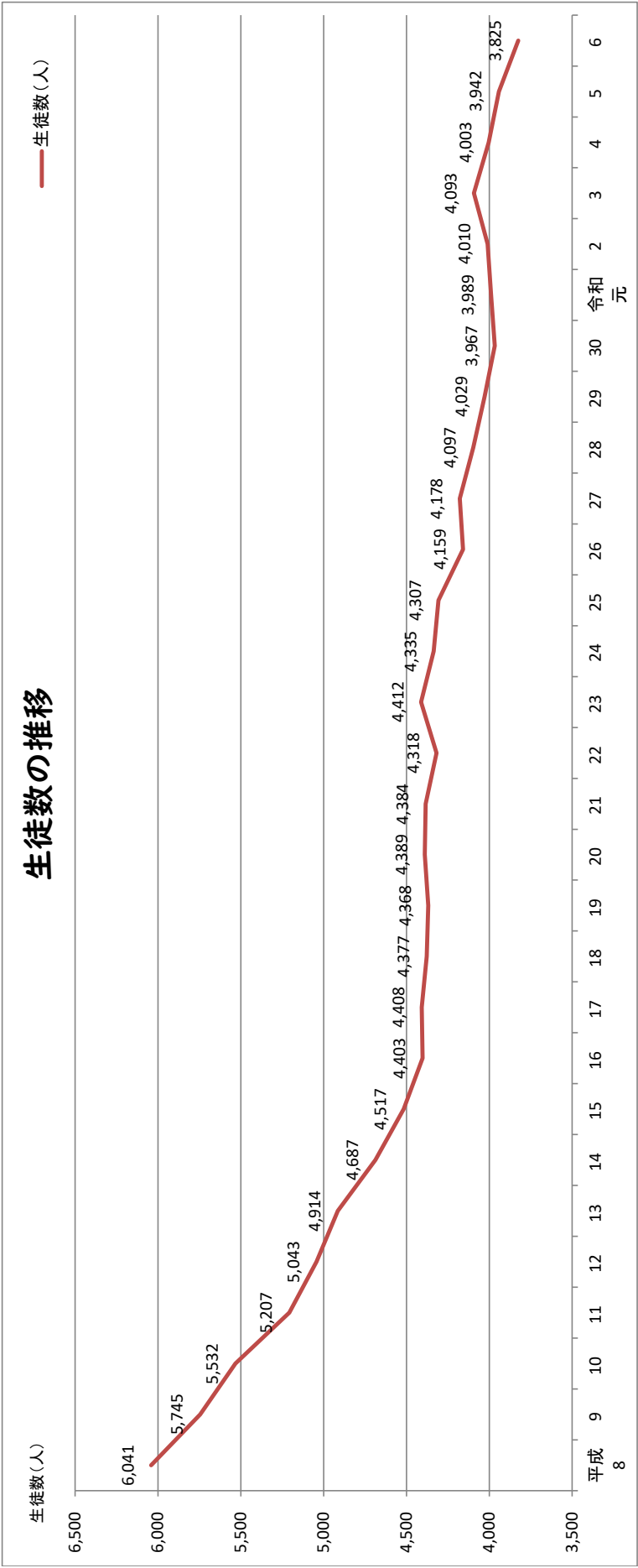
	平成 8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	4	5	6
本 町	920	936	940	915	834	821	791	761	708	691	725	691	691	681	669	660	667	684	691	714	741	737	758	784	773	761	734	719	678
南	1,135	1,072	1,066	1,048	1,036	1,049	984	1,002	1,022	1,060	1,076	1,080	1,083	1,066	1,073	1,074	1,077	1,087	1,102	1,126	1,125	1,149	1,140	1,152	1,151	1,155	1,181	1,121	1,082
東	789	778	779	767	765	728	704	698	675	671	648	627	624	632	612	603	604	604	595	560	559	550	542	535	544	569	554	539	525
北	933	913	892	877	854	863	832	809	810	817	827	790	825	810	800	807	799	800	783	780	774	760	780	765	763	734	708	691	642
大 根	938	915	851	809	826	803	759	739	710	721	700	706	670	651	672	610	607	582	593	603	561	575	537	533	512	494	467	431	425
西	900	847	865	849	849	871	909	924	931	970	987	992	981	982	917	863	821	774	748	720	718	694	661	653	639	636	641	636	605
上	167	162	149	151	146	134	138	134	134	130	116	123	109	103	99	102	100	90	88	83	81	69	68	66	57	68	74	83	85
広 畑	431	425	387	394	395	389	386	374	374	359	322	318	314	307	300	287	298	271	272	258	226	203	183	167	150	132	133	125	110
洪 沢	1,086	1,063	994	969	951	929	931	928	947	929	917	888	908	909	909	886	864	853	821	823	792	783	781	778	766	717	733	736	696
末 広	719	706	718	738	732	740	752	746	773	759	766	772	745	770	733	722	678	688	684	677	668	660	650	605	570	531	523	490	481
南が丘	853	801	761	725	704	647	680	680	639	630	604	618	644	675	700	716	724	751	765	767	747	731	721	689	643	594	559	535	515
堀 川	558	526	538	538	528	532	545	544	538	530	531	524	508	496	482	487	478	464	458	454	471	449	462	462	477	480	486	486	465
鶴 巻	853	858	803	795	788	785	845	844	861	890	842	854	844	853	844	797	812	809	816	827	832	827	829	817	809	781	760	734	712
計	10,282	10,002	9,743	9,575	9,408	9,291	9,256	9,195	9,122	9,157	9,061	8,983	8,946	8,935	8,810	8,614	8,529	8,457	8,416	8,392	8,295	8,187	8,112	8,006	7,854	7,652	7,553	7,326	7,021



(3) 中学校年度別生徒数一覧

平 成 8	令和 元																													
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30								
本 町	954	912	888	843	837	843	814	804	793	783	726	731	735	764	751	736	746	706	688	666	650	639	616	654	679	727	703	671	640	
南	556	536	525	465	440	432	434	423	417	407	399	418	446	496	502	535	515	515	497	508	512	516	507	513	513	551	547	572	555	
東	444	426	423	413	402	410	398	386	368	375	372	367	343	326	312	324	298	287	275	304	303	304	280	289	278	274	265	272	282	
北	542	518	511	487	490	471	453	422	405	396	389	415	408	399	367	380	394	400	407	394	383	383	373	382	367	376	368	370	373	
大 根	711	642	611	539	517	479	471	487	500	493	500	489	495	488	477	482	437	456	404	407	406	402	438	382	405	378	387	351	325	
西	915	908	816	804	792	769	730	666	709	730	777	744	784	751	782	785	809	788	759	723	677	647	641	632	625	597	612	599	616	
南が丘	536	527	536	509	464	461	427	399	361	357	361	336	319	311	301	306	284	290	295	324	341	352	339	360	362	380	345	339	312	
渋 沢	682	634	619	571	547	524	473	460	427	461	456	465	451	442	424	433	437	430	438	430	430	402	396	388	384	395	377	368	359	
鶴 巻	701	642	603	576	554	525	487	470	423	406	397	403	408	407	402	431	415	435	396	422	395	384	377	389	397	415	399	400	367	
合 計	6,041	5,745	5,532	5,207	5,043	4,914	4,687	4,517	4,403	4,408	4,377	4,368	4,389	4,384	4,318	4,412	4,335	4,307	4,159	4,178	4,097	4,029	3,967	3,989	4,010	4,093	4,003	3,942	3,825	

単位：人 （各年5月1日現在）



(4) 小学校・中学校別児童・生徒数及び学級数一覧

単位：人、学級

令和6年5月1日現在

学校名		1年		2年		3年		4年		5年		6年		普通学級計		特別支援学級		総合計	
		児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
小学校	本 町	88	3	104	3	107	4	109	4	101	3	121	4	630	21	48	8	678	29
	南	143	5	146	5	189	6	182	6	180	6	196	6	1,036	34	46	8	1,082	42
	東	76	3	72	3	82	3	87	3	95	3	91	3	503	18	22	3	525	21
	北	75	3	99	3	96	3	107	4	108	4	109	4	594	21	48	9	642	30
	大 根	59	2	46	2	59	2	85	3	70	2	83	3	402	14	23	4	425	18
	西	70	2	86	3	105	3	101	3	114	4	100	3	576	18	29	5	605	23
	上	14	1	9	1	14	1	13	1	12	1	15	1	77	6	8	2	85	8
	広 畑	20	1	10	1	19	1	13	1	23	1	10	1	95	6	15	3	110	9
	渋 沢	87	3	115	4	122	4	96	3	110	4	106	4	636	22	60	10	696	32
	末 広	66	2	66	2	74	3	80	3	78	3	88	3	452	16	29	5	481	21
	南が丘	70	2	70	2	79	3	84	3	78	3	96	3	477	16	38	6	515	22
	堀 川	62	2	71	3	76	3	74	3	78	3	71	3	432	17	33	5	465	22
	鶴 巻	100	3	108	4	100	3	125	4	126	4	124	4	683	22	29	5	712	27
	合 計	930	32	1,002	36	1,122	39	1,156	41	1,173	41	1,210	42	6,593	231	428	73	7,021	304

学校名		1年		2年		3年				普通学級計		特別支援学級		総合計	
		生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数			生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
中学校	本 町	200	5	194	5	202	6			596	16	44	8	640	24
	南	169	5	204	6	164	5			537	16	14	2	551	18
	東	91	3	88	3	89	3			268	9	14	2	282	11
	北	130	4	112	4	110	4			352	12	21	7	373	19
	大 根	96	3	100	3	110	4			306	10	19	5	325	15
	西	204	6	184	5	204	6			592	17	24	5	616	22
	南が丘	94	3	103	3	106	3			303	9	9	2	312	11
	渋 沢	114	3	112	3	110	3			336	9	23	5	359	14
	鶴 巻	114	3	126	4	115	3			355	10	12	4	367	14
	合 計	1,212	35	1,223	36	1,210	37			3,645	108	180	40	3,825	148

(5) 幼稚園教職員等一覧

単位：人 令和6年5月1日現在

園 名	所在地	電話番号	市費職員					合計	会計年度 任用職員	職員数	4歳児		5歳児		合計	
			県費職員 併任園長	専任園長	副園長	教頭	教諭				園児	学級	園児	学級	園児	学級
本町	文京町1-10	81-0946	0	1	0	1	3(1)	5(1)	5	10(1)	14	1	23	1	37	2
南	今泉699	81-3606	0	1	0	1	2	4	5	9	12	1	14	1	26	2
東	寺山509	81-6325	0	1	0	1	3	5	4	9	9	1	22	1	31	2
北	菩提375	75-1326	0	1	0	1	3(1)	5(1)	4	9(1)	23	1	21	1	44	2
西	並木町8-1	88-2663	0	1	0	1	2	4	8	12	21	1	23	1	44	2
上	柳川25-3	88-1645	1	0	1	0	1	3	2	5	1	1	4	1	5	2
ほりかわ	堀川105-3	88-4821	0	1	0	1	3	5	5	10	21	1	23	1	44	2
合 計			1	6	1	6	17(2)	31(2)	33	72(2)	101	7	130	7	231	14

※平成27年度からこども園は市長部局へ移管

※令和4年度から大根幼稚園はひろはたこども園と一体化

(6) 小学校及び中学校教職員等一覧

単位：人 令和6年5月1日現在

区 分	校 名	所 在 地	電 話 番 号	児 童 数	学 級 数	県 費 職 員							市 費 職 員			職 員 合 計
						校 長	教 頭	総 括 教 諭	養 護 教 諭	事 務	栄 養 教 諭	栄 養 士	栄 養 士	業 務 員	調 理 員	
小 学 校	本町	文京町1-5	81-1610	678	29	1	1	39(2)	1	2			1	1		46
	南	今泉699	81-1630	1,082	42	1	1	52(3)	2	2	1					59
	東	寺山512	81-1620	525	21	1	1	27(1)	1	1		1(1)				32
	北	菩提380	75-1640	642	30	1	1	37(3)	1(1)	2(1)			1	1		44
	大根	南矢名4-29-1	77-1650	425	18	1	1	25(1)	1(1)	1		1				30
	西	並木町8-1	88-0013	605	23	1	1	33(4)	1	2(1)	1(1)					39
	上	柳川25-3	88-0274	85	8	1	1	9(2)	1	1		1(1)			4(2)	18
	広畑	下大槻174-4	77-5445	110	9	1	1	11(1)	1(1)	1(1)		1		1	5(3)	22
	渋沢	渋沢上1-12-1	88-7066	696	32	1	1	42(3)	1	2(1)			1			48
	末広	末広町6-6	82-5255	481	21	1	1	32(2)	1	2(1)			1			38
	南が丘	南が丘4-1	82-8400	515	22	1	1	28	1	1(1)		1		1	9(7)	43
	堀川	堀川105-3	88-4809	465	22	1	1	26(2)	1(1)	1(1)		1				31
	鶴巻	鶴巻2240-1	78-3262	712	27	1	1	35(3)	1(1)	2(1)	1					41
	合 計				7,021	304	13	13	396(27)	14(5)	20(8)	3(1)	6(2)	4	4	18(12)
中 学 校	本町	富士見町1-1	81-0342	640	24	1	1	45(10)	1	2(1)				2(1)		52
	南	緑町16-1	81-0113	551	18	1	1	33(6)	1	2						38
	東	寺山509	81-0082	282	11	1	1	20(4)	1(1)	1						24
	北	横野101	75-1717	373	19	1	1	31(6)	1	1						35
	大根	南矢名4-28-1	77-0446	325	15	1	1	28(5)	1	1						32
	西	柳町2-5-1	88-0022	616	22	1	1	39(8)	1	2(1)						44
	南が丘	南が丘1-6	82-8402	312	11	1	1	20(4)	1(1)	1						24
	渋沢	渋沢2030	87-2527	359	14	1	1	26(6)	1	1						30
	鶴巻	鶴巻2220	78-3769	367	14	1	1	26(5)	1	2(1)						31
	合 計				3,825	148	9	9	268(54)	9(2)	13(3)				2(1)	

※ 県費職員数は教職員配当数。() の数は、再任用・非常勤等職員の内数

※ 業務員・調理員欄の空欄は委託

※ 上記以外に小中学校教育支援助手66人、特別支援学級介助員56人、学校司書16人などを配置しています。

(7) 教職員数の推移

ア 小学校

単位：人 （各年度5月1日現在）

年 度	平成24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	6
校 長 ・ 教 頭	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
総括教諭・教諭	376	376	379	388	386	395	389	398	398	390	394	402	396
養 護 教 諭	15	15	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
栄 養 教 諭	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	3
学校栄養職員	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	10
学校事務職員	18	18	19	18	18	19	19	19	19	19	19	19	20
合 計	448	448	451	459	457	467	461	470	470	462	466	474	469

※教職員数は教職員配当数。学校栄養職員のうち4人は、市費負担の職員。

イ 中学校

単位：人 （各年度5月1日現在）

年 度	平成24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	6
校 長 ・ 教 頭	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
総括教諭・教諭	250	250	251	248	249	246	246	255	255	259	260	259	268
養 護 教 諭	10	9	9	9	9	9	10	10	10	9	9	9	9
学校事務職員	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
合 計	291	290	291	288	289	286	287	296	296	299	300	299	308

※教職員数は教職員配当数。

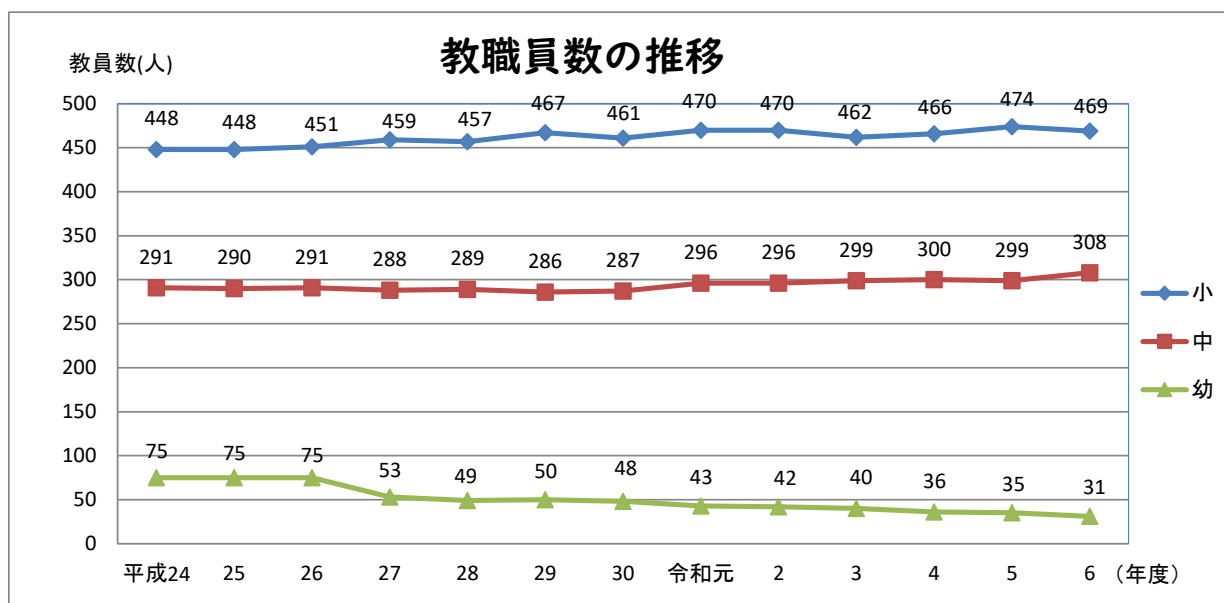
ウ 幼稚園

単位：人 （各年度5月1日現在）

年 度	平成24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3	4	5	6
園 長 ・ 教 頭	28	28	28	20	18	18	18	16	16	16	14	14	14
教 諭	47	47	47	33	31	32	30	27	26	24	22	21	17
合 計	75	75	75	53	49	50	48	43	42	40	36	35	31

※園長・教頭には併任園長及び副園長を含む。

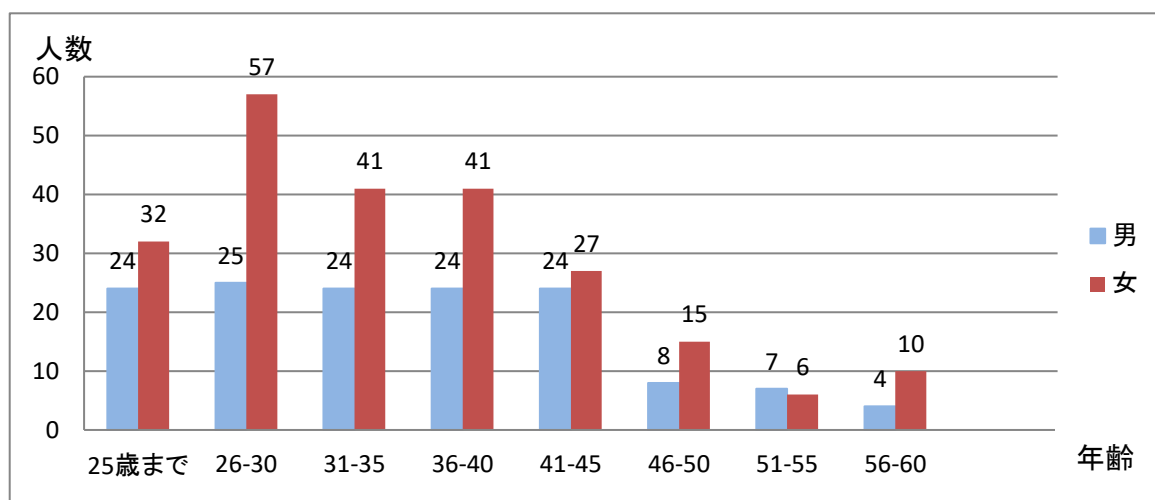
※平成27年度からこども園は市長部局へ移管。



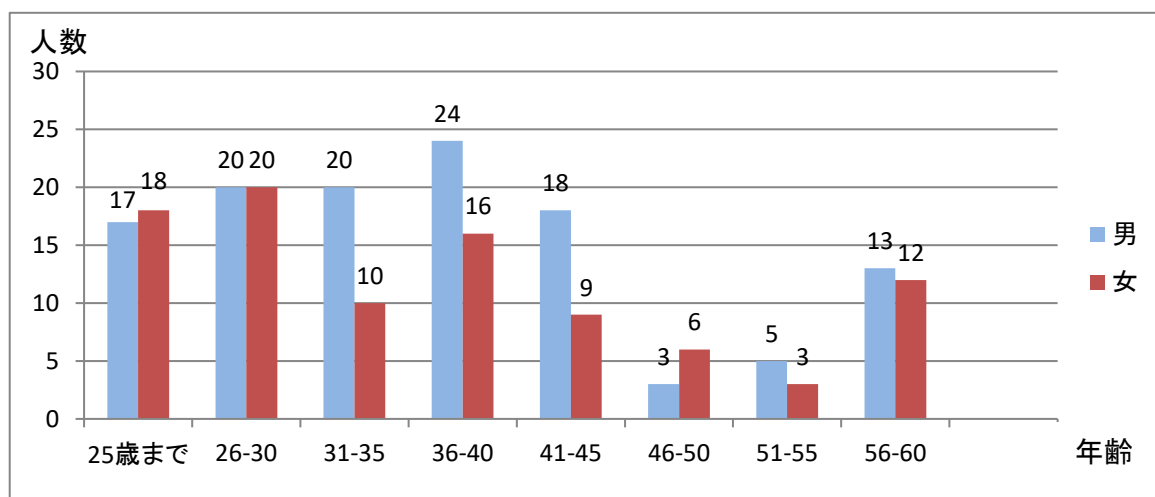
(8) 正規教員の年齢別・男女別一覧

令和6年5月1日現在

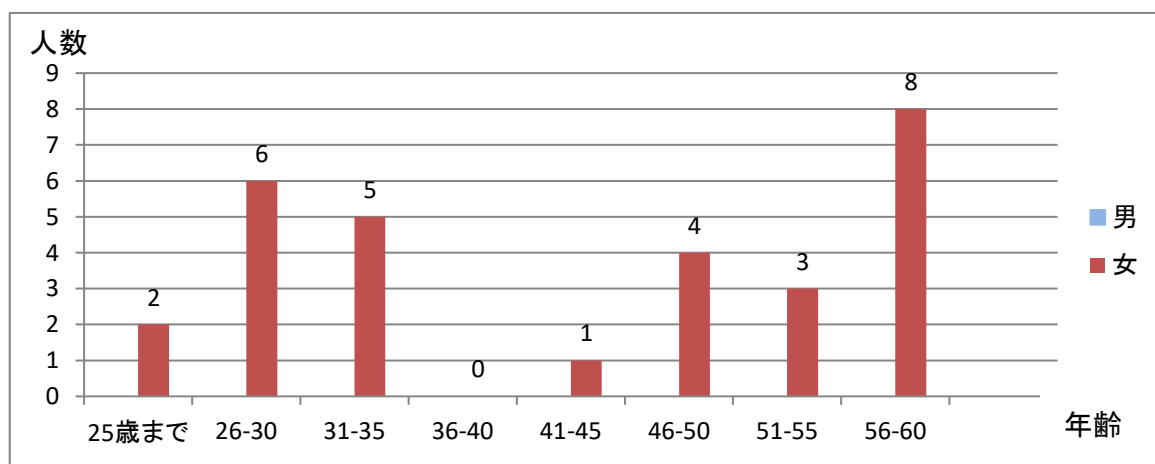
ア 小学校（校長、教頭、養護、事務、栄養、市費を除く実数）



イ 中学校（校長、教頭、養護、事務、栄養、市費を除く実数）



ウ 幼稚園（併任園長を除く実数）



(9) 学校施設一覧

令和6年5月1日現在

施設名		校舎面積 (㎡)				屋内運動 場面積	校地面積 (㎡)		プール 水面積
		鉄筋コンク リート造	鉄骨造	木造	計		建物面積	運動場敷地	
小学校	本町	8,045	223	—	8,268	913	12,211	14,373	325
	南	7,349	245	17	7,611	763	8,330	8,355	325
	東	7,498	65	—	7,563	896	6,619	5,750	325
	北	7,162	134	—	7,296	1,357	13,130	8,884	325
	大根	7,919	123	—	8,042	764	8,951	11,252	325
	西	8,636	258	—	8,894	1,484	10,878	9,609	325
	上	3,937	180	—	4,117	763	8,230	8,458	325
	広畑	5,627	185	—	5,812	778	8,344	8,978	325
	渋沢	7,972	292	20	8,284	788	11,941	10,355	325
	末広	6,186	263	—	6,449	779	9,562	13,260	325
	南が丘	6,615	126	10	6,751	952	9,339	11,982	325
	堀川	6,462	103	—	6,565	972	7,443	8,913	325
	鶴巻	7,786	61	—	7,847	948	9,163	10,479	325
小計		91,194	2,258	47	93,499	12,157	124,141	130,648	4,225
中学校	本町	8,699	666	—	9,365	1,479	9,828	12,928	325
	南	8,921	279	—	9,200	1,265	13,227	14,436	325
	東	7,187	135	—	7,322	1,669	9,830	9,527	325
	北	7,566	225	—	7,791	965	11,758	11,314	325
	大根	7,808	242	—	8,050	1,348	7,832	12,342	325
	西	6,589	326	61	6,976	2,056	13,343	14,936	325
	南が丘	7,853	305	—	8,158	758	11,890	10,885	325
	渋沢	8,322	289	—	8,611	1,006	13,643	9,535	325
	鶴巻	7,837	300	—	8,137	940	11,402	11,058	325
小計		70,782	2,767	61	73,610	11,486	102,753	106,961	2,925
幼稚園	本町	1,153	—	—	1,153	—	1,795	697	—
	南	1,208	—	—	1,208	—	1,654	563	—
	東	879	8	12	899	—	1,121	1,320	—
	北	1,005	—	12	1,017	—	1,404	1,378	—
	西	907	19	21	947	—	1,090	2,424	—
	上	126	—	—	126	—	126	373	—
	ほりかわ	156	—	—	156	—	156	—	—
小計		5,434	27	45	5,506	—	7,346	6,755	—
合 計		167,410	5,052	153	172,615	22,438	234,240	244,364	7,150

※ 校地面積には借地面積を含む

※ 上幼稚園は上小学校に併設

※ ほりかわ幼稚園は堀川小学校に併設

(10) 年度別身体計測結果（小学6年生・中学3年生）

ア 平均値の推移

年 度	小学6年生						中学3年生					
	男子			女子			男子			女子		
	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
R5年度	146.2	40.6	—	148.0	40.9	—	165.5	55.1	—	156.1	49.3	—
R4年度	146.1	40.5	—	147.6	40.1	—	165.7	55.0	—	155.9	49.0	—
R3年度	145.5	39.6	—	147.4	39.3	—	165.5	54.1	—	156.5	49.4	—
R2年度(※1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
R元年度	145.4	38.9	—	146.2	38.5	—	164.3	53.5	—	156.3	49.9	—
H30年度	144.7	37.9	—	146.6	38.6	—	164.7	54.1	—	156.1	49.7	—
H29年度	144.9	37.8	—	146.4	38.7	—	164.6	52.9	—	156.1	49.7	—
H28年度	144.8	38.6	—	146.5	38.6	—	164.4	53.3	—	156.5	50.2	—
H27年度	144.9	38.5	77.8	146.5	38.8	79.4	164.7	53.3	88.0	156.3	49.4	84.7
H26年度	144.8	38.2	77.5	146.4	39.3	78.9	164.9	54.0	87.7	155.9	49.8	84.8
H25年度	144.2	37.6	77.3	146.9	39.3	79.3	164.5	53.4	87.5	156.3	49.4	84.6
H24年度	144.6	38.0	77.3	146.7	38.6	79.0	164.5	54.1	87.8	156.2	49.8	82.8
H23年度	144.9	38.3	77.5	146.4	38.9	79.0	165.1	54.7	87.6	156.4	49.7	84.7
H22年度	144.7	38.0	77.5	146.9	38.9	80.3	164.6	53.5	88.1	156.4	48.8	84.5
H21年度	145.0	38.4	77.5	146.9	39.3	79.2	164.8	54.5	87.6	156.5	50.0	84.8
H20年度	145.4	38.8	77.9	146.9	39.3	79.4	165.1	55.1	88.0	156.4	50.5	84.7
H19年度	145.4	39.1	78.1	146.2	38.6	79.1	165.2	54.5	87.8	157.2	50.5	85.0
H18年度	145.0	39.0	77.5	146.4	39.4	78.9	165.4	54.9	88.0	156.6	49.8	84.7
H17年度	145.6	39.2	77.9	146.5	39.9	79.1	165.2	55.0	88.0	156.8	49.8	84.8
H16年度	145.7	39.9	77.9	147.1	39.4	79.4	164.1	55.1	87.4	156.7	50.8	84.4
H15年度	145.1	38.7	77.9	146.0	38.8	79.2	166.0	55.3	88.0	157.1	50.8	85.0
H14年度	144.6	38.8	77.6	146.4	39.6	79.5	166.0	56.2	88.3	156.7	50.8	84.4
H13年度	144.6	39.1	77.5	146.7	40.3	79.2	165.4	55.3	88.0	157.0	50.4	84.7
H12年度	145.1	39.2	77.7	147.0	40.1	79.6	165.8	55.6	88.3	156.8	50.8	84.8
H11年度	144.8	39.3	77.8	146.5	39.6	79.4	164.6	55.2	87.7	156.0	49.7	84.3
H10年度	145.4	39.9	78.2	146.9	39.5	79.7	165.0	55.1	87.8	157.1	50.4	84.9

座高の検査は、平成28年度から実施しない。（学校保健安全法施行規則改正による）

イ 令和4年度全国等平均値(※2)

	小学6年生						中学3年生					
	男子			女子			男子			女子		
	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
全国平均	146.1	40.0	—	147.9	40.5	—	165.8	55.0	—	156.5	49.9	—
県平均	146.1	39.5	—	148.1	41.1	—	166.1	54.6	—	156.9	49.3	—
秦野市平均	146.1	40.5	—	147.6	40.1	—	165.7	55.0	—	155.9	49.0	—

(※1)令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止による休校等のため、定期健康診断の実施時期が学校ごとに異なり、比較が困難なことから集計を行っていない。

(※2)全国平均・県平均は、「文部科学省 学校保健統計調査」から抽出しているが、令和5年度の統計調査結果の公表時期が令和6年11月頃を予定しているため、前年度の実績値を掲載するもの。

(11) 中学校卒業者の進路状況

(単位：人)

年 度	卒 業 者 総 数	左 の 内 訳											公 立 専 修 学 校 ・ 各 学 校 校 立 職 業 訓 練 校	就 職 者	そ 無 の 業 他 者		
		進 学 者	全 日 制	左 の 内 訳					高 等 別 ・ 専	特 別 支 援 学 校	高 等 部	定 時 制				左 の 内 訳	
				公 立 普 通 科	私 立 普 通 科	公 立 専 門 科	私 立 専 門 科	総 合 学 科								公 立 定 時	私 立 定 時
昭和49	1,096	1,026	987	526	234	177	50					39	39			34	36
50	1,105	1,034	1,005	608	219	139	39		1			28	24	4	27	37	7
51	1,212	1,111	1,071	617	253	156	45					40	40		34	36	31
52	1,164	1,059	1,043	649	226	131	37					16	16		33	45	27
53	1,354	1,243	1,213	789	228	138	58			1		29	27	2	41	53	17
54	1,499	1,400	1,370	900	268	153	49		1	2		27	27		35	34	30
55	1,494	1,395	1,367	991	237	110	29		1			27	26	1	33	50	16
56	1,481	1,410	1,366	994	224	100	48			4		40	38	2	25	39	7
57	1,781	1,675	1,639	1,203	276	113	47			5		31	31		49	47	10
58	1,995	1,880	1,825	1,369	281	127	48		3	8		44	44		29	71	15
59	2,072	1,925	1,880	1,457	246	120	57		4	5		36	35	1	77	58	12
60	2,315	2,170	2,107	1,607	303	147	50		2	5		56	52	4	61	77	7
61	2,462	2,329	2,263	1,794	266	145	58			4		62	57	5	72	52	9
62	2,601	2,461	2,387	1,924	270	132	61			8		66	63	3	77	56	7
63	2,611	2,466	2,393	1,895	313	135	50		1	14		58	57	1	90	42	13
平成元	2,757	2,597	2,533	1,976	334	161	62		1	7		56	53	3	101	45	14
2	2,529	2,381	2,323	1,828	329	125	41		1	11		46	38	8	88	48	12
3	2,491	2,360	2,291	1,779	336	138	38		1	6		62	49	13	76	38	17
4	2,481	2,347	2,267	1,756	333	144	34		4	10		66	54	12	78	41	15
5	2,331	2,179	2,114	1,621	304	163	26		3	6		56	50	6	101	34	17
6	2,248	2,132	2,063	1,569	341	136	17		2	8		59	46	13	74	29	13
7	2,064	1,967	1,911	1,460	292	129	30		9	8		39	25	14	57	25	15
8	2,114	2,000	1,958	1,454	358	129	17		1	12		29	19	10	72	28	14
9	1,966	1,876	1,812	1,384	285	124	18	1	2	8		54	31	23	46	29	15
10	1,965	1,905	1,863	1,418	301	127	17	0	1	7		34	18	16	24	19	17
11	1,802	1,751	1,674	1,288	254	124	7	1	16	11		50	37	13	15	19	17
12	1,755	1,687	1,602	1,257	226	114	5	0	1	10		74	44	30	20	30	18
13	1,654	1,588	1,510	1,139	265	82	10	14	1	8		69	50	19	16	21	29
14	1,641	1,588	1,519	1,143	278	95	1	2	0	9		60	41	19	22	12	19
15	1,606	1,541	1,478	1,039	320	107	3	9	2	6		55	36	19	25	13	27
16	1,450	1,412	1,325	935	302	73	7	8	1	12		74	64	10	9	7	22
17	1,473	1,425	1,338	931	303	88	6	10	4	13		70	52	18	20	4	24
18	1,492	1,455	1,365	983	273	97	4	8	3	12		75	51	24	12	9	16
19	1,444	1,387	1,296	853	237	101	6	99	4	14		73	60	13	24	14	19
20	1,445	1,411	1,318	810	313	90	0	105	3	12		78	66	12	16	3	15
21	1,502	1,456	1,341	814	272	91	3	161	8	21		86	72	14	19	1	26
22	1,447	1,420	1,300	780	261	89	8	162	5	16		99	79	20	1	6	20
23	1,422	1,392	1,279	787	254	94	1	143	3	19		91	58	33	9	10	11
24	1,459	1,416	1,303	818	237	94	6	148	4	17		92	56	36	16	9	18
25	1,529	1,494	1,389	835	283	94	4	173	2	24		79	45	34	14	4	17
26	1,354	1,332	1,238	726	262	95	6	149	3	21		70	34	36	3	6	13
27	1,415	1,395	1,317	766	281	120	5	145	6	16		56	31	25	13	1	6
28	1,392	1,380	1,301	819	244	121	5	112	1	20		58	22	36	2	5	5
29	1,375	1,360	1,273	745	279	106	3	140	3	19		65	38	27	7	2	6
30	1,324	1,316	1,237	733	252	112	1	139	6	18		55	17	38	1	1	6
令和元	1,332	1,316	1,242	752	281	108	2	99	0	28		46	14	32	6	4	6
2	1,320	1,314	1,223	750	280	90	4	99	5	18		68	24	44	3	2	1
3	1,348	1,335	1,243	773	264	94	6	106	55	22		15	15	0	4	2	7
4	1,347	1,327	1,200	730	259	102	6	103	4	33		90	30	60	0	2	18
5	1,397	1,387	1,293	814	254	84	2	139	2	25		67	17	50	2	2	

Ⅱ 社会教育関係

Ⅰ 公民館

(Ⅰ) 施設概要

館 名	所在地	電話	竣工	敷地面積	建築面積	延床面積
西公民館	柳町 2-5-2	88-0003	R2.9	2,645 m ²	560 m ²	991 m ²
南公民館	今泉 598	81-3001	S45.3	1,476 m ²	575 m ²	994 m ²
北公民館	菩提 354-3	75-1678	H12.3	2,712 m ²	836 m ²	1,493 m ²
大根公民館	南矢名 3-16-22	77-7421	S54.3	1,587 m ²	610 m ²	1,136 m ²
東公民館	東田原 1538-3	82-3232	S56.3	2,424 m ²	624 m ²	1,064 m ²
鶴巻公民館	鶴巻 2182	76-0463	H2.11	1,936 m ²	826 m ²	1,369 m ²
上公民館	菖蒲 1587-16	87-0212	H5.2	1,176 m ²	487 m ²	858 m ²
渋沢公民館	渋沢上 2-9-1	87-7751	H7.3	2,264 m ²	768 m ²	1,467 m ²
本町公民館	入船町 12-2	84-5100	H8.3	1,500 m ²	818 m ²	1,613 m ²
南が丘公民館	南が丘 4-2	84-6411	H9.3	2,752 m ²	781 m ²	1,490 m ²
堀川公民館	堀川 203-1	87-4111	H17.2	2,430 m ²	935 m ²	1,496 m ²

(Ⅱ) 令和5年度利用状況

館 名	利用件数	利用人数	事業数	事業参加者数
西公民館	3,212 件	38,157 人	41 事業	5,688 人
南公民館	3,121 件	34,080 人	42 事業	1,417 人
北公民館	2,442 件	29,307 人	30 事業	3,650 人
大根公民館	2,649 件	29,956 人	50 事業	3,135 人
東公民館	2,344 件	29,503 人	45 事業	4,346 人
鶴巻公民館	2,738 件	31,923 人	25 事業	3,070 人
上公民館	958 件	10,440 人	23 事業	2,259 人
渋沢公民館	1,927 件	24,047 人	26 事業	1,903 人
本町公民館	4,376 件	61,822 人	43 事業	7,672 人
南が丘公民館	3,459 件	37,876 人	29 事業	2,619 人
堀川公民館	3,912 件	39,346 人	54 事業	988 人
合 計	31,138 件	366,457 人	408 事業	36,747 人

2 はだの歴史博物館

(1) 施設概要

所在地	電話	竣工	敷地面積	建築面積	延床面積
堀山下 380-3	87-5542	H2.11	1,269 m ²	643 m ²	932 m ²

(2) 令和5年度利用状況

利用人数	49,650 人
------	----------

3 令和5年度 図書館資料等の保有及び利用状況

(1) 図書館利用状況

事 項			利 用 実 績	
開 館 日 数		293 日		
開 館 時 間		2,804 時間		
入 館 者		206,440 人		
貸（本館のみ）出	児 童 書	110,287 冊		
	一 般 書	160,798 冊		
	紙 芝 居	2,323 冊		
	雑 誌	28,115 冊		
	C D	5,531 点		
	合 計	307,054 冊		
会 場 利 用		269 件		
予 約 ・ リ ク エ ス ト 受 付		114,777 件		
相 談 照 会 出 納 件 数		9,968 件		
複 写		794 件	7,200 枚	
登 録 者	区 分	5 年 度	累 計	
	児 童	441 人	4,136 人	
	学 生	59 人	8,170 人	
	一 般	1,312 人	47,784 人	
	合 計	1,812 人	60,090 人	

*登録者：公民館図書室の利用者も含む。

*予約・リクエストはCDを除く。

(2) 蔵書数

(冊)

部 門	5年度受入	5年度除籍	5年度末総数
総 記	377	524	25,547
哲 学	152	684	11,997
歴 史	299	1,376	27,631
社 会 学 科	627	2,030	49,127
自 然 学 科	647	1,389	32,073
工 学	416	955	34,496
産 業	230	878	12,514
芸 術	350	1,174	31,281
言 語	78	197	5,608
文 学	2,500	305	185,300
絵 本	1,401	122	72,407
紙 芝 居	40	0	3,194
大 活 字 本	9	1	1,192
点 字 本	6	0	1,060
郷 土 資 料	214	0	19,861
洋 書	11	0	3,421
合 計	7,357	9,635	516,709

*蔵書管理のため、部門等変更あり

雑 誌	2,245 冊	2,038 冊	25,140 冊
C D	32 点	0 点	5,089 点

*雑誌、CDは蔵書に含まない

(3) 公民館図書室利用状況

貸 出 冊 数	174,692 冊
---------	-----------

(4) 駅連絡所利用状況

貸 出 冊 数	15,815 冊
---------	----------

(5) 広畑ふれあいプラザ利用状況

貸 出 冊 数	2,641 冊
---------	---------

(6) 貸出状況 (図書館+公民館+連絡所+広畑ふれあいプラザ)

個 人 貸 出 冊 数	500,202 冊
団 体 貸 出 冊 数	10,266 冊

*団体利用は、期間・利用方法等一律ではない

(7) 行事等

事 項	回 数	参加者数等	事 項	回 数	参加者数等
映 画 会	30 回	*1) 929 人	展 示 会	0 回	- 人
短 歌 表 彰 式	2 回	200 人	見 学 ・ 体 験 学 習	29 回	323 人
講 演 会	13 回	333 人	特 別 お は な し 会	1 回	47 人
講 座	14 回	383 人	定 例 お は な し 会	64 回	*2) 467 人
喫 茶 コ ー ナ ー	0 回	(利用者数) 0 人	ブ ッ ク ス タ ー ト	24 回	*3) 671 人

* 参加者数は延人数

*1) 映画会はバリアフリー映画会を含む

*2) 定例おはなし会はあかちゃんといっしょのおはなし会を含む

*3) 絵本の配布数

(8) 視聴覚機材・教材の保有状況

機 材	数 量	機 材	数 量	機 材	数 量
ビデオデッキ	6 台	カセットデッキ	2 台	レーザーディスク	851 枚
VHDプレーヤー	1 台	ビデオプロジェクター	2 台	VHDディスク	53 枚
LDプレーヤー	2 台	モニターテレビ	4 台	マイクロリーダー (リース)	1 台
CDプレーヤー	3 台	ブルーレイレコーダー	1 台	マイクロフィルム (閲覧用)	2,026 巻
レコードプレーヤー	1 台	DVDレコーダー	3 台		

(9) 視聴覚機材・教材の保有及び貸出利用状況

機材・教材等	数 量	利用実績	機材・教材等	数 量	利用実績
16ミリ映写機	13 台	2 台	ビデオプロジェクター (貸出用)	2 台	3 台
スライド映写機	5 台	0 台	16ミリフィルム	354 本	10 本
8ミリ映写機	2 台	0 台	スライドフィルム	276 本	0 本
OHP	2 台	0 台	ビデオフィルム (館内視聴等)	1,140 巻	0 巻
スクリーン	4 台	0 台	DVD (館外貸出用)	274 巻	4 巻
スピーカー	2 台	0 台	CD館外貸出	5,089 点	5,531 点
暗幕	52 枚	0 枚	CD予約		1,536 件
紙芝居舞台	4 台	10 台			

Ⅲ 教育委員会刊行物一覧

Ⅰ 教育関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	教育研究所 要覧 (昭和45年度～)	S45.5～ (毎年発行)	—	教育研究所の運営方針、各事業内容などを載せたもの
2	小学校社会科資料集 「はだの」	S55.3～H12.3 (S58・H4 全面改訂)	—	小学校3、4年生向けの社会科の郷土学習資料
3	自主研究レポート集 「探究」10～33	H6.3～ (毎年発行)	—	幼稚園、小・中学校教職員等の自主研究を紹介するとともに、個人やグループの調査・実践事例をまとめたもの
4	秦野市制50周年記念 「秦野市『子どもの歌』With youありがとう」 C D	H17 (H25再版)	1,000円	秦野市制50周年を記念して作成された、秦野市の「子どもの歌」のC D
5	秦野市制50周年記念 「秦野市『子どもの歌』With youありがとう」 楽譜（混声3部合唱／斉唱）	H27.3	300円	秦野市制50周年を記念して作成された、秦野市の「子どもの歌」の合唱用楽譜
6	いつまでも心に残る 思い出のうた 「秦野市立幼稚園・こども 園・小中学校／園歌・校歌大 全集」	H21.6	—	秦野市立幼稚園・こども園、小・中学校の園歌・校歌をまとめたもの
7	秦野市立幼稚園・こども園、 小・中学校 「みんなのうた」	H21.12	—	秦野市立幼稚園・こども園、小・中学校の園歌・校歌以外に学校で歌われている歌をまとめたもの
8	中学校社会科資料集 「私たちの秦野」	S63.3～H25.3	—	中学生向けの社会科の郷土学習資料
9	あゆみ 教育研究所設立25周年記念誌	H7.3	—	教育研究所のあゆみや調査研究をまとめたもの
10	児童・生徒教育支援教室「い ずみ」実践報告	H8.3～ (毎年発行)	—	「いずみ」へ通室する児童・生徒への支援活動、支援事例をまとめたもの
11	教育資料 第1集 「県・郡視学官視察簿」	H10.3	—	明治32年に確立された「文部省視学官・視学委員の制度」の下で県及び郡の視学官が学校を訪問し直接指導した内容が記されている視察簿の復刻版
12	教育資料 第2集 「校規」	H11.3	—	大正10年に作られたもので、当時の学校教育の実際の様子を復刻したもの
13	秦野市教育史資料 所在目録(第1集)	H8.11	—	本市における教育の歴史を体系的にまとめるため収集した資料の所在目録

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
14	秦野市教育史資料 所在目録(第2集)	H9.11	—	本市における教育の歴史を体系的に まとめるため収集した資料の所在目 録
15	秦野市教育史 第一巻 近代史料編	H16.1	4,000円	秦野地方の教育の歴史を振り返り、 また残された貴重な資料の散逸を防 ぐために、現存する多くの教育関係 史料の中から秦野地方に関係する特 に重要な資料446点を収録したもの
16	秦野市教育史 第二巻 現代史料編	H17.12	4,000円	秦野の教育の歴史を振り返るため、 また残された貴重な資料の散逸を防 ぐために、現存する多くの教育関係 史料の中から秦野地方に関係する特 に重要なものを寺子屋教育の時代か ら戦後の6・3制以後の現在まで、収 録したもの
17	秦野市教育史 第三巻 通史編	H17.12	4,000円	寺子屋教育の時代から書き起こし、 学制の発布、戦後の義務教育の6・3 制以後の現在まで、また、幼稚園か ら初等・中等などの学校教育、実業 教育及び社会教育にいたる教育全般 についての歴史をまとめたもの
18	研究紀要 第26集 秦野盆地の地質	S59.3	—	秦野盆地や丹沢山地の地質文献に基 づき、秦野の山地、丘陵、河川の路 頭調査を行った結果をまとめて紹介
19	改訂版 秦野盆地の地質	H6.3	—	
20	研究紀要 第31集 秦野の植物	S61.3	—	秦野の山地、丘陵地、田畑、市街地 に見られる身近な植物300種を写真等 で紹介したもの
21	改訂版 秦野の植物	H元.5	—	
22	研究紀要 第34集 秦野の昆虫	S62.3	—	秦野市内に調査地点を設け、そこで 見られる身近な昆虫を分類して紹介 したもの
23	改訂版 秦野の昆虫	H8.3	—	
24	研究紀要 第35集 ふるさと秦野めぐり	S62.3	—	秦野市内を6か所に分け、各地区ごと の文化財や自然を写真やイラストに 表し、それぞれに解説を加えて紹介 したもの
25	改訂版 ふるさと秦野めぐり	H元.5	—	
26	研究紀要 第37集 秦野の水生生物	S63.3	—	秦野市内12か所の調査場所によく見 られる水生生物を写真等で紹介した もの
27	研究紀要 第414集 秦野の野鳥	H元.3	—	秦野市内に調査地点を設け、そこで 見られる身近な野鳥を分類して写真 等で紹介したもの
28	改訂版 秦野の野鳥	H4.3	—	
29	研究紀要 第43集 平和教育資料集 「子どもたちへ」 — 市民の戦争体験記 —	H3.3	—	太平洋戦争を体験された市民が語る 戦争体験を記述して紹介したもの

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
30	改訂版 平和教育資料集 「子どもたちへ」 －市民の戦争体験記－	H22.3	－	平成3年に発行された平和教育資料集 「子どもたちへ－市民の戦争体験記 －」の再版。表紙及び口絵を改訂
31	研究紀要 第44集 秦野の植物 (樹木・シダ編)	H3.3	－	秦野の山地、丘陵地、市街地に見ら れる樹木75種、シダ39種を写真等で 紹介したもの
32	研究紀要 第45集 秦野子ども風土記	H3.3	－	市内における遺跡や文化財、祖先か ら受け継がれてきている行事などを 調査し、まとめた郷土学習資料
33	研究紀要 第52集 環境教育啓発資料 「エコロンと学ぼう 秦野の環境」	H7.3	－	小学校高学年用環境教育啓発資料と して、イラストや写真で解説した副 読本
34	研究紀要 第56集 考える力、感じとる力、活動 する力から生きる力へ －自己決定の場を積極的に設 ける学級経営をとおして－	H10.3	－	生徒の視点を重視した学級づくりを めざし、集団と個とのかかわりの中 での「自己決定」について調査研究を すすめ、自ら判断し行動する行為の 重要性と学級経営を結び付けた教師 用啓発資料集
35	研究紀要 第57集 秦野の近代遺産	H11.3	－	明治以降における秦野の歴史上で代 表する開発事例や文化的な業績10例 を取上げて調べ、写真や新聞記事・ 文献を中心に地域学習資料としてま とめたもの
36	研究紀要 第58集 幼稚園教育の歩み	H11.3	2,200円	85年の歴史を誇る本市の幼稚園教育 について年代を追ってまとめたもの
37	研究紀要 第59集 一人ひとりの教育ニーズに応 じたネットワークづくり －特別な支援を必要とする子 どもたちへの対応をとおして －	H11.3	－	インクルージョンの理念に基づいた 障害児教育における児童・生徒への 支援のあり方について実践を通して まとめたもの
38	研究紀要 第60集 教育課程の改善と創造 －21世紀の社会を担う子ども たちのために－	H12.3	－	新学習指導要領への改訂の理念を踏 まえながら、教材作成や指導方法、 評価の考え方等、Q & Aによる授業 実践の手引書
39	研究紀要 第61集 秦野の近代交通	H12.3	－	明治時代以降の秦野における代表的 な交通(鉄道・バス・タクシー・道 路・橋)の変遷を、写真と新聞記事を 資料としてまとめたもの
40	研究紀要 第62集 今、求められている幼稚園教 育の新たな展開	H13.3	－	幼稚園教育要領の概要と幼稚園教育 の充実に向け保育実践事例を紹介
41	研究紀要 第63集 学級で使うパソコン 2001	H13.3	－	小・中学校の教職員が校務や学習指導 で使うソフトの操作法についての手 引書

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
42	研究紀要 第64集 これからの秦野教育の道すじ － 27の提言50の具体発信 －	H14.3	－	様々な教育課題の解決を図るとともに、教師の指導力の向上や学校としての教育力の向上に資するための提言資料
43	研究紀要 第65集 小学校3、4年生社会科資料集「わたしたちのまち はだの」	H14.3～H28.3 (隔年改訂)	－	小学校3・4年生向けに社会科の地域学習教材をまとめた郷土資料集
44	研究紀要 第66集 写真集 秦野市立幼稚園のあゆみ	H15.3	1,300円	90年の歴史がある本市幼稚園教育の開設から近年までの姿を写真と解説でまとめた記念誌資料
45	研究紀要 第67集 道徳教育の新しい展開	H15.3	－	学校における道徳授業のさまざまな展開例や工夫例についてまとめた手引書
46	研究紀要 第68集 外国人児童・生徒の支援のために	H16.3	－	外国人の子どもや保護者のために、日本の学校生活の説明や通知文などを5か国語に翻訳したもの
47	研究紀要 第69集 秦野ふるさとめぐり	H16.3	－	秦野市内を7地区に分け、各地区ごとに文化財や史跡、自然等を写真とイラストで表し、それぞれに解説を加えて紹介したもの
48	秦野ふるさとめぐり 改訂版	H19.3改訂 (H26増刷)	－	
49	研究紀要 第70集 秦野の子どもと教育に関する生活意識調査 －子ども・保護者・教職員－	H17.3	－	本市児童・生徒の生活意識や生活実態及び幼稚園、小・中学校の保護者・教職員の生活意識についてのアンケート調査の結果と考察
50	研究紀要 第71集 秦野の教育と新聞 －そのあゆみと役割－	H17.3	－	学校新聞等から読み取れる秦野の教育活動や子どもたちの様子、また新聞活動の教育的効果や現在行われている新聞活動の実践等の紹介
51	研究紀要 第72集 学校における防災教育 －来るべき大地震に備えて－	H19.3	－	学校における地震に対する日頃の備えや子どもに身に付けさせたい力について示唆したもの
52	研究紀要 第73集 環境教育ハンドブック －しぜんとあそぼう－	H21.3	－	秦野市の自然環境を生かした自然体験学習について、その方法などをまとめたもの
53	研究紀要 第74集 LET'S START ENGLISH	H21.3	－	小学校の外国語活動について実践例や活動例についてまとめたもの
54	研究紀要 第75集 がっこうだいすき －協同的な学びとスタートカリキュラムの研究－	H22.3	－	幼稚園と小学校の円滑な接続をはかるための、幼小一貫教育のカリキュラムをまとめたもの

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
55	研究紀要 第76集 Let's enjoy English! 小学校外国語活動 指導資料集2	H22.3	—	小学校の外国語活動について、活動に使用できる教材とそれを使用した実践例を収録した研究紀要
56	研究紀要 第77集 理科実験 アイデアハンドブック	H23.3	1,800円	家庭などでも簡単に手に入る材料で手軽にできる理科実験のアイデアを「エネルギー」「物質」「生命」「地球」の4つの概念に沿って構成したもの
57	研究紀要 第78集 Let's challenge!! 楽しく話そう —「話す・聞く」力を伸ばすために—	H23.3	—	新学習指導要領の重点課題である「言語活動の充実」を視野に、国語科の「話す・聞く」分野を取り上げ、小学校から中学校の9年間を見通した言語力の育成を目指し作成したもの
58	研究紀要 第79集 「フリプリ」 算数・数学振り返りプリント集	H23.3	—	算数・数学の計算領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができる、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
59	研究紀要 第80集 Let's try English! 外国語活動ハンドブック	H23.3	—	英語ノートの単元構成を基にしながら様々な場面を想定し、小中学校の区分けなく、多数の外国語の活動をまとめたもの
60	研究紀要 第81集 いきいき☆漢字スタート	H24.3	—	前半「いきいきスタート」と後半「いきいきチャレンジ」の2部構成からできていて、読みだけ、書きだけで進めることもでき、自分のペースで学習を進めることができる国語の小中補助教材
61	研究紀要 第82集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」関数	H24.3	—	算数・数学の関数領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができる、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
62	研究紀要 第83集 小中一貫教育社会科資料集 「私たちの秦野」	H24.3 (H25.3修正) (H27.3第2版) (H29.3第2版(2017版))	—	小学校5年生から中学校3年生まで使用できる地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野から構成された社会科の地域学習教材をまとめた郷土資料集的意味合いを持つ社会科資料集。総合的な学習の時間でも活用することができるもの
63	研究紀要 第84集 START!情報モラル教育	H24.3	—	学年別に具体的な目標とめあてが示された指導計画と参考資料がついた実践例・展開例によって構成されており、小中学校の実態に合わせて活用することができるもの

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
64	研究紀要 第85集 文章の鉄人～今の思いを言葉にしよう～	H25.3	—	月ごとの行事やテーマに沿って、自分の考えや感想を伝えたり、文を創作したりしながら、「書く」力を付けられるように構成されているもの。1つのテーマについて、小学校低学年・高学年・中学生向けの3枚のワークシートがついていて、書いたものをそのまま発表したり、掲示できるようにレイアウトを工夫したりした国語の小中補助教材
65	研究紀要 第86集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」平面図形	H25.3	—	算数・数学の平面図形領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
66	研究紀要 第87集 Let's enjoy sports!!小中一貫・楽しく学べる授業づくり（ネット型）	H25.3	—	小・中の研究員の検証授業をもとにゲーム・ボール運動・球技領域のネット型スポーツを中心に小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
67	研究紀要 第88集 子どもの命を守る防災教育	H25.3	—	防災教育として考えられる内容について、短時間での活動例をまとめたもの。また、子どもの発達の段階に合わせた活動を整理し、防災教育指導計画（例）を示したもの
68	研究紀要 第89集 自覚的・意識的にキャリア教育を創る	H26.3	—	これまでのキャリア教育の実践、及び総合的な学習の時間を中心とした教育活動とキャリア教育の結びつきについてまとめたもの
69	研究紀要 第90集 Let's enjoy sports!!小中一貫・楽しく学べる授業づくり（ベースボール型）	H26.3	—	小・中の研究員の検証授業をもとにゲーム・ボール運動・球技領域のベースボール型スポーツを中心に小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
70	研究紀要 第91集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」空間図形	H26.3	—	算数・数学の空間図形領域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
71	研究紀要 第92集 子どもの命を守る防災教育～実践活用編～	H26.3	—	年間指導計画の具体的な例、実践した授業等の事例、活動案を載せ、教育活動に防災教育を取り入れやすとした指導資料
72	研究紀要 第93集 Let's Chat with Friends!	H26.3	—	小・中を通じて「話すこと」に共通で取り組むための英語の指導資料（クラスルームイングリッシュのカードや教室表示カードも付属）

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
73	研究紀要 第94集 算数・数学振り返りプリント集 「フリプリ」資料の活用	H27.3	—	算数・数学の資料の活用領域域における学習の中で、適宜、振り返り・確認ができ、自分のペースで学習を進めることができるプリントをまとめた小中補助教材
74	研究紀要 第95集 Let's enjoy sports!! 幼小中一貫・楽しく学べる授業づくり（ゴール型）	H27.3	—	保育実践・検証授業をもとに、ゲーム・ボール運動・球技領域のゴール型スポーツを中心に幼小中一貫を見通した指導のあり方をまとめた体育の指導資料
75	冊子「報徳を広めた功労者 安居院庄七と草山貞胤」	H27.3	—	二宮尊徳の教えを広め、実践した両氏の偉業について整理し、編集した冊子
76	新訂版 秦野の野鳥	H28.3 (H29増刷)	1,000円	秦野市内に調査地点を設け、そこで見られる身近な野鳥を分類して写真等で紹介したもの
77	秦野ふるさとめぐり 2017版	H29.3	800円	秦野市内を7地区に分け、各地区ごとに文化財や史跡、自然等を写真とイラストで表し、それぞれに解説を加えて紹介したもの
78	小中一貫教育学習資料集 ふるさと はだの 2020版	R2.3.31	—	小学校3年生から中学校3年生まで使用できる地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野から構成された秦野の地域教材をまとめた郷土資料集的意味合いを持つ学習資料集。総合的な学習の時間でも活用することができるもの ※令和5年度よりデジタル化
79	秦野市教育大綱	R3.3	—	教育に関する基本方針を定めたもの
80	秦野市教育振興基本計画	R3.3	—	教育の充実を図るために策定した基本的な計画
81	秦野市生涯学習推進計画	R3.3	—	生涯学習の推進を図るための指針として策定したもの

2 文化財関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	秦野の文化財 第1集	S40.3	在庫なし	文化財保護条例制定後2年有余の歳月をかけた調査収集の結果報告
2	秦野の文化財 第2集	S41.3	在庫なし	昭和40年指定の市重要文化財の解説
3	秦野の文化財 第3集	S42.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
4	秦野の文化財 第4集	S43.3	在庫なし	
5	秦野の文化財 第5集	S44.3	在庫なし	
6	秦野の文化財 第6集	S45.3	在庫なし	
7	秦野の文化財 第7集	S46.3	在庫なし	
8	秦野の文化財 第8集	S47.3	在庫なし	大津雲山画伯とその作品
9	秦野の文化財 第9集	S48.3	在庫なし	下大槻遺跡図版編
10	秦野の文化財 第10集	S49.3	在庫なし	秦野下大槻－古墳群と集落址の調査－
11	秦野の文化財 第11集	S50.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
12	秦野の文化財 第12集	S51.3	在庫なし	丹沢山麓 秦野の民話(上巻)
13	秦野の文化財 第13集	S52.3	在庫なし	秦野の絵馬
14	秦野の文化財 第14集	S53.3	在庫なし	秦野市文化財めぐり
15	秦野の文化財 第15集	S54.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
16	秦野の文化財 第16集	S55.3	在庫なし	
17	秦野の文化財 第17集	S56.3	在庫なし	秦野の仏像(Ⅰ)～宝蓮寺彫刻～
18	秦野の文化財 第18集	S57.3	在庫なし	同明遺跡
19	秦野の文化財 第19集	S58.3	在庫なし	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
20	秦野の文化財 第20集	S59.3	在庫なし	
21	秦野の文化財 第21集	S60.3	在庫なし	弘法山・鶴巻周辺の史跡と伝説を訪ねて
22	秦野の文化財 第22集	S61.3	在庫なし	東田原中丸遺跡
23	秦野の文化財 第23集	S62.3	在庫なし	秦野市内に遺されている有形・無形文化財をまとめたもの
24	秦野の文化財 第24集	S63.3	在庫なし	秦野市の仏像
25	秦野の文化財 第25集	H元.3	在庫なし	秦野の道祖神・庚申塔・地神塔
26	秦野の文化財 第26集	H2.3	在庫なし	大津雲山 南画家の大家で旧東秦野村に生まれた大津画伯の作品を紹介
27	秦野の文化財 第27集	H3.3	在庫なし	波多野城址発掘調査報告書
28	秦野の文化財 第28集	H4.3	400円	過去1年間の秦野の文化財調査の概要報告をまとめたもの
29	秦野の文化財 第29集	H5.3	400円	
30	秦野の文化財 第30集	H6.3	在庫なし	
31	秦野の文化財 第31集	H7.3	400円	

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
32	秦野の文化財 第32集	H8.3	400円	過去1年間の秦野の文化財調査の概要 報告をまとめたもの
33	秦野の文化財 第33集	H9.3	400円	
34	秦野の文化財 第34集	H10.3	400円	
35	秦野の文化財 第35集	H11.3	400円	
36	秦野の文化財 第36集	H12.3	400円	
37	秦野の文化財 第37集	H13.3	400円	
38	秦野の文化財 第38集	H14.3	在庫なし	
39	秦野の文化財 第39集	H15.3	400円	
40	秦野の文化財 第40集	H16.3	在庫なし	
41	秦野の文化財 第41集	H20.2	400円	
42	秦野の文化財 第42集	H27.3	800円	
43	秦野市文化財調査報告書1 秦野の遺跡1997	H9.3	在庫なし	市内にある埋蔵文化財包蔵地の分布 範囲及び発掘調査箇所を記載
44	秦野市文化財調査報告書2 秦野の石仏（一）	H10.3	在庫なし	市内にある石仏の調査報告書 －大根・南地区－
45	秦野の石仏（二）	H11.3	700円	－西・上地区－
46	秦野の石仏（三）	H12.3	700円	－北・東地区－
47	秦野の石仏（四）	H13.3	700円	－本町地区・集成編－
48	秦野市文化財調査報告書3 秦野のすまい（一）	H10.3	600円	市内にある建造物の調査報告 農家編
49	秦野のすまい（二）	H11.3	600円	町家編
50	秦野市文化財調査報告書4 秦野の城郭	H11.3	在庫なし	市内にある城郭の調査報告
51	秦野市文化財調査報告書6 秦野市の寺社建築	H14.3	在庫なし	市内に現存する寺社建築の調査報告
52	秦野市文化財調査報告書5 秦野の絵馬と奉納額	H14.3	400円	神社や寺堂に奉納されている絵馬と 額についての調査報告
53	秦野市文化財調査報告書7 秦野の暮らしと民具	H15.3	400円	教育委員会で所蔵している民具を写 真や図とともに紹介
54	秦野市文化財調査報告書8 秦野の遺跡1	H16.3	400円	平成12年度に発掘した東田原中丸遺 跡の調査報告書
55	秦野市文化財調査報告書9 秦野の遺跡2	H21.3	在庫なし	東田原中丸遺跡第三次報告書
56	秦野市文化財調査報告書10 秦野の絵画 寺院・神社編	H21.11	900円	寺院・神社所蔵絵画の調査報告

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
57	秦野市文化財調査報告書11 秦野の遺跡3 尾尻八幡神社前遺跡	H23.3	在庫なし	尾尻八幡神社前遺跡の発掘調査に係る報告書
58	秦野市文化財調査報告書12 秦野の遺跡4下大槻峯遺跡	H24.3	在庫なし	下大槻峯遺跡の発掘調査に係る報告書
59	秦野市文化財調査報告書13 秦野の遺跡5神奈川県指定史跡二子塚古墳	H25.3	在庫なし	県指定史跡二子塚古墳の第二次調査に係る報告書
60	秦野市文化財調査報告書14 秦野の遺跡6東田原中丸遺跡第四次調査	H26.3	在庫なし	東田原中丸遺跡第四次報告書
61	秦野市文化財調査報告書15 秦野の遺跡7草山遺跡	H27.3	1,100円	草山遺跡の発掘調査に係る報告書
62	秦野の遺跡8本町三丁目・寺山中丸遺跡	H28.3	1,200円	本町三丁目遺跡、寺山中丸遺跡の発掘調査に係る報告書
63	秦野の遺跡9根丸島遺跡	H29.3	1,200円	根丸島遺跡の発掘調査に係る報告書
64	秦野の遺跡10大曾根遺跡	H30.3	1,100円	大曾根遺跡の発掘調査に係る報告書
65	秦野の遺跡11曾屋元町遺跡・曾屋二丁目遺跡・曾屋入船町遺跡	H31.3	1,200円	秦野市内に所在する遺跡3遺跡4地点の発掘調査に係る報告書
66	秦野の遺跡12中里遺跡・下大槻城山遺跡	H31.3	1,400円	秦野市内に所在する遺跡2遺跡の発掘調査に係る報告書
67	歴史浪漫波多野氏物語絵詞	H17.11	在庫なし	市制50周年記念事業「歴史浪漫 波多野氏物語」の一環として作成した記念誌
68	展示解説	H3.3	販売中止	桜土手古墳展示館来館者用のガイドブック。古墳や展示品について解説
69	平成4年度企画展図録 西相模の古墳	H4.10	在庫なし	相模川周辺及び伊勢原・小田原・南足柄市に所在する古墳出土遺物を紹介
70	平成5年度企画展図録 古代からのメッセージ	H5.10	250円	東海大学校地内にある「王子ノ台遺跡」「真田大原遺跡」の出土遺物、遺構を紹介
71	平成6年度企画展図録 西湘の横穴墓	H7.1	250円	二宮・伊勢原・平塚・大磯・松田町に所在する横穴墓の遺物、遺構について紹介
72	平成7年度企画展図録 厚手式土器の故郷	H7.10	在庫なし	姉妹都市諏訪市の出土品と秦野市内から出土した縄文式土器を紹介

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
73	平成8年度企画展図録 弥生墓制の系譜	H8.12	250円	弥生時代の再葬墓、方形周溝墓の解説と遺物を紹介
74	秦野市・東海大学提携20周年記念特別展図録 丹沢を仰ぐ縄文遺跡	H15.10	200円	丹沢南麓の縄文時代後・晩期の遺跡について紹介
75	秦野市立桜土手古墳展示館 研究紀要 第1号	H12.3	在庫なし	桜土手古墳群・市内遺跡の研究成果報告
76	研究紀要 第2号	H13.3	在庫なし	
77	研究紀要 第3号	H14.3	在庫なし	
78	研究紀要 第4号	H15.3	在庫なし	
79	研究紀要 第5号	H16.3	在庫なし	
80	研究紀要 第6号	H17.3	在庫なし	
81	研究紀要 第7号	H18.3	400円	桜土手古墳群・市内遺跡の研究成果報告
82	研究紀要 第8号	H19.3	400円	
83	研究紀要 第9号	H20.3	400円	秦野市域の古墳・塚の調査概要(秦野盆地北方地区)
84	研究紀要 第10号	H20.5	400円	秦野市域の古墳・塚の調査概要(秦野盆地南方地区)
85	秦野市史第1巻 (古代中世・寺社史料)	S60.3	900円	波多野庄が成立した頃から戦国時代の終末にかけて収録
86	秦野市史第2巻(近世史料1)	S57.3	在庫なし	近世秦野地方の動き
87	秦野市史第3巻(近世史料2)	S58.3	900円	文政から明治4年までの村々の動き
88	秦野市史第4巻(近代史料1)	S60.3	900円	全国のさきがけとなった曽屋陶管水道の布設や電灯の普及
89	秦野市史第5巻(近代史料2)	S61.3	1,000円	関東大震災と小田急の開通や学校教育等
90	秦野市史第6巻(現代史料)	S61.3	1,000円	終戦処理と占領政策の伝達教育改革と学校教育 農地改革と農業委員会
91	秦野市史通史1 (総説 原始、古代、中世)	H2.3	600円	原始、古代、中世の秦野地方
92	秦野市史通史2(近世)	S63.3	600円	近世期における支配と民衆、北条氏滅亡、検地と農民
93	秦野市史通史3(近代)	H4.3	600円	神仏分離と国家神道の成立や明治期の秦野の農業と工業

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
94	秦野市史通史4(現代)	S63.12	600円	終戦後から昭和40年の秦野の動き
95	秦野市史通史5(現代(2))	H16.12	1,200円	概ね昭和40年から平成5年の秦野の動き
96	秦野市史別巻(たばこ編)	S59.3	1,000円	本市の産業に欠かせない秦野煙草の起源から生産廃止にいたる歴史
97	秦野市史別巻(民俗編)	S62.9	1,000円	明治、大正、昭和の秦野の生活史(年中行事等)
98	秦野市史別巻(考古編)	S60.1	1,000円	秦野市内で発掘された遺跡の調査資料
99	秦野市史項目事典	H21.3	在庫なし	秦野市史の通史編及び別編(たばこ、民俗、考古)の内容を要約したもの
100	秦野市史近世史料(統計編)	H元.3	700円	検地帳、名寄帳、宗門改帳など
101	秦野市史史料叢書1 (落幡村の御用留)	S54.1	在庫なし	落幡村名主が享保19年から寛保3年まで書き留めた御用留
102	秦野市史史料叢書2 (幕末、明治の御用留)	S56.3	400円	幕末期旧堀斉藤村大森家と明治初期旧落幡村原家の御用留
103	秦野市史史料叢書3 (農事日誌)	S57.3	400円	榎本時治家所有の明治35年から昭和6年までの日常生活の様子、物価の変動、農業経営の実態
104	秦野市史史料叢書4 (事務報告書(1)秦野町)	H3.1	400円	明治22年の町村制施行から町村会での予算審議等を収録
105	秦野市史史料叢書5 (事務報告書(2)南秦野村、大根村)	H3.1	400円	
106	秦野市史史料叢書6 (事務報告書(3)東秦野村、上秦野村)	H4.1	400円	
107	秦野市史史料叢書7 (事務報告書(4)北秦野村、西秦野村)	H4.1	400円	
108	秦野市史史料叢書8 新聞記事 (新聞から見た秦野のあれこれ)	H16.1	在庫なし	明治6年から昭和19年までの新聞から、町村の沿革・生活・風俗、丹沢、町営電気事業、機業、競馬の5項目の記事を抽出し、まとめたもの
109	民俗調査報告書1 (丹沢山麓の講集団)	S57.3	在庫なし	市内に残っている、又は消滅した講の活動内容
110	民俗調査報告書2 (秦野地方のことば)	S57.3	在庫なし	秦野で使われていることばを収録

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
111	民俗調査報告書3(御師の村)	S59.3	在庫なし	大山信仰、御師集落、蓑毛地区の社会生活についてまとめたもの
112	民俗調査報告書4(丹沢山麓の村)	S60.3	400円	横野村、平沢小原の社会生活、信仰と年中行事
113	民俗調査報告書5(盆地の村)	S61.3	400円	下大槻地区における村の姿、衣食住、儀礼、信仰
114	自然調査報告書1(秦野の自然Ⅰ)	S58.3	在庫なし	市内で見かける植物等の調査記録
115	自然調査報告書2(秦野の自然Ⅱ)	S60.3	在庫なし	峠の鉱山の地質や動物等の調査記録
116	自然調査報告書3(震生湖の自然)	S62.3	400円	震生湖付近の地質、水質、植物の調査記録
117	近現代懇談会記録1 (たばこと農地改革)	S58.3	400円	煙草耕作者との懇談の記録をまとめたもの
118	近現代懇談会記録2 (畜産、果樹、施設園芸)	S60.3	400円	煙草から畜産、果樹、施設園芸に農業経営が変わっていく様を懇談会形式でまとめたもの
119	近現代懇談会記録3 (秦野地方の婦人と生活)	S63.3	400円	戦前、戦後を生きてきた女性達の活動の記録
120	新聞記事目録1 (横浜貿易新報明治31年～明治45年)	S54.2	在庫なし	「横浜貿易新報」、「横浜毎日新聞」及び「神奈川新聞」の記事から本市に関わりのある記事を拾い出し、見出しを収録
121	新聞記事目録2 (横浜貿易新報大正元年～大正15年)	S55.8	在庫なし	
122	新聞記事目録3 (神奈川新聞昭和20年～昭和40年)	S56.8	在庫なし	
123	新聞記事目録4 (横浜毎日新聞明治6～明治31年) 横浜貿易新報昭和元年～昭和9年)	S57.8	在庫なし	
124	新聞記事目録5 (横浜貿易新報・神奈川新聞昭和10年～昭和19年)	S57.8	在庫なし	

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
125	新聞記事目録6 (神奈川新聞昭和41年～昭和50年)	H15.3	400円	「横浜貿易新報」、「横浜毎日新聞」及び「神奈川新聞」の記事から本市に関わりのある記事を拾い出し、見出しを収録
126	新聞記事目録7 (神奈川新聞昭和51年～昭和60年)	H13.3	400円	
127	資料所在目録Ⅰ(旧町村Ⅰ、議会)	S55.3	在庫なし	町村役場の議会関係書類のまとめ
128	資料所在目録Ⅱ(個人、自治会Ⅰ)	S55.8	在庫なし	個人、自治会の資料を収録
129	資料所在目録Ⅲ(個人、自治会Ⅱ)	S56.3	在庫なし	
130	資料所在目録Ⅳ(個人、自治会Ⅲ)	S56.3	在庫なし	
131	資料所在目録5 (旧町村Ⅱ、庶務)	S56.3	在庫なし	町村役場公文書関係書類の収録
132	資料所在目録6 (旧町村Ⅲ、総務、人事、財務)	S57.3	在庫なし	
133	秦野市史研究Ⅰ	S56.3	在庫なし	市民等から寄せられた調査、研究の成果(統計から見た秦野市の姿、秦野地方にみる関東取締出役と寄場組合村など)
134	秦野市史研究2	S57.3	在庫なし	秦、秦野、波多野氏についての研究ほか
135	秦野市史研究3	S58.3	在庫なし	明治30年頃の小学校教育ほか
136	秦野市史研究4	S59.3	在庫なし	米倉一族についてほか
137	秦野市史研究5	S60.3	400円	秦野だいこん雑談ほか
138	秦野市史研究6	S61.3	400円	旗本成瀬氏と落幡村ほか
139	秦野市史研究7	S62.3	400円	弘法山騒擾と金融会社(「共伸社申合規則」の紹介と分析)ほか
140	秦野市史研究8	S63.3	400円	秦野堀西の近世分村についてほか
141	秦野市史研究9	H元.3	400円	秦野の十日市場についてほか
142	秦野市史研究10	H2.3	400円	下大槻の年中行事ほか
143	秦野市史研究11	H3.3	400円	梵天山(城山)の庚申塔ほか
144	秦野市史研究12	H4.3	400円	波多野出雲氏考ほか
145	秦野市史研究13	H5.3	400円	南北朝期の波多野氏ほか
146	秦野市史研究14	H6.3	400円	甲斐国岩間、西島と波多野氏ほか
147	秦野市史研究15	H7.3	400円	原久胤の研究についてほか
148	秦野市史研究16	H8.3	400円	実朝の御首の行方ほか
149	秦野市史研究17	H9.3	400円	秦野の富士信仰ほか

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
150	秦野市史研究18	H10.3	400円	特集 波多野氏
151	秦野市史研究19	H12.3	400円	昭和40年以降の秦野市ほか
152	秦野市史研究20	H13.3	400円	人口変動にみる秦野の戦後史ほか
153	秦野市史研究21	H14.3	400円	戦後秦野市の長期計画(計画理念の推移を中心に)ほか
154	秦野市史研究22	H15.3	400円	秦野市民の居住意識(「市民意識調査」を素材として)ほか
155	秦野市史研究23	H16.3	400円	秦野市における土地利用計画(「新都市計画法」の制定、実施過程を中心に)ほか
156	秦野市史研究24	H17.3	400円	「秦野市史通史5現代(2)」の執筆を終えてほか
157	秦野市史研究25	H18.3	400円	遠州と故郷の安居院庄七像ほか
158	秦野市史研究26	H19.3	400円	続もうひとつの首塚ほか
159	秦野市史研究27	H20.3	在庫なし	一色伊予守相州今泉の館ほか
160	郷土のあゆみ	S52.3	在庫なし	写真を交え郷土の歴史を時代別に編集
161	秦野の記念碑 (金石文調査報告書)	S62.3	400円	市内にある歌碑、句碑、個人の顕彰碑や忠魂碑等の記念碑を収録
162	ひょっくりいも (民俗学へのおさそい)	S63.12	400円	秦野地方では、大切な食糧源であった里いもの話を交え、民俗学について紹介
163	いしずえ	S50.4	在庫なし	明治22年の町村制が施行されて以来の町村長、戦後の議長等の紹介
164	入会林野と財産区	H2.3	400円	北地区の菩提地区を中心にした入会林野と北財産区の変遷
165	秦野1990 －HADANOの今－	H2.12	400円	平成2(1990)年の秦野市内の風景、四季の自然、イベントなどを収録した写真誌
166	秦野2000 －写真に残す秦野の1年－	H13.12	400円	20世紀最後の秦野市内の風景、四季の自然、イベントなどを収録した写真誌
167	秦野2010 －未来に伝える秦野の姿－	H23.3	1,200円	10年ごとに秦野の姿を捉えた写真誌の3作目

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
168	山ふところの民俗誌	H4.3	在庫なし	上地区の民俗調査の報告
169	学童集団疎開の記録	H6.3	500円	横浜等の児童が戦争のため、本市の寺院等に集団で疎開したことの記録
170	江戸の参詣講	H7.8	600円	大山詣の講中札等の紹介
171	図説 秦野の歴史	H8.3	在庫なし	秦野の歴史を、写真を使用して紹介
172	丹沢 山のものがたり	H10.9	在庫なし	丹沢登山の歴史、秦野と丹沢の伝説、丹沢に関わる人々、丹沢登山コースなど
173	はだの未来への遺産 —市民が選ぶ未来に残したいもの・はだの50選—	H28.3	300円	市制施行60周年記念事業として実施した「市民が選ぶ未来に遺したいもの・はだの50選」選ばれた対象を掲載
174	秦野年代記 1955—2015	H28.3	400円	市制施行60周年記念事業として、年表と写真で本市の歩みを振り返る
175	市制施行60周年記念事業 大津雲山展	H28.3	600円	市制施行60周年記念事業として開催した大津雲山展の展示作品を掲載
176	はだの歴史博物館 展示ガイドブック	R4.3	600円	令和2年11月にリニューアルしたはだの歴史博物館の常設展示ガイドブック

3 図書館関係

No.	名 称	発行年月	定価	内 容
1	前田夕暮記念室 所蔵資料図録	H5.10	2,000円	前田夕暮の功績を称え、夕暮の遺品、書簡類、掛軸、短冊等の所蔵資料を紹介
2	郷土文学叢書 第1巻 前田夕暮 人と作品	S63.3	在庫なし	図書館開館1周年を記念した講演会の内容をまとめたもの
3	第2巻 前田夕暮の旅と歌	H元.3	1,000円	夕暮の旅を弟子の香川氏がたどり、歌の背景等を探る
4	第3巻 前田夕暮とその周辺の歌人 上Ⅰ	H2.3	1,000円	夕暮及び夕暮系歌人の紹介、前期「詩歌」の同人たちの歌人論
5	第4巻 前田夕暮とその周辺の歌人 上Ⅱ	H2.10	1,000円	夕暮系歌人の紹介、前期「詩歌」の同人たちの歌人論
6	第5巻 前田夕暮とその周辺の歌人 中	H3.3	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、口語自由律期の人々の歌人論
7	第6巻 前田夕暮とその周辺の歌人 下Ⅰ	H4.3	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、夕暮につながる歌誌の人々の歌人論
8	第7巻 前田夕暮とその周辺の歌人 下Ⅱ	H5.10	1,000円	夕暮系歌人等の紹介、夕暮につながる歌誌の人々の歌人論
9	第8巻 前田夕暮の旅と歌 続	H4.3	1,000円	第2巻の続篇・裏磐梯、九州、四国等の旅
10	第9巻 香川進と夕暮	H5.3	1,000円	椎名恒治氏による香川進論、前田夕暮論
11	第10巻 前田透と夕暮	H5.3	1,000円	夕暮・透父子歌人の大正3～昭和17年までの生活をまとめたもの
12	第11巻 夕暮の書簡 上	H5.10	1,000円	夕暮の書簡集・大正5年4月～昭和17年9月
13	第12巻 夕暮の書簡 下	H5.10	1,000円	夕暮の書簡集・昭和17年9月～昭和26年4月
14	郷土文学叢書第13巻 谷鼎・人と作品	H10.3	600円	地元出身の国文学者「谷鼎」の歌集等業績を取上げ刊行したもの
15	郷土文学叢書第14巻 増補改訂版 夕暮歌碑めぐり 前田夕暮の歌碑と文学	H21.3	800円	夕暮の全国の歌碑について、その写真、所在地建立事情、歌の解説、鑑賞等を掲載
16	郷土文学叢書第15巻 前田夕暮 ふるさとのうた上	H13.3	800円	前田夕暮が秦野や丹沢について詠った歌や詩を月ごとにまとめ、また、生い立ちや生家、村の様子等を綴った文章をまとめたもの
17	郷土文学叢書第16巻 前田夕暮 ふるさとのうた下	H15.3	800円	夕暮の記した散文のうち、ふるさと秦野の風景や自らの少年時代の生活を回想した文章を歳時記風にまとめ、解説と年譜をつけ、読みやすく、親しみやすい内容としたもの
18	郷土文学叢書第17巻 前田夕暮百首	H17.10	1,000円	前田夕暮の短歌作品の中から代表的な百首を選び、それぞれに解説と鑑賞をつけたもの。作品の理解を助けるため、「前田夕暮の生涯」、「歌集解題」「年譜」を収録

Ⅳ 教育委員会事務局組織の変遷

○昭和30年1月1日	総務課、学校教育課、社会教育課の3課をもって発足	学校教育課 指導室 教育研究所	学事、保健給食
○昭和34年8月1日	総務課 学校教育課 社会教育課	社会教育部 社会教育課 青少年課	社会教育担当(公民館)(なでしこ会館) 青少年(青少年相談室)(児童館) (青少年会館)(くずは青少年野外センター)
○昭和35年8月1日	管理課 教育課	体育課 図書館	体育、運動公園管理(中央運動公園) 庶務奉仕
○昭和39年4月1日	管理課 教育課	○平成3年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課	庶務調整担当、管理 学事、保健給食
○昭和43年1月1日	管理課 学校教育課 社会教育課	青少年課	社会教育担当(公民館)(なでしこ会館) (桜土手古墳展示館)(緑水庵) 青少年(青少年相談室)(児童館) (青少年会館)(くずは青少年野外センター)
○昭和44年10月27日	総務課 社会教育課	体育課 図書館	体育、運動公園管理(中央運動公園) 庶務奉仕
○昭和45年4月1日	総務課 社会教育課	○平成4年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課	庶務、管理 学事、保健給食
○昭和49年8月1日	総務課 学校教育課 社会教育課	青少年課	社会教育、文化財(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) 青少年(青少年相談室)(児童館) (青少年会館)(くずは青少年野外センター)
○昭和51年4月1日	総務課 学校教育課 社会教育課	体育課 図書館	体育、運動公園管理、国体準備担当 (中央運動公園) 庶務奉仕
○昭和52年4月1日	総務課 学校教育課 社会教育課	○平成5年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課	庶務、管理 学事、保健給食
○昭和59年5月1日	教育総務部 総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課 青少年課 体育課 図書館	○平成7年4月1日 教育総務部 教育総務課 学校教育課 指導室 教育研究所 社会教育部 社会教育課	社会教育、文化財(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) 青少年(青少年相談室)(児童館) (青少年会館)(くずは青少年野外センター) 体育、運動公園管理、国体準備担当 (中央運動公園) 庶務奉仕
○昭和63年4月1日	教育総務部 教育総務課 国体準備室 図書館	○平成16年4月1日 教育総務部 教育総務課	庶務、管理 学事、保健給食 (適応指導教室「いずみ」)
○平成8年4月1日			社会教育、文化財(公民館)(緑水庵) (桜土手古墳展示館)(なでしこ会館) 青少年(青少年相談室)(児童館) (青少年会館)(くずは青少年野外センター) 体育、運動公園管理(中央運動公園)

教育総務部		学校教育課	学務班、保健給食班
教育総務課	庶務、管理	指導室	
学校教育課	学事、保健給食	教育研究所	(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)
指導室		生涯学習部	
教育研究所	(適応指導教室「いずみ」)	生涯学習課	生涯学習班、公民館班、文化財班(公民館)
社会教育部			(緑水庵)(桜土手古墳展示館)(なでしこ会館)
社会教育課	社会教育、文化財(公民館)(緑水庵)	青少年課	(曾屋ふれあい会館)(宮永岳彦記念美術)
	(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)		青少年班(児童館)(曲松児童センター)
青少年課	青少年(青少年相談室)(児童館)	スポーツ課	(くずは青少年野外センター)(青少年会館)
	(青少年会館)(くずは青少年野外センター)		スポーツ班、(スポーツ振興財団)
体育課	体育、運動公園管理(スポーツ振興財団)		(総合体育館)(中央運動公園)
	(中央運動公園)(総合体育館)		(おおね公園)(サンライフ鶴巻)
国体準備室	国体準備担当、競技担当	図書館	庶務奉仕班
図書館	庶務奉仕	文化会館	業務管理班
○平成10年5月1日		○平成17年4月1日	
教育総務部		教育総務部	
教育総務課	庶務班、管理班	教育総務課	庶務班、施設管理班
学校教育課	学事班、保健給食班	学校教育課	学務班、保健給食班
指導室		指導室	
教育研究所	(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)	教育研究所	(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)
生涯学習部		生涯学習部	
生涯学習課	生涯学習班、文化財班(公民館)(緑水庵)	生涯学習課	生涯学習班、公民館班、文化財班、市史
	(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)		編さん班 (公民館)
青少年課	青少年班(児童館)(青少年会館)		(緑水庵)(桜土手古墳展示館)(なでしこ会館)
	(くずは青少年野外センター)		(曾屋ふれあい会館)(宮永岳彦記念美術)
体育課	体育班、(スポーツ振興財団)	青少年課	青少年班(児童館)(曲松児童センター)
	(総合体育館)(中央運動公園)		(くずは青少年野外センター)(青少年会館)
国体推進室	総務担当、競技担当	スポーツ課	スポーツ班、(スポーツ振興財団)
図書館	庶務奉仕班		(総合体育館)(中央運動公園)
○平成11年4月1日			(おおね公園)(サンライフ鶴巻)
教育総務部		図書館	庶務奉仕班
教育総務課	庶務班、管理班	文化会館	業務管理班
学校教育課	学事班、保健給食班	○平成19年4月1日	
指導室		教育総務部	
教育研究所	(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)	教育総務課	庶務班、施設管理班
生涯学習部		学校教育課	学務班、保健給食班
生涯学習課	生涯学習班、文化財班(公民館)(緑水庵)	教育指導課	
	(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)	教育研究所	(適応指導教室「いずみ」)
	(曾屋ふれあい会館)	生涯学習部	
青少年課	青少年班(児童館)(青少年会館)	生涯学習課	生涯学習班、文化財班、市史編さん班
	(くずは青少年野外センター)		(公民館)(桜土手古墳展示館)
体育課	体育班、(スポーツ振興財団)		(なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館)
	(総合体育館)(中央運動公園)		(宮永岳彦記念美術)
図書館	庶務奉仕班	スポーツ振興課	スポーツ振興班
文化会館	業務管理班		(指定管理者・スポーツ振興財団)
○平成13年4月1日			(中央運動公園)(総合体育館)
教育総務部			(おおね公園)(サンライフ鶴巻)
教育総務課	庶務班、施設管理班	図書館	庶務奉仕班
学校教育課	学務班、保健給食班	○平成20年4月1日	
指導室		教育総務部	
教育研究所	(青少年相談室)(適応指導教室「いずみ」)	教育総務課	庶務班、施設管理班
生涯学習部		学校教育課	学務班、保健給食班
生涯学習課	生涯学習班、公民館班、文化財班(公民館)	教育指導課	
	(緑水庵)(桜土手古墳展示館)	教育研究所	(適応指導教室「いずみ」)
	(なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館)	生涯学習部	
	(宮永岳彦記念美術)	生涯学習課	生涯学習班、文化財班
青少年課	青少年班(児童館)(曲松児童センター)		(公民館)(桜土手古墳展示館)
	(くずは青少年野外センター)(青少年会館)		(なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館)
スポーツ課	スポーツ班、(スポーツ振興財団)		(宮永岳彦記念美術)(市史資料室)

図書館 文化会館	(総合体育館)(中央運動公園) 庶務奉仕班 業務管理班 (おおね公園)(サンライフ鶴巻)	スポーツ振興課	スポーツ振興班 (指定管理者・スポーツ振興財団) (中央運動公園)(総合体育館)
図書館 ○平成21年4月1日 教育総務課 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習部 生涯学習課	庶務奉仕班 庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班 (適応指導教室「いずみ」) 生涯学習班、文化財班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) スポーツ振興班 *施設管理担当技幹 (中央運動公園)(総合体育館) (中央こども公園) (立野緑地庭球場) (おおね公園)(サンライフ鶴巻) (スポーツ広場)	○平成28年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習課	庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当 学務担当、保健給食担当 (教育支援教室「いずみ」) 生涯学習担当、文化財担当、公民館担当 (公民館)(桜土手古墳展示館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) 庶務奉仕担当
スポーツ振興課	(公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) スポーツ振興班 *施設管理担当技幹 (中央運動公園)(総合体育館) (中央こども公園) (立野緑地庭球場) (おおね公園)(サンライフ鶴巻) (スポーツ広場)	○平成29年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所	庶務担当、施設管理担当、複合施設推進担当 学務担当、保健給食担当 (教育支援教室「いずみ」)
図書館 ○平成23年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習課	庶務奉仕班 庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班 (適応指導教室「いずみ」) 生涯学習班、文化財班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) 庶務奉仕班	○平成30年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所	庶務担当、施設管理担当 学務担当、保健給食担当 (教育支援教室「いずみ」) (自立支援教室「つばさ」)
図書館 ○平成25年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習課	庶務奉仕班 庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班 (教育支援教室「いずみ」) 生涯学習班、文化財班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (なでしこ会館)(曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) 庶務奉仕班	○平成31年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教職員課 教育指導課 教育研究所	教育総務担当、施設管理担当 学務担当、保健給食担当、中学校給食担当 教職員担当 学習支援担当、教育支援担当 教育研究担当 (教育支援教室「いずみ」) (自立支援教室「つばさ」)
図書館 ○平成27年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習課	庶務奉仕班 庶務班、施設管理班 学務班、保健給食班 (教育支援教室「いずみ」) 生涯学習班、文化財班 (公民館)(桜土手古墳展示館) (曾屋ふれあい会館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) 庶務奉仕班	○令和2年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教職員課 教育指導課 教育研究所	教育総務担当、施設管理担当 学務担当、保健給食担当、中学校給食担当 教職員担当 学習支援担当、教育支援担当 教育研究担当 (教育支援教室「いずみ」) (自立支援教室「つばさ」)
図書館 ○平成27年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教育指導課 教育研究所 生涯学習課	庶務奉仕班 庶務班、施設管理担当、複合施設推進担当 学務担当、保健給食担当 (教育支援教室「いずみ」) 生涯学習担当、文化財担当 (公民館)(桜土手古墳展示館) (宮永岳彦記念美術館)(市史資料室) 庶務奉仕担当	○令和3年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課 教職員課 教育指導課 教育研究所	教育総務担当、施設管理担当 学務保健担当、学校ICT推進担当、 学校給食担当 教職員担当 学習支援担当、教育支援担当 教育研究担当 (教育支援教室「いずみ」) (自立支援教室「つばさ」)
図書館	庶務奉仕担当	○令和4年4月1日 教育部 教育総務課 学校教育課	教育総務担当、施設管理担当 学務保健担当、学校ICT推進担当、

	学校給食担当（学校給食センター）
教職員課	教職員担当
教育指導課	学習支援担当、教育支援担当
教育研究所	教育研究担当
	（教育支援教室「いずみ」）
	（自立支援教室「つばさ」）

○令和5年4月1日

教育部

教育総務課	教育総務担当、施設管理担当
学校教育課	学務保健担当、学校ＩＣＴ化推進担当
	学校給食担当（学校給食センター）
教職員課	教職員担当
教育指導課	学習支援担当、教育支援担当
教育研究所	教育研究担当
（はだのE-Lab）	（教育支援教室「いずみ」）
	（自立支援教室「つばさ」）

○令和6年4月1日

教育部

教育総務課	教育総務担当、施設管理担当
学校教育課	学務保健担当、学校ＩＣＴ化推進担当
	学校給食担当（学校給食センター）
教職員課	教職員担当
教育指導課	学習支援担当、教育支援担当
教育研究所	教育研究担当
（はだのE-Lab）	乳幼児教育センター
	（教育支援教室「いずみ」）
	（自立支援教室「つばさ」）

V 教育のあゆみ

年 号	月	主 な こ と が ら
昭和30年(1955年)	1月 4月	市制を施行 北幼稚園を開園
昭和31年(1956年)	5月 8月 10月	東幼稚園を開園 北中学校に体育館完成 本町中学校に新校舎完成
昭和32年(1957年)	4月	大根幼稚園を開園
昭和34年(1959年)	4月	大根中学校に体育館完成
昭和36年(1961年)	4月	南中学校に体育館完成
昭和38年(1963年)	4月 11月	上幼稚園を開園 南小学校で完全給食を実施（市内全小学校で完全給食を開始）
昭和39年(1964年)	1月 4月 9月	西小学校に講堂完成 東海大学湘南校舎が開校 米国テキサス州パサデナ市との姉妹都市提携
昭和40年(1965年)	3月 12月	東中学校に体育館完成 市重要文化財に石造六地藏尊像を指定
昭和41年(1966年)	3月 5月	市重要文化財に薬師如来像ほか7点を指定 上公民館を開館
昭和42年(1967年)	4月	西幼稚園を開園（全小学校区単位に市立幼稚園を設置） 県立秦野技術高等学校が開校
昭和43年(1968年)	3月 7月	市重要文化財に米倉丹後守一族の墓を指定 西中学校・南小学校にプール完成
昭和44年(1969年)	2月 7月 10月 10月	西中学校に体育館完成 本町中学校・大根中学校にプール完成 新市庁舎が完成 秦野市民憲章を制定
昭和45年(1970年)	3月 4月 5月 7月 12月	東幼稚園に新園舎完成 秦野市教育研究所を設置 南公民館を新築開館 南中学校・東中学校にプール完成 図書館が寿町に新築移転
昭和46年(1971年)	2月 7月	北小学校・西小学校に新校舎完成 上小学校にプール完成 市重要文化財に聖観音菩薩像ほか7点を指定
昭和47年(1972年)	9月 12月	「鳥もすめる環境都市宣言」を決議 ひろはた幼稚園を開園 市重要文化財に桜土手古墳群を指定
昭和48年(1973年)	3月 4月 10月 12月	大根小学校に新校舎完成 みどり幼稚園を開園 西公民館を新築開館 上智短期大学が開校 本町小学校創立100周年記念式典を開催 財団法人秦野市学校建設公社を設立

年 号	月	主 な こ と が ら
昭和49年(1974年)	4月	北幼稚園に新園舎完成 宝蓮寺(菟毛)大日如来坐像が県重要文化財に指定 西中学校に新校舎完成 東幼稚園に新園舎完成
昭和50年(1975年)	4月	広畑小学校・渋沢小学校を開校 すえひろ幼稚園を開園 北公民館を新築開館
	7月	広畑小学校・渋沢小学校にプール完成
	8月	市重要文化財に百八松明及び二子塚古墳を指定
昭和51年(1976年)	3月	渋沢小学校に体育館完成 西幼稚園に新園舎完成 北小学校に新校舎完成 広畑小学校に体育館完成
	4月	しぶさわ幼稚園を開園
昭和52年(1977年)	4月	大根幼稚園に新園舎完成 末広小学校を開校 青少年相談室を設置
	7月	末広小学校にプール完成
	10月	第1号子供広報を発行
	10月	第1回子供祭を開催
昭和53年(1978年)	3月	大根小学校・渋沢小学校・西小学校に新校舎完成
昭和54年(1979年)	2月	大根小学校に新体育館完成
	3月	南小学校・南中学校に新校舎完成 市指定重要文化財に極楽寺の十一面観音像を指定
	4月	大根公民館を新築開館
	5月	北小学校創立100周年記念式典を開催 上幼稚園に新園舎完成
	10月	中央運動公園が完成
昭和55年(1980年)	4月	東小学校に体育館完成
	5月	姉妹都市パサデナ親善使節団が秦野を訪問
	11月	文化会館が開館
昭和56年(1981年)	1月	県立秦野南が丘高等学校が開校
	4月	本町小学校・末広小学校に新校舎完成 本町小学校・南小学校・上小学校に体育館完成 東公民館を新築開館
昭和57年(1982年)	4月	南が丘小学校・堀川小学校・南が丘中学校を開校 みなみがおか幼稚園・ほりかわ幼稚園を開園
昭和58年(1983年)	1月	秦野市と東海大学との提携事業を開始
	4月	郷土出身の歌人前田夕暮の生誕100年記念事業を開催 鶴巻小学校を開校 つるまきだい幼稚園を開園
	8月	下大槻二子塚古墳が県指定史跡に指定
昭和59年(1984年)	4月	渋沢中学校を開校
	6月	第1回丹沢音楽祭を開催
	10月	長野県諏訪市と姉妹都市提携

年 号	月	主 な こ と が ら
昭和60年(1985年)	1月 3月 4月 11月 12月	「秦野盆地湧水群」が環境庁「全国名水百選」に選定 渋沢中学校に体育館完成 本町幼稚園に新園舎完成 本町中学校が第34回全国小中学校新聞コンクール最優秀校を受賞 東中学校に新校舎完成 図書館を新築開館 第1回秦野青少年音楽祭を開催
昭和61年(1986年)	3月 4月	北中学校に体育館完成 「秦野市平和都市宣言」を決議 鶴巻中学校を開校・本町中学校に新校舎完成 北中学校に体育館完成
昭和62年(1987年)	3月 4月	鶴巻中学校に体育館完成 県立秦野曾屋高等学校が開校 本町中学校・大根中学校に新校舎完成
昭和63年(1988年)	4月 11月	本町小学校・北中学校に新校舎完成 第1回はだの子ども野外造形展を開催
平成2年(1990年)	11月	桜土手古墳展示館を開館
平成3年(1991年)	1月 4月 8月	鶴巻公民館を開館 公立幼稚園が全園専任園長となる 上小学校、東小学校に新校舎完成 「子ども平和宣言」を起草
平成4年(1992年)	4月 5月 9月 10月 11月	下大槻東開戸遺跡から国内最大級のこはく大珠を発見 全国野鳥保護のつどい記念式典を開催 学校週5日制による初の土曜休業日 南小学校創立100周年記念式典を開催 3市2町(平塚市、伊勢原市、大磯町、二宮町) 公立図書館広域利用の開始
平成5年(1993年)	4月 10月	末広小学校に通級指導教室「ことばの教室」を設置 上公民館を新築開館 大根中学校に新体育館完成 図書館と東海大学附属図書館との蔵書検索ネットワークを開設 秦野市・東海大学提携10周年記念事業を開催
平成6年(1994年)	3月 3月	県央地区8市1町1村(相模原市、厚木市、綾瀬市、海老名市、座間市、大和市、愛川町、清川村) 公立図書館広域利用の開始 南幼稚園の新園舎完成
平成7年(1995年)	3月 4月 7月	北小学校に新体育館完成 教育支援事業「いずみ」を開始 渋沢公民館を開館 市制施行40周年記念「宮永岳彦展」を開催
平成8年(1996年)	4月 6月 7月	本町公民館を開館 秦野市総合体育館が開館 東小学校にプール完成 第1回秦野市子ども人権委員会を開催
平成9年(1997年)	2月 4月 6月 7月 8月	「はだの子ども人権宣言」を起草 南が丘公民館を開館 1市2町(中井町、大井町) 公立図書館広域利用の開始 北小学校が緑化推進運動功労者として内閣総理大臣賞を受賞 はだの子ども議会を開催

年 号	月	主 な こ と が ら
平成10年(1998年)	3月 4月 10月	公民館や文化会館、体育館などの施設予約システムを開始 西小学校に通級指導教室「ことばの教室」を設置 第53回国民体育大会秋季大会で卓球・山岳競技を開催
平成11年(1999年)	5月 5月 9月 10月	上小学校が愛鳥週間全国野鳥保護のつどい環境庁長官賞を受賞 義太夫節浄瑠璃の竹本駒之助氏が重要無形文化財保持者（人間国宝）に選定 本町中学校に新体育館完成 みどり幼稚園に鈴張保育園を開園し、幼保施設を一体化
平成12年(2000年)	3月 4月 6月 7月 10月	北公民館を新築開館 南中学校に新体育館完成 本町小学校に新プール完成 公民館や総合体育館などで通年開館 西公民館が「優良公民館文部大臣表彰」を受賞
平成13年(2001年)	1月 2月 7月 10月	松田町との公立図書館広域利用の開始 東田原中丸遺跡の発掘見学会を開催 西小学校に新体育館完成 東海大学海洋調査船「望星丸」による青少年洋上体験研修を実施 鶴巻温泉弘法の里湯・宮永岳彦記念美術館が開館 上小学校と上幼稚園PTAがリサイクル推進協議会から全国表彰を受賞
平成14年(2002年)	4月 7月 12月	学校完全週5日制を開始 東海大学海洋調査船「望星丸」で中学生洋上体験を実施 戸川、山ノ神、猿渡の各堰堤が国登録有形文化財に指定
平成15年(2003年)	2月 9月 10月	平沢同明遺跡の弥生前期壺型土器が県重要文化財に指定 小学校給食の食器をすべて強化磁器に切り替え 小・中学校の快適トイレ整備事業が完了 北公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成16年(2004年)	1月 2月 4月 10月	秦野市教育史第1巻近代史料編を刊行 インターネットによる公共施設予約を開始 研究推進校として大根・広畑・鶴巻小学校で2学期制を導入 ひろはた幼稚園に広畑保育園が移転し、幼保施設を一体化 東公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成17年(2005年)	1月 2月 7月 9月 10月 11月 12月	市制施行50周年 堀川公民館を開館 公民館などの施設利用を有料化 本町小学校・堀川小学校で給食調理民間委託を開始 市制施行50周年記念「子どもの歌With you ありがとう」が完成 大韓民国京畿道坡州市と友好都市提携 南公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞 市制施行50周年記念「波多野氏物語」を開催 市制施行50周年記念「はだの丹沢水無川マラソン」を開催
平成18年(2006年)	6月 10月	大根中学校・西中学校で学校業務員民間委託を開始 適応指導教室「いずみ」をなでしこ会館に移転 鶴巻公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成19年(2007年)	7月 10月	表丹沢野外活動センターが開館 すえひろ幼稚園に本町保育園、つるまきだい幼稚園に鶴巻保育園が移転し、幼保施設を一体化 南が丘公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞

年 号	月	主 な こ と が ら
平成20年(2008年)	2月	市無形民俗文化財に相模のささら踊りを指定
	4月	幼稚園と保育園の一体化施設(4園)が「認定こども園」となる 本町小学校及び渋沢小学校に通級指導教室「まなびの教室」を設置 市重要文化財に宝蓮寺・大日堂の二王立像を指定
	8月	「秦野市平和の日」を制定
	10月	大根公民館が「優良公民館文部大臣表彰」を受賞
	12月	図書館で「ブックスタート」を開始
平成21年(2009年)	2月	東中学校に新体育館完成
	3月	秦野市教育委員会教育目標を制定
	4月	2市2町(南足柄市、山北町、開成町)公立図書館広域利用の開始
	10月	上公民館が文部科学省の全国優良公民館表彰を受賞
平成22年(2010年)	5月	県立秦野戸川公園で第61回全国植樹祭を開催
	7月	二子塚古墳で銀装主頭大刀を発見
	11月	渋沢公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成23年(2011年)	3月	秦野市教育振興基本計画「はだの教育プラン」(平成23~27年度)を策定 秦野市生涯学習推進計画(平成23~27年度)を策定
	4月	幼小中一貫教育推進施策を開始
	8月	公立幼稚園あり方検討委員会を設置 学校施設等の空間放射線量測定を開始
	11月	本町公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成24年(2012年)	2月	東日本大震災を教訓に「園校における地震災害対応ガイド」を作成
	6月	学校給食の放射能濃度測定を開始
	7月	学校警察連携協定を締結 本町中学校に新校舎完成
	10月	渋沢小学校耐震補強工事完成によって本市学校施設の耐震化を完了
	11月	東公民館にエレベーター設置 堀川公民館が「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞
平成25年(2013年)	3月	なでしこ会館を廃館
	4月	県立西部総合職業技術校(かなテクカレッジ西部)が開校
	9月	市史資料室を桜土手古墳展示館に移転 市重要文化財に二子塚古墳から出土した銀装主頭太刀を指定
	10月	第19回全国報徳サミット秦野市大会を開催
平成26年(2014年)	1月	(財)秦野市学校建設公社を(一財)秦野市学校保全公社に移行
	4月	姉妹都市提携50周年を記念し姉妹都市バサデナ市親善訪問団が訪問
	7月	小中学校・公民館の電力調達を特定規模電気事業者(PPS)に変更
	9月	全中学校の普通教室等に空調設備を設置
	11月	全中学校に防犯カメラを完備 いじめゼロを目指した中学校区ごとの標語とシンボルマークを作成
平成27年(2015年)	1月	市制施行60周年 北小学校・鶴巻小学校に太陽光発電と蓄電システムを設置
	2月	全小学校普通教室等に空調設備を設置
	3月	しぶさわ幼稚園が早寝早起き朝ごはん運動で文部科学大臣表彰を受賞 いじめ防止基本方針を策定 曾屋ふれあい会館を廃館
	5月	秦野市総合教育会議を設置
	6月	市重要文化財に鶴巻下部大山灯籠行事を指定 いじめ問題対策調査委員会条例及びいじめ問題再調査委員会条例を制定
	8月	いじめ問題対策調査委員会を設置
	10月	本町幼稚園創立100周年記念式典を開催

年 号	月	主 な こ と が ら
平成27年(2015年)	11月	市制施行60周年記念「はだの子ども議会」を開催し、「スマートフォン、携帯電話などに関する決議」を採択 全小中学校に校務支援ソフトを導入 全小学校に防犯カメラを設置
	12月	市制施行60周年記念「大津雲山展」を開催
平成28年(2016年)	1月	秦野市公立幼稚園運営・配置実施計画を策定
	2月	総合教育会議で秦野市教育大綱を策定
	3月	秦野市教育振興基本計画「はだのわくわく教育プラン」(平成28～32年度)を策定 秦野市生涯学習推進計画(平成28～32年度)を策定 秦野よむよむプラン2016(秦野市立図書館基本計画)を策定
	4月	末広小学校に県立秦野養護学校末広校舎小中学部が開校 幼稚園型一時預かり事業を全公立幼稚園で実施 しぶさわ幼稚園・渋沢保育園がしぶさわこども園に移行 教育庁舎が開庁
	6月	図書館開館時間を延長(土、日曜日午後7時まで) 西中学校を第1号のコミュニティ・スクールに指定
	7月	いじめを考える児童生徒委員会において「はだのっ子 SOSカード」を作成し、全児童・生徒に配布
平成29年(2017年)	4月	上幼稚園を上小学校校舎内に移転し、園児への給食提供を開始
	6月	堀川小学校をコミュニティ・スクールに指定 宇山商店店舗兼主屋が国登録有形文化財(建造物)に登録 幼稚園の年少クラス及び預かり保育室等に空調設備を設置
	8月	全小学校に大型テレビモニターを設置
	9月	全小学校にタブレット端末を設置
	10月	西幼稚園創立50周年記念式典を開催 曽屋水道が国登録記念物に、五十嵐商店店舗兼主屋及び蓑毛大日堂・蓑毛地蔵堂・蓑毛不動堂・蓑毛大日堂仁王門が国登録有形文化財(建造物)に登録 図書館視聴覚室の一般開放(有料)を開始
	11月	図書館会議室を改修し、はだの浮世絵ギャラリーがオープン
平成30年(2018年)	3月	学校における働き方改革に伴い学校業務改善方針を策定
	4月	西小学校をコミュニティ・スクールに指定 訪問型個別支援事業「つばさ」を開始 渋沢中学校に通級指導教室を設置 学校事務の共同実施制度を導入
	6月	渋沢中学校をコミュニティ・スクールに指定 幼稚園の年長クラスに空調設備を設置 秦野市立中学校給食基本方針の策定
	7月	いじめ防止基本方針を改定 中学校部活動ガイドラインを策定
	8月	全中学校にタブレット端末及び大型テレビモニターを設置 全小・中学校で学校閉庁日を設定 市重要文化財に東光寺薬師堂山門を指定
平成31年(2019年) 令和元年	3月	学校施設等の空間放射線量測定及び学校給食の放射能濃度の測定を休止 就学援助(新入学学用品費用)の入学前支給を実施 移動図書館「たんざわ号」運行終了
	4月	みなみがおか幼稚園を公私連携幼保連携型認定こども園へ移行 大根小学校に通級指導教室「まなびの教室」を設置 秦野市立中学校給食基本計画の策定
	5月	小中一貫特別支援教育担当者研修の見直し
	7月	民間の保育園等への巡回相談及び保育教諭向け研修会の開催
	8月	南が丘小中学校をコミュニティ・スクールに指定 上小学校をコミュニティ・スクールに指定
	10月	幼児教育・保育の無償化の実施
	12月	中学校給食受注業者決定(基本協定の締結)

年 号	月	主 な こ と が ら
令和2年(2020年)	1月	中学校区ごとの全国学力・学習状況調査結果分析
	2月	一貫教育の視点による家庭学習ノートの作成
	3月	東光寺の市指定重要文化財である木造薬師如来像が県重要文化財に指定 園・小・中学校、コロナによる臨時休校
	4月	西小学校創立100周年記念『歴史の門』を設置 上小学校の小規模特認校制度開始 小学校に勤務する学校司書の勤務を各校週2回から週3回に拡充 旧芦川家住宅主屋（緑水庵）が国登録有形文化財（建造物）に登録
	8月	西中学校に新体育館完成
	9月	西公民館オープン
	10月	渋沢中学校、鶴巻中学校にエレベーター設置
	11月	北中学校、南が丘中学校にエレベーター設置 開館30周年を迎えた桜土手古墳展示館が『はだの歴史博物館』として リニューアルオープン
	12月	全小中学校児童生徒に一人1台の学習用端末（Chromebook）を整備 東門戸遺跡出土琥珀大珠2点・翡翠大珠1点が市指定重要文化財に指定
令和3年(2021年)	3月	秦野市教育振興基本計画（令和3～7年度）を策定 秦野市生涯学習推進計画（令和3～7年度）を策定 秦野市幼児教育・保育環境整備計画（令和3～7年度）を策定 秦野よむよむプラン2021（秦野市立図書館基本計画・後期計画）を策定 「震生湖」が国登録記念物（動物、植物及び地質鉱物関係）に登録
	4月	図書館が雑誌スポンサー制度を導入 西小学校創立100周年記念『歴史の門』を設置 「GIGAスクール攻略リーフレット」の作成配付 小中一体型コミュニティ・スクールを設置拡充（東中学校区、渋沢中学校区）
	7月	市内中学生より秦野市学校給食センターの愛称を募集 「はだのっ子キッチン」と命名 各家庭へ「ICTを活用した家庭学習の手引き」の作成配付
	8月	秦野市農業協同組合と「秦野市と秦野市農業協同組合との中学校給食における 地場産品の活用に関する協定書」を締結 本町中学校エレベーター補強改修工事完了
	9月	秦野市学校給食センター完成
	10月	南中学校、東中学校、大根中学校、西中学校にエレベーターを設置
	11月	中学校完全給食提供開始に向けた学校配膳シミュレーション（2回）を実施
	12月	中学校完全給食提供開始 中学校給食費の公会計制度の導入
令和4年(2022年)	3月	一貫教育の視点による家庭学習ノート（園児向け）の作成と活用 小中学校のトイレ快適化第二次整備事業が完了
	4月	大根幼稚園をひろはたこども園に一体化 小学校給食費の公会計化への移行 中学校給食「ふるさと秦野食育DAY」の創設
	5月	「学びの基盤プロジェクト」モデル校として3校が参加（計8校）
	7月	学校閉庁時刻を全校で設定
	8月	中学校給食「自慢の献立コンテスト」の実施 金剛寺木造阿弥陀三尊立像が市指定重要文化財に指定
	10月	電子図書館サービスの提供開始
令和5年(2023年)	3月	市内全小中学校の照明をLED照明に更新 償還事業完了に伴い（一財）秦野市学校保全公社を解散
	4月	学校体育施設開放に係る予約システムを導入 教育指導課長と教育研究所長の兼任を解除 郷土出身の歌人前田夕暮の生誕140年記念事業を開催（通年）
	5月	教育研究所の機能を旧大根幼稚園舎に移転 愛称：「はだのE-Lab」 「学びの基盤プロジェクト」モデル校を15校に拡充
	9月	国登録記念物である震生湖の誕生100周年を記念した式典を開催
令和6年(2024年)	3月	「園小中一貫教育に係る教育課程の編成指針」を策定 旧澤良商店店舗兼主屋、立花屋茶舗店舗兼主屋、保全堂薬局店舗兼主屋が国登録 有形文化財（建造物）に登録
	4月	乳幼児教育センターを教育研究所（はだのE-Lab）内に設置

秦 野 市 民 憲 章

わたくしたち秦野市民は、丹沢の美しい自然のもとで、このまちの限りない発展に願いをこめ、ここに市民憲章を定めます。

- 1 平和を愛する市民のまち、それは私たちの誇りです。
- 1 きれいな水とすがすがしい空気、それは私たちのいのちです。
- 1 健康ではたらき若さあふれるまち、それは私たちのねがいです。
- 1 市民のための豊かな文化、それは私たちののぞみです。
- 1 みんなの発言で住みよいまちを、それは私たちのちかいです。

この市民憲章は秦野市の発展を願って昭和 44 年 10 月 1 日に制定したものです

The Citizens' Charter of Hadano

This city, in which all of the citizens love peace, is our pride.

This city, full of clean water and refreshing air, is our life.

This city, in which all of the citizens work healthfully and vigorously, is our aspiration.

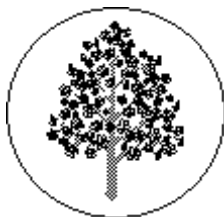
This city, in which all of the citizens create a rich culture, is our hope.

We pledge that our will be full of democratic spirit.

WE ENACTED THIS CITIZENS' CHARTER ON OCTOBER 1st, 1969



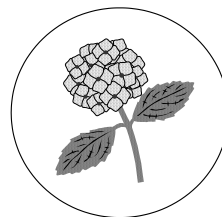
市の木「さざんか」
City Tree
"The Sasanqua"



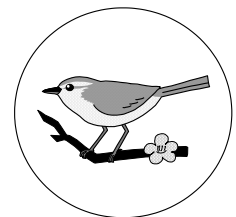
市の木「こぶし」
City Tree
"The Magnolia"



市の花「なでしこ」
City Flower
"The Wild Pink"



市の花「あじさい」
City Flower
"The Hydrangea"



市の鳥「うぐいす」
City Bird
"The Bush Warbler"

秦 野 市 平 和 都 市 宣 言

私たち秦野市民は、平和への限らない願いを込めて
「平和を愛する市民のまち、それは私たちの誇りです」と市民憲章に定めた。
私たちの責務は、この精神にのっとり永遠の平和を希求し、
愛する郷土を守り次代へ引き続いていくことである。
しかし、武力紛争は世界各国で絶え間なく続き、際限のない軍備拡大と核兵器の増強は、
人類の生存に深刻な脅威を与えている。
世界の恒久平和は、すべての人々の切なる願いである。
私たち秦野市民は、国際平和年に当たり非核三原則を堅持するとともに、
永久の平和とあらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を願い、
ここに「平和都市」を宣言する。

昭和61年3月27日

Declaration of Hadano As a City of Peace

*We, the citizens of Hadano with unceasing hope for peace have appended the following to our citizen charter:
“We take pride in our city of peace loving citizens.”*

*Our responsibility is to seek for everlasting peace with firm commitment and to continue to protect the land
we love for our future generations.*

*However, military warfare continues to break out in various areas around the world, and limitless
build-up of military strength and nuclear weapons pose a serious threat to the existence of mankind.*

Eternal peace to reign throughout the world is the sincere hope of each and every person.

*We, the citizens of Hadano, in this International Year of Peace, firmly uphold the three principles of anti-
nuclear weapons, and moreover, hope for the abolishment of all forms of nuclear weapons in all countries.*

In hopes of maintaining peace forever in this world, we hereby declare Hadano City, a “City of Peace.”

March 27th, 1986

子 ども 平 和 宣 言

わたしたちの住む秦野は、豊かなみどりと自然に囲まれた街であり、姉妹都市パサディナをはじめとした諸外国との文化交流も盛んに行われています。

このような環境の中で、わたしたちは、豊かな自然を大切に守り、それぞれの国の文化を尊重しあいながら、「美しい秦野」「平和な世界」を築き上げることを願い、ここに子ども平和宣言を發表します。

- 1 わたしたちは、世界の人々と手をつなぎ、仲よく楽しい社会をつくります。
- 1 わたしたちは、物の尊さを自覚し、むだをなくすよう努力します。
- 1 わたしたちは、恵まれた自然を大切にし、きれいで住みよいまちづくりに努力します。
- 1 わたしたちは、世界中にだれもが安心してすごせる社会をのぞみます。

1991年8月4日

親と子の平和のつどいで発表 市内13小学校の児童代表により起草

鳥 も す め る 環 境 都 市 宣 言

わたくしたち秦野市民は、きれいな水とすがすがしい空気の中で、
緑と花に親しみ、鳥もさえずる豊かなくらしと快適な生活環境を守るため、
『鳥もすめる環境都市』宣言をします。

昭和47年9月29日

Declaration of Hadano

As a City of an Environmental Protection City

**We, the citizens of Hadano, love the greenery and flowers of our city,
blessed with clean water and refreshing air.**

**In order to protect this rich and harmonious environment
where the singing of birds too, can be enjoyed,
we hereby declare Hadano city, an "Environmental Protection City."**

September 29th, 1972

はだの子ども人権宣言

～私たちの未来を私たちの手で～

明るく楽しい生活を送りたい、これは私たちみんなの願いです。

あなたは知っていますか。

あなたのまわりの仲間には、いいところがたくさんあることを。

そして仲間一人ひとりが違ったいいところをもっていることを。

だからこそ、一人ひとりを大切にしたいです。

だからこそ、「いじめ」は絶対に許せないのです。

そして、みんなで「明るく楽しい生活」を築きたいのです。

私たち秦野市の小・中学生は、話し合い、協力して、私たちにできることから取り組もうと思います。

私たちは、いじめを絶対に許しません

☆感じよう！ あなたにとってはささいなことでも、相手にとっては・・・？

☆考えよう！ 相手の気持ち、相手の立場になって。

☆勇気をもとう！ 一人の小さな声でも、みんなの大きな声に。

☆うちあけよう！ 悩み、苦しみを友だちに、先生に、家の人へ。

あなたも、みんなも輝く仲間づくりをしよう

☆笑顔で明るく気持ちよく、人と接しよう！

☆たった一人の意見でも、みんなでよく聞き考え、大切にしよう！

☆喜び、悲しみ、悩みを語り合える友だちになろう！

☆見方、考え方など、自分との違いを認め合おう！

力を合わせ、すばらしい未来を築いていこう

☆いじめのない明るく楽しい学校生活にするために、

学級会や児童会・生徒会で話し合おう！ 取り組もう！

☆あなたにできることを、自分で考え、実行しよう！

あなたは気づいていますか。

あなた自身にもいいところがたくさんあることを。

そして、あなたの思いやりのある言葉や行動が、まわりの仲間たちを勇気づけることを。

さあ、みんなが手をつないで語り合いましょう。

明るく楽しい生活を送るためには、今何ができるのかを。

そして、取り組みましょう。あなたができることから。

それが、一人ひとりを大切にしたい、私たちの未来を築く第一歩となるのです。

それが、世界中のすべての子どもたちと手をつないで、私たちの未来を築く第一歩となるのです。

1997. 2. 21

秦野市子ども人権委員会

秦野市立各小学校児童会

秦野市立各中学校生徒会

＜おとなの皆さんへ＞

私たち秦野市の小・中学生は、明るく楽しい生活するために、一生懸命に考えました。

そして「はだの子ども人権宣言～私たちの未来を私たちの手で～」を作りました。

その実現のために力を合わせて努力してゆきたいと思っています。そこで大人の皆さんにお願いがあります。

私たちの話や相談に、じっくりと耳を傾けて聴いてほしいのです。

私たちを、じっくりと見つめて受けとめてほしいのです。

そして、私たちの取り組みを見守ってほしいのです。



秦野の教育（令和 6 年度）

令和 6 年 6 月発行

編集・発行 秦野市教育委員会

秦野市桜町 1 - 3 - 2

電話 0463-84-2783

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>
